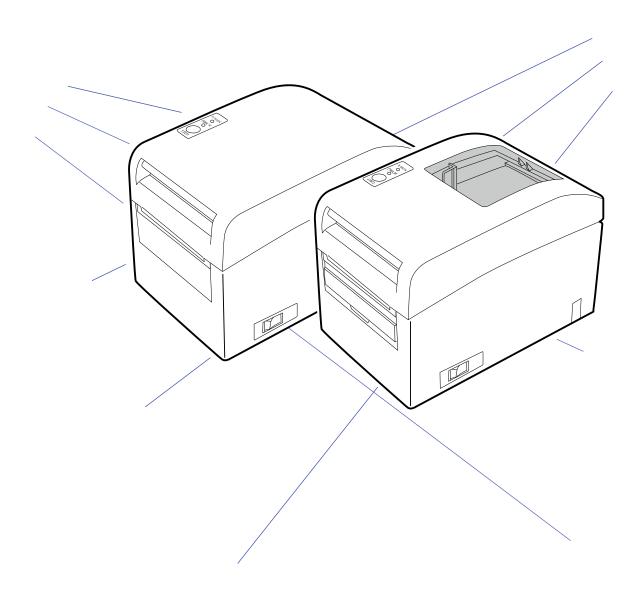


# MultiCoder 300S2Dシリーズ

プリントサーバソフトウェアマニュアル



### 商標について

NEC、NEC ロゴは日本電気株式会社の登録商標です。

MultiCoder は NEC エンベデッドプロダクツ株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

UNIX は The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。

Ethernet は、米国ゼロックス社の商標です。

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

### 0S の表記について

このマニュアルでは OS を以下のように略して表記しています。

Windows 10 はMicrosoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、および Microsoft Windows 10 Enterprise operating system の略です。

Windows 8.1 はMicrosoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、および Microsoft Windows 8.1 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8 は Microsoft Windows 8 operating system、Microsoft Windows 8 Pro operating system および Microsoft Windows 8 Enterprise operating system の略です。

Windows 7 は Microsoft Windows 7 Ultimate operating system および Microsoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating systemの略です。

Windows Vista は Microsoft Windows Vista Ultimate operating system および Microsoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Business operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating system およびMicrosoft Windows XP Professional operating system の略です。

Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating system の略です。

Windows Server 2012 R2は、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Standard および Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system, Essentials の略です。

Windows Server 2012は、Microsoft Windows Server 2012 operating system,Standard および Microsoft Windows Server 2012 operating system,Essentials の略です。

Windows Server 2008 R2は、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system, Standard および Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system, Enterpriseの略です。

Windows Server 2008 は、Microsoft Windows Server 2008 operating system,Standard および Microsoft Windows Server 2008 operating system,Enterprise の略です。

Windows Server 2003 は、Microsoft Windows Server 2003 operating system, Standard Edition および Microsoft Windows Server 2003 operating system, Enterprise Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system, Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system, Enterprise Editionの略です。

### ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 5. 運用した結果の影響については4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 6. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

# はじめに

NEC プリントサーバー(以下、「プリントサーバー」と呼ぶ)は、10BASE-T/100BASE-TX 対応プリントサーバーです。プリントサーバーをお手持ちのプリンターに接続すれば、Windows でネットワークプリンターとして共有することができます。

また、プリントサーバーの設定は、初心者および管理者向けに多彩なツールを用意し、添付のソフトウェア CD-ROM に収録しています。

本書をお読みになり、プリントサーバーを十分にご活用ください。

# マニュアルの読み方

Windows をお使いの方は、Adobe Acrobat ReaderあるいはAdobe Readerを使用してソフトウェアマニュアルを閲覧することができます。

このソフトウェアマニュアルを、使いやすくお読みいただくために、vページに簡単な目的別のガイドを記載しております。

ソフトウェアのインストールおよび設定では、MultiCoder 300S2DX で LANモデルを使用した場合を例にあげて説明します。他プリンターをお使いの場合は、機種名を読み替えてご覧ください。

### 本文中で使用する記号の意味

このマニュアルでは、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内 容
多重要	この注意事項および指示を守らないと、本製品が故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
チェック	この注意事項および指示を守らないと、本製品が正しく動作しないことがあります。

### 本書の読み方

本書はプリンターの LAN インターフェースを使用する際に必要なネットワーク設定方法およびソフトウェアについて説明します。

### ソフトウェアマニュアルの開き方

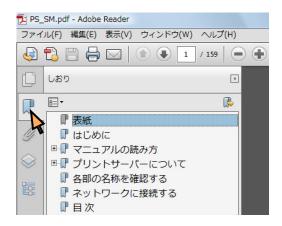
このソフトウェアマニュアルは、目的のページを検索しやすいように、しおりやサムネールが設定してあります。 ここではしおりやサムネールの使い方、印刷方法などを Adobe Reader を使用して簡単に説明します。Adobe Reader の詳 しい説明についてはヘルプメニューの [Adobe Reader のヘルプ] をご覧ください。

### 目的のページを表示する

[しおり]、[サムネール] のナビゲーション機能やリンク機能を使って目的のページを表示します。

### しおりを使う

しおりは目次のようなものです。しおりを表示させると全体の内容が一覧でき、そこから見たいページを選ぶこともできます。



PS\_SM.pdf - Adobe Reader ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) しおり 8= - □ AdminManager を終了する 9 □ AdminManager (こついて □ □ AdminManage J基本操作 Ѿ プリントサーバーを検索する □ IP アドレスを手動で設定する - 
『プリントサーバーを再起動する - 

『 プリントサーバーを初期化する 中 P AdminManager の環境を設定す 『TCP/IP]シート 『Timeoutiシート ₩ 設定項目一覧表示 □ プリントサーバーの詳細設定 『プリントサーバーの設定』の □ □ General を設定する ■ 各項目の説明 □ TCP/IP を設定する ₩ 各項目の説明 □ SNMP を設定する ■ 各項目の説明

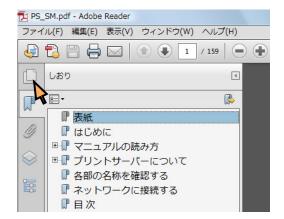
- 1 [しおり] タブ アをクリックします。
- 2 右クリックして [手のひら] ツールを表示させます。
- $\it 3$  表示させたいしおりを選びクリックします。

しおりの上へ [手のひら] ツールを移動すると [指さし] の形に変わるので、その場所をクリックしてください。選んだしおりのページが表示されます。 階層化された項目は、項目名の左側に [+]、[-] の記号が表示されます。その下の階層は [+] を押すと表示し、[-] を押すと非表示になります。

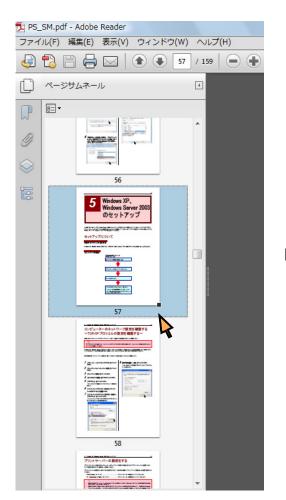


### サムネールを使う

サムネールはそのページの全体のイメージを小さく表示したものです。表示したいページを見つけ、クリックすることで目的のページを表示することができます。

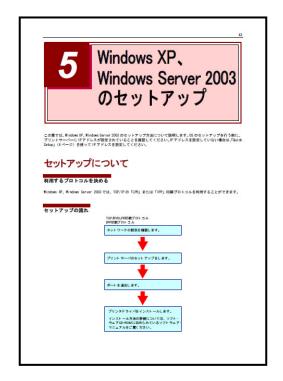


1 [ページサムネール] タブ 🔲 をクリックします。



**2** 表示させたいページのサムネールを選びクリックします。

サムネールの上へ [手のひら] ツールを移動すると [矢印] の形に変わるので、その場所をクリックしてください。選んだページが表示されます。



# プリントサーバーについて

### 特長

プリントサーバーは、10BASE-T/100BASE-TXに対応しております。プリントサーバーをご利用いただくとイーサネットとプリンターを直接接続するので、イーサネットケーブルが敷設されている場所であれば、プリンターを設置することができます。また、イーサネット内であれば、1台のプリンターを複数のユーザで共有することもできます。

### さまざまなプロトコルに対応

TCP/IP、HTTP、Telnet などのプロトコルに対応しています。

### 10BASE-T/100BASE-TX に対応

ネットワーク内の通信速度に合わせて自動的に切り替わります。

### IPP(Internet Printing Protocol)に対応

印刷プロトコル IPP を搭載しています。IPP を利用すれば、インターネットを通じて遠隔地にあるプリンターに対して印刷を行うことや、遠隔地からの印刷を受けることができます。

### 動作環境

製品に必要な環境は、以下のとおりです。

### ネットワークに接続するために必要な機器

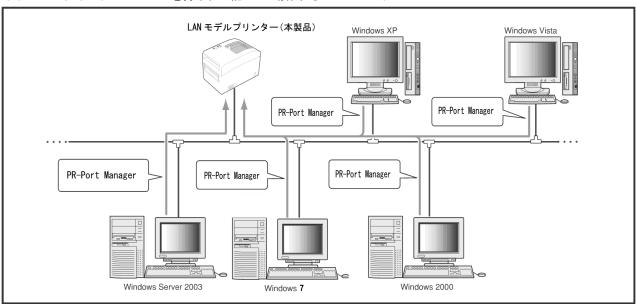
- ・ストレートネットワークケーブル(10BASE-T 環境ではカテゴリ3以上、100BASE-TX 環境ではカテゴリ5以上)
- ・イーサネットハブ (HUB)
- ・プリンター本体

### 対応 OS

Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows 2000 日本語版

### 対応コンピューター

ネットワークインターフェースを持ち、上記 OS が動作するコンピューター



本製品はPrintAgent、NEC Internet Printing System (IPP)、NEC TCP/IP Port、NEC Print Server Portには対応していません。

# 使用上のご注意

プリントサーバーを取り扱うときには次の点について注意してください。

### プリンターを確認する

プリンターに添付のマニュアルを参照して、プリントサーバーがプリンターに取り付けられることを確認してください。

### 指定のネットワークケーブルを使用する

ストレートケーブルをご用意ください。10BASE-T環境の場合、カテゴリ3以上のストレートネットワークケーブルが必要です。100BASE-TX環境の場合、カテゴリ5以上のストレートネットワークケーブルが必要です。

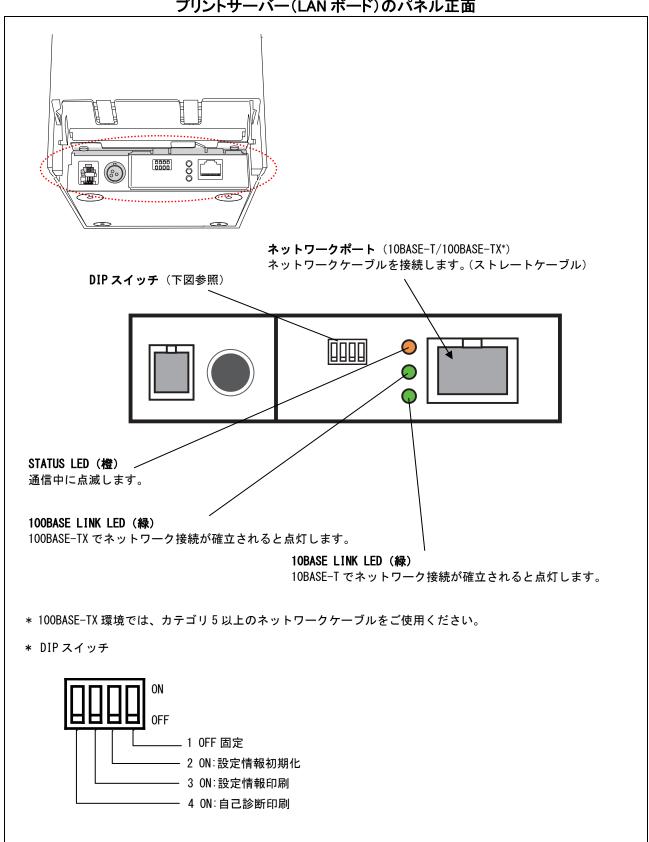
### ネットワーク管理者(アドミニストレータ)が作業する

プリントサーバーを取り付けたプリンターのネットワークへのインストールは、ネットワーク管理者が行ってください。

# 各部の名称を確認する

プリントサーバーの各部の名称と機能について説明します。 使用する前にそれぞれの名称と位置などを確認してください。

### プリントサーバー(LAN ボード)のパネル正面

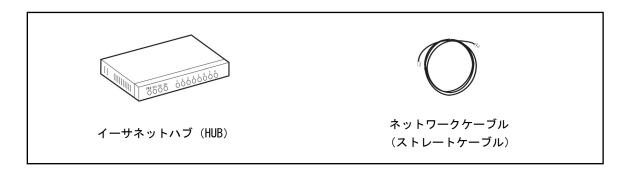


# ネットワークに接続する

### チェック

100BASE-TX 環境でお使いの場合は、100BASE-TX 対応のイーサネットハブ(HUB)とカテゴリ 5 以上のネットワークケーブル、10BASE-T 環境でお使いの場合は、カテゴリ 3 以上のネットワークケーブルをご用意ください。

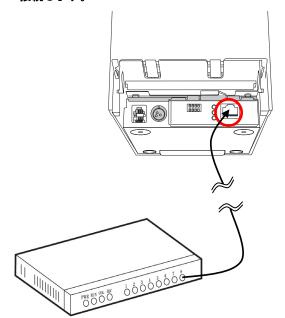
プリントサーバーをネットワークに接続するためには、以下のものが必要です。



**1** プリンターの電源を OFF にします。



2 プリントサーバーのネットワークポート (10BASE-T/100BASE-TX) にネットワークケーブルを 接続します。



**3** イーサネットハブ (HUB) に、ネットワークケーブル のもう一方を接続します。

# 目 次

はじめにiii	3 Windows 7.
	Windows Server 2008 R2.
マニュアルの読み方iv	のセットアップ21
オンラインマニュアルの開き方iv	0) E 9 P 7 9 9 21
ソフトウェアマニュアルの開き方 v	セットアップについて21
目的のページを表示するv	利用するプロトコルを決める21
	セットアップの流れ21
プリントサーバーについてvii	
特 長vii	コンピューターのネットワーク設定を確認する
動作環境 viii	~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 22
使用上のご注意 ix	
	プリントサーバーの設定をする24
各部の名称を確認するx	
	ポートの追加とプリンタードライバーの
ネットワークに接続するxi	インストール25
	PR-Port Manager の LPR 印刷機能を
	使用する25
1 ソフトウェア	印刷先のプリンターポートの追加 25
のインストール1	プリンタードライバーの
ソフトウェアを起動する2	インストール27
プリントサーバーソフトウェア CD-ROM	PR-Port Manager の IPP 印刷機能を
について3	使用する28
1 - Jui C	印刷先のプリンターポートの追加. 28
Quick Setup4	プリンタードライバーの
Quick Setup4	インストール31
PR-Port Manager のインストール 8	
	1 Windows Vista
	4 Windows Vista
2 Windows 10、Windows 8.1、	Windows Server 2008
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·
Windows 8、Windows Server 2012 R2、	Windows Server 2008 のセットアップ32
Windows 8、Windows Server 2012 R2、 Windows Server 2012	Windows Server 2008
Windows 8、Windows Server 2012 R2、	Windows Server 2008 のセットアップ 32
Windows 8、Windows Server 2012 R2、 Windows Server 2012	<b>Windows Server 2008 のセットアップ</b>
Windows 8、Windows Server 2012 R2、 Windows Server 2012 のセットアップ10	<b>Windows Server 2008 のセットアップ</b>
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10	Windows Server 2008       32         のセットアップ       32         セットアップについて       32         利用するプロトコルを決める       32         セットアップの流れ       32
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ . 11	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ10 セットアップについて10 利用するプロトコルを決める10 セットアップの流れ10 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ . 11 プリントサーバーの設定をする13	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーの
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する 39
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する 39 마刷先のプリンターポートの追加 39
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する 39 ロ刷先のプリンターポートの追加 39 プリンタードライバーの
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する 39 마刷先のプリンターポートの追加 39
Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ	Windows Server 2008 のセットアップ 32 セットアップについて 32 利用するプロトコルを決める 32 セットアップの流れ 32 コンピューターのネットワーク設定を確認する~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ 33 プリントサーバーの設定をする 35 ポートの追加とプリンタードライバーのインストール 36 PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する 36 印刷先のプリンターポートの追加 36 プリンタードライバーのインストール 38 PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する 39 ロ刷先のプリンターポートの追加 39 プリンタードライバーの

Į	5 Windows XP、	8	AdminManager の利用	. 75
	Windows Server 2003			
	のセットアップ43	P	AdminManager の起動と終了	
	のセットアック45		直接起動する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	セットアップについて43		コンピューターから起動する場合	
	利用するプロトコルを決める 43		AdminManager を終了する	80
	セットアップの流れ			
	L )   )	A	AdminManager について	81
	コンピューターのネットワーク設定を確認する		メニューバーの構成	82
	~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ . 44		ツールバーの構成	83
	~10万/17 プロドコルの設定を確認する~ . 44			
	プリントサーバーの設定をする45	A	AdminManager の基本操作	84
	ノリントサーバーの設定をする43		プリントサーバーを検索する	
	10 1 - 14 1 - 1 - 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		パスワードを設定する	
	ポートの追加とプリンタードライバーの		IP アドレスを手動で設定する	
	インストール		プリントサーバーを再起動する	
	PR-Port Manager の LPR 印刷機能を		プリントサーバーを初期化する	
	使用する46		AdminManager の環境を設定する	
	印刷先のプリンターポートの追加 . 46		TCP/IP]シート	
	プリンタードライバーの		[Timeout]シート	
	インストール48		プリンターステータス	
	PR-Port ManagerのIPP印刷機能を		システムステータス	
	使用する49			
	印刷先のプリンターポートの追加 49		設定項目一覧表示	94
	プリンタードライバーの	١.	<del>-</del> · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	٥٢
	インストール52		プリントサーバーの詳細設定	95
			[プリントサーバーの設定] の	٥.
			表示方法	
(	6 Windows 2000		General を設定する	
	のセットアップ53		各項目の説明	
	ひとり [*		TCP/IP を設定する	
	セットアップについて53		各項目の説明	
	利用するプロトコルを決める53		SNMP を設定する	
	セットアップの流れ53		各項目の説明	
			メール受信用機能(POP)を設定する	
	コンピューターのネットワーク設定を確認する		各項目の説明	
	~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~ . 54		メール送信機能(SMTP)を設定する	
			各項目の説明	
	プリントサーバーの設定をする55		プリンター出力ポートを設定する	. 104
	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		各項目の説明	. 104
	ポートの追加とプリンタードライバーの		設定項目一覧	. 105
	インストール		General 関連	. 105
	PR-Port Manager の LPR 印刷機能を		TCP/IP 関連	. 106
	使用する		SNMP 関連	. 107
	印刷先のプリンターポートの追加 56		POP 関連	. 108
	プリンタードライバーの		SMTP 関連	. 109
	インストール58		Printer Port 関連	. 110
	PR-Port ManagerのIPP印刷機能を		自己診断印刷を実行する	. 111
	使用する 59			
	印刷先のプリンターポートの追加 59	V	leb ブラウザの利用	. 111
	プリンタードライバーの		Web ページを表示する	
			AdminManager から Web ページを	
	インストール62		表示する	112
			Web ブラウザから Web ページを	
	7 00 挿進の印刷をニノマン!		表示する	112
	7 OS 標準の印刷クライアント		Web ページから設定する	
	機能で印刷する63		本製品 Web ページメニュー構成	
	Standard TCD/ID #_ L 조디테ナ Z GA		本製品 Web ハーシュニュー情放	
	Standard TCP/IPポートで印刷する 64		プリントサーバー機能	
	IDD +° L⊼CDRI+Z		フリントサーバー機能 General	
	LPR ポートで印刷する 68			
	IDD 18 1 - 2 CD - 2 1 -		TCP/IP	
	IPP ポートで印刷する 71		SNMP	
			PRINTER	. 11/

	E-Mail 受信(POP) E-Mail 送信(SMTP)	
(	9 Popup Status Monitor	120
	Popup Status Monitor について	121 122 122 123 123 124 124
1	0 故障かな?と 思ったときは	115
	導入時の障害	127
	印刷時の障害	128
1	1 技術情報	118
	仕 様	130
	ハードウェア仕様	
	ソフトウェア仕様	130
	DHCP で IP アドレスを設定する DHCP による IP アドレスの設定	
	TELNET について	133
	TELNET でログインした場合の表示例 . Configure General を実行したときの	133
	表示例[1] Configure TCP/IPを実行したときの	134
	表示例[2] DNS を実行したときの	134
	表示例[2-8]	134
	POP を実行したときの 表示例[2-9]	134
	表示例[2-9-4]	135
	SMTP を実行したときの 表示例[2-10]	135
	Event to Address1 を実行したとき	の
	表示例[2-10-4]	135
	表示例[2-10-6]	
	IP Filter Configを実行したときの 表示例[2-11]	
	Configure SNMP を実行したときの	
	表示例[3] Configure Printer Port を実行したと	
	表示例[4]	
	Display Status を実行したときの 表示例[96]	138
	prn1 を実行したときの	
	表示例[96-1]system を実行したときの	
	表示例[96-2]	138

	Reset Settings to Defaults を実行した ときの表示例[97]139 Restart Print Server を実行したときの
	表示例[98]139 Exit を実行したときの表示例[99]139
	Windows ファイアウォールの設定 140
ļ	索 引143

# 1 ソフトウェアの インストール

この章では、Windows 環境からプリントサーバーの初期セットアップを行う方法と、プリントサーバーとお使いのコンピューターの間で印刷データなどの通信をするためのプリンターポートのインストール手順について説明します。 プリントサーバーの初期セットアップは、プリントサーバーに添付のプリントサーバーソフトウェア CD-ROM の「Quick Setup」をお使いになることをお勧めします。「Quick Setup」は、簡単なウィザード形式になっています。

セットアップ後、お使いのオペレーティングシステムに合わせて 2 章以降の説明を参照し、コンピューターへのプリンターポートの追加とプリンタードライバーのインストールを行ってください。

また、プリントサーバーの詳細な設定や内容を確認するためには「8 AdminManagerの利用」(75ページ)をご利用ください。

# ソフトウェアを起動する

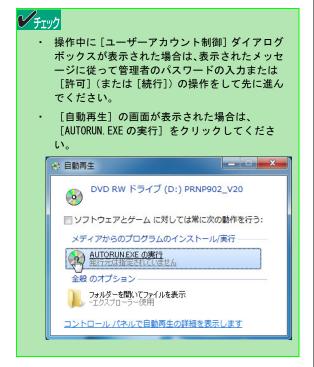
プリントサーバーをご使用になる場合、プリントサーバーソフトウェア CD-ROM のインストールプログラムを使ってソフトウェアをインストールします。プリントサーバーソフトウェア CD-ROM は、CD ドライブにセットすると自動的にメニュープログラムが起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「Autorun.exe」を実行してください。

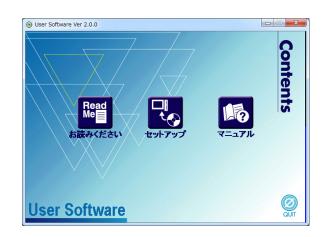
ここでは、Windows 7を例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

- **1** Windows 7を起動します。

[User Software] のメニュープログラムが自動的に 起動して、メインメニューの画面が表示されます。



**3** インストールするソフトウェアを選択して、アイコンをクリックします。



[お読みください]のアイコンをクリックし、「User Software 使用上の注意」をお読みください。CD-ROMの内容、ユーティリティの利用方法や制限事項が記載されています。

# プリントサーバーソフトウェア CD-ROM について

本プリントサーバーソフトウェア CD-ROM の構成は以下のとおりです。



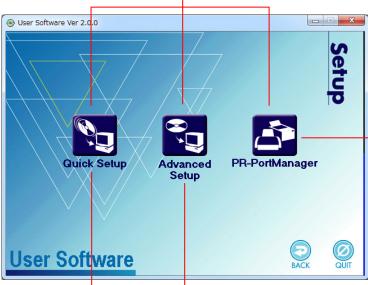
### お読みください

本、CD-ROMを使用する上での注意事項が記載されています。ご使用になる前に、必ずお読みください。

### マニュアル

プリントサーバーのオンラインマニ ュアルが起動します。

マニュアルを読むためには Adobe Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。



### Advanced Setup (75ページ)

プリントサーバーを詳細に設定するための AdminManager を起動またはインストールします。 ネットワークに詳しい方向けです。

### Quick Setup (4ページ)

プリントサーバーを簡単に設定するためのインストールウィザードが起動します。 印刷を行うまでの最低限必要なプリントサーバーとコンピューターの設定を行いま す。プリントサーバーをはじめてお使いの方向けです。詳しいインストール手順に ついては次ページからの「Quick Setup」をご覧ください。

### PR-Port Manager のインストール (8ページ)

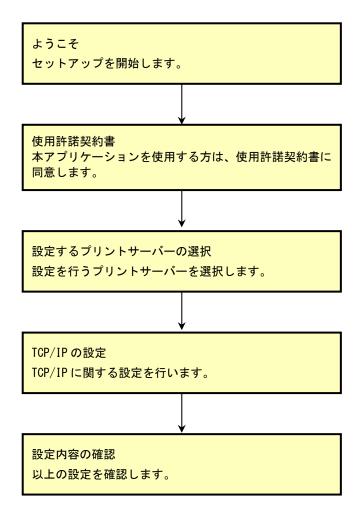
コンピューターからプリンターへ直接印刷するためのネットワーク印刷クライアントソフトウェアをインストール します。

TCP/IP の「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを選択することができます。新たに印刷環境をコンピューターに設定される方は、インストールしてください。

# **Quick Setup**

「Quick Setup」は、プリントサーバーを利用するための簡易インストールウィザードです。ご使用の Windows とプリントサーバーの基本的な設定を一連の操作で行うことができます。インストールウィザードの説明に従ってください。 以下に示すフローは、インストール方法の概要です。

セットアップ後、プリントサーバーの詳細な設定や内容確認をするためには「8 AdminManager の利用」(75 ページ) をご利用ください。



「Quick Setup」は TCP/IP プロトコルを使用してプリントサーバーを検索し、設定を行います。ご利用のネットワークコンピューターに TCP/IP プロトコルがインストールおよび設定されている必要があります。

### チェック

- ・ セットアップ開始の前に Windows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された場合、[いいえ] を選択すると、プリントサーバーの検索が行えない場合があります。その場合は、「11 技術情報」の「Windows ファイアウォールの設定 ~ IP アドレスが 0.0.0.0 のプリントサーバーを検索する場合 ~ 」(140 ページ)を参照してください。
- ・ Quick Setup でご使用の Windows とプリントサーバーの基本的なセットアップを完了したら、コンピューターに「PR-Port Manager」をインストールします。「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) へ進んでください。

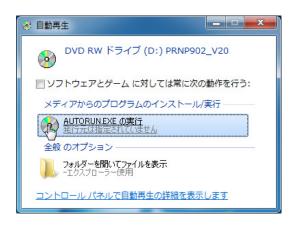
ここでは、Windows 7を例にとり、セットアップの手順を説明します。

- **1** プリントサーバーを取り付けたプリンターの電源をONにします。
- 2 コンピューターにプリントサーバーソフトウェア CD-ROM をセットします。

[User Software] が起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「Autorun. exe」を実行してください。

[自動再生] の画面では [AUTORUN. EXE の実行] を クリックしてください。



**3** [セットアップ] ボタンをクリックし、[Quick Setup] ボタンをクリックします。

[Quick Setup ウィザード] が起動します。





### チェック

- ・ システムの変更に関わる操作をする際に管理者 権限を持ったパスワードの入力を要求された場 合は、表示されたメッセージに従って管理者のパ スワードの入力または[許可](または[続行]) の操作をして先に進んでください。
- ・ Windows ファイアウォールの例外リスト登録の 確認画面が表示された場合は、[はい] を選択してセットアップを進めてください。
- 4 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーのセットアップを行います。



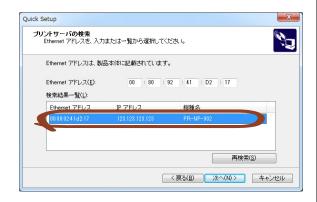
**5** 「使用許諾契約書」の内容を確認し、[はい] をクリックします。

使用許諾契約書に記載の内容に同意すると、ネットワーク上のプリントサーバーが検索され、一覧に表示されます。



# **6** セットアップを行うプリントサーバーを一覧から選択します。

[Ethernet アドレス] のボックスには「00:80:92」で始まる6桁の英数字が入ります。一覧にセットアップするプリントサーバーが表示されていない場合は、プリントサーバーを取り付けたプリンターの電源がON になっていることを確認して[再検索]をクリックしてください。それでも表示されない場合は、[Ethernet アドレス] ボックスに直接入力してください。



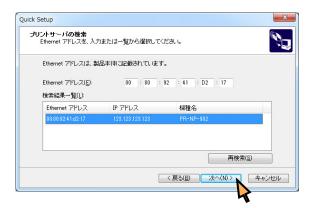
### チェック

- ネットワーク環境によっては「Ethernet アドレス」の検索に 1~2 分かかる場合があります。
- ・ 複数のプリントサーバーがネットワーク上に存在する場合、Ethernet アドレス、機種名を十分確認の上、間違いがないようご注意ください。製品固有の Ethernet アドレスは、自己診断/設定内容の印刷結果またはプリントサーバーの裏面に記載されています。

(例:00:80:92:41:D2:17)

### 7 [次へ] をクリックします。

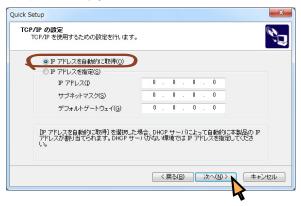
TCP/IP の設定画面が表示されます。



プリントサーバーが工場出荷時の設定状態で、接続しているネットワーク上に DHCP サーバーが存在しない場合は、次の手順に記載の DHCP の設定は表示されません。「手動で設定する場合」を参考に設定してください。

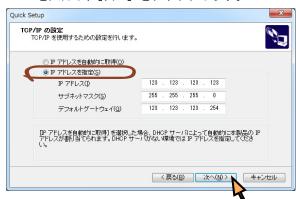
### $m{\it 8}$ <DHCP を使用する場合>

[IP アドレスを自動的に取得]を選択し、[次へ] を クリックします。



### <手動で設定する場合>

[IP アドレスを指定] を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイアドレスを入力し、[次へ] をクリックします。



ここで設定する IP アドレスは、使用するコンピューターと同一のセグメントにする必要があります。

[次へ]をクリックすると、「Quick Setup」で設定された内容が表示されます。

- **9** 設定内容を確認します。
- *10* 間違いがなければ、[実行] をクリックします。

入力した項目を修正したい場合は、 [戻る] をクリックし、 修正したいダイアログボックスに戻り設定し直してください。



# **11** パスワードが設定されている場合は、パスワードを入力し、[0K] をクリックします。

設定内容がプリントサーバーに送信されます。



# **12** [完了] をクリックし、Quick Setup を終了します。



"PR-Port Manager をインストールしますか?"で [いいえ] を選択した場合は、Quick Setup は以上で 終了です。

[はい] を選択した場合は、PR-Port Manager のインストールウィザードが始まります。

PR-Port Manager のインストールのページの手順にしたがってインストールしてください。

# PR-Port Manager のインストール

お使いのコンピューターからプリントサーバーに印刷データを送るためには、お使いのコンピューターにプリントサーバ 一用のプリンターポートをインストールする必要があります。このプリンターポートを「PR-Port Manager」と呼びます。 PR-Port Manager には、LPR クライアント(本プリントサーバー専用) および IPP クライアントの機能があります。

・ 本プリントサーバーでのみ使用できます。他の製品には使用できません。

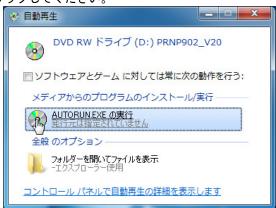
ここでは、Windows 7を例にとり、ソフトウェアのインストール手順を説明します。

- **月** Windows 7を起動します。
- ます。

[User Software] が起動してメインメニューの画面 が自動的に表示されます。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープロ グラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM の ルートディレクトリにある「Autorun. exe」を実行してくだ さい。

[自動再生] の画面では [AUTORUN. EXE の実行] をク リックしてください。



[セットアップ] ボタンをクリックし、[PR-Port Manager] をクリックします。

[PR-Port Manager インストール] ウィザードが起動 します。





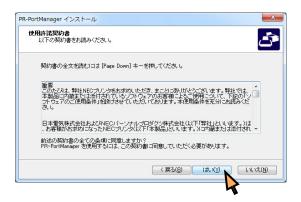
[次へ] をクリックします。

PR-Port Manager のセットアップを行います。



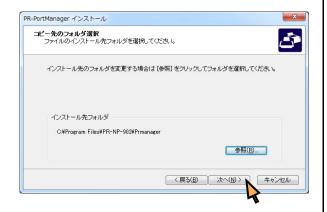
[使用許諾契約書] の内容を確認し、[はい] をクリ ックします。

使用許諾契約書に記載の内容に同意すると、インスト ールするファイルのコピー先が表示されます。



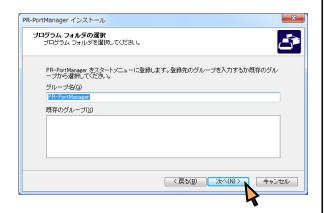
### $m{6}$ インストール先を選び、 $[次 \land]$ をクリックします。

インストールするプログラムフォルダが表示されます。

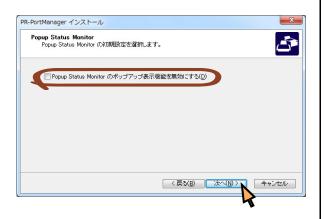


ププログラムフォルダを選び、[次へ]をクリックします。

インストール開始画面が表示されます。

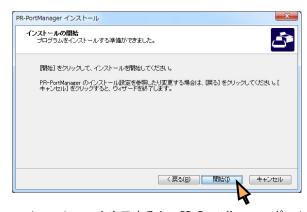


**8** Popup status Monitor のポップアップ表示機能を無効にするのチェックを外して [次へ] をクリックします。



### **夕** [開始] をクリックします。

PR-Port Manager のインストールを開始します。インストール中、プログレスバーが表示され、インストールの進行状況が表示されます。



インストールを完了すると、PR-Port Manager ポートの設定を確認する画面が表示されます。

# **10** PR-Port Manager ポートの設定を行うか、行わないかを選択し、[完了] をクリックします。

"PR-Port Manager の設定を行いますか?"で[いいえ]を選択した場合は、PR-Port Manager のインストールは以上で終了です。この後の章を参照して、各OS 別に目的のポートの追加やプリンタードライバーのインストールを行ってください。



"PR-Port Manager ポートの設定を行いますか?"で [はい]を選択した場合は、目的のポートを追加する ためのセットアップウィザードが始まります。各 OS 別に説明している次の参照先を参考に手順を行って ください。

Windows 10, Windows 8.1, Windows 8,

Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012

: 10 ページ Windows 7、Windows Server 2008 R2 : 21 ページ

Windows Vista、Windows Server 2008 : 32 ページ Windows XP、Windows Server 2003 : 43 ページ

Windows 2000 : 53 ページ

Windows 10,
Windows 8.1, Windows 8,
Windows Server 2012 R2,
Windows Server 2012

この章では、Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 のセットアップ方法について説明します。OS のセットアップを行う前に、プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、「Quick Setup」 (4 ページ) を使って IP アドレスを設定してください。

のセットアップ

# セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

TCP/IPの「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ

TCP/IPのLPR印刷プロトコル IPP印刷プロトコル ネットワークの設定を確認します。

プリントサーバのセットアップをします。

ポートを追加します。

プリンタドライバをインストールします。
インストール方法の詳細については、ソフトウェアCD-ROMに収められているソフトウェアマニュアルをご覧ください。

# コンピューターのネットワーク設定を確認する ~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 多重要

- ・ IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した 上で IP アドレスを決定してください。
- プリントサーバーは IPv6 に対応していません。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。

**1** [コントロールパネル] を開きます。

Windows 10 の場合、[スタート] から [Windows システムツール] - [コントロールパネル] をクリックします。

Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 の場合、マウスポインタを画面右下隅に移動してチャームを表示し、[設定] — [コントロールパネル] をクリックします。

- **2** [ネットワークとインターネット] をクリックします。
- $oldsymbol{\mathcal{J}}$  [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- 4 [イーサネット] をクリックします。

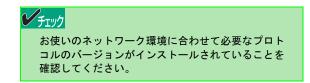
[イーサネット接続の状態]ダイアログボックスが表示されます。

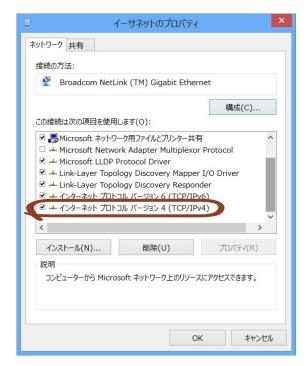


**5** [プロパティ] をクリックします。

	イーサネットのサ	忧態		
全般				
接続				
IPv4 接続:		インターネット アクセン	スなし	
IPv6 接続:		ネットワーク アクセン	スなし	
メディアの状態:			有効	
期間:		00:58	3:29	
速度:		100.0 Mbps		
詳細(E)				
動作状況 ———				
	送信 —	_	受信	
パケット:	342		0	
❤ プロパティ(P)	参無効にする(D)	診断(G)		

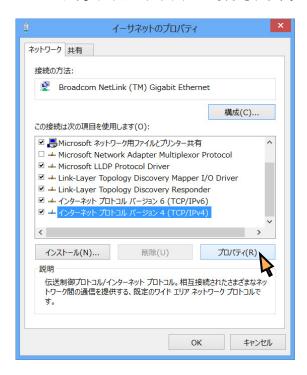
**6** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] がインストールされていることを確認します。



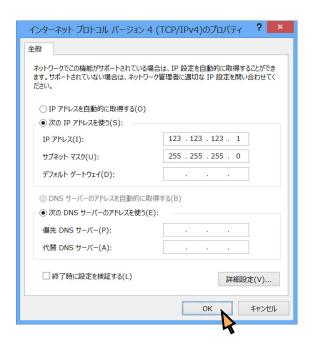


**7** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

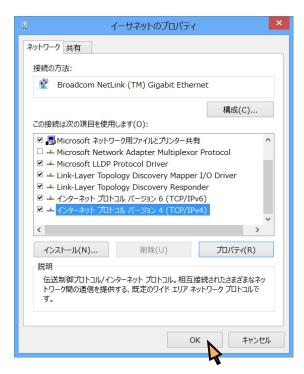


**8** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



**9** [OK] をクリックします。

[イーサネットのプロパティ] ダイアログボックスを 閉じます。



# プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーを設定します。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ■「8 AdminManager の利用」(75ページ) ...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

### 多重要

・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。 Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。 (例:00:80:92:41:D2:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「PR-Port Manager」をインストールする必要があります。「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) でインストールした PR-Port Manager でプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

PR-Port Managerには2つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- LPR (Line Printer Remote) 印刷...... 14ページ
- IPP (Internet Printing Protocol) 印刷...... 17ページ

### PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の LPR 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 8 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

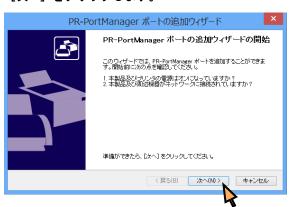
### 印刷先のプリンターポートの追加

**1** スタート画面の [PR-Port Manager ポート追加] アイコンをクリックします。

[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。

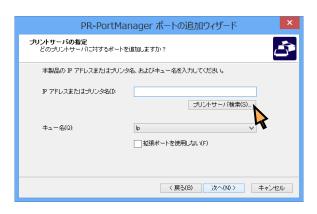


**4** [LPR (Line Printer Remote) で印刷する] を選択し、 [次へ] をクリックします。

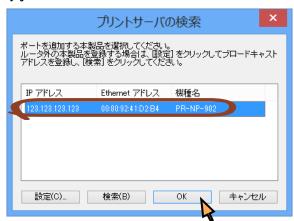


5 [プリントサーバ検索] をクリックします。

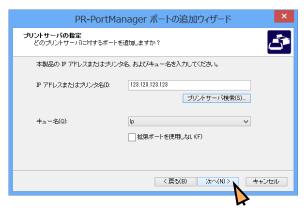
ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



**6** プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



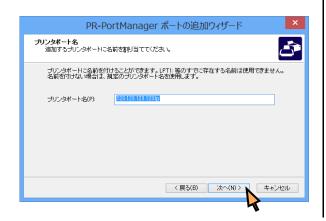
7 [次へ] をクリックします。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンターポート名] のデフォルトは「IP アドレス: Ip」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンターポート名]で入力されている文字列は、 プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない 名前を付けてください。

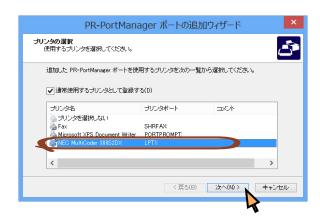


**9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

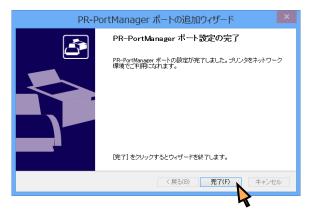


**10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンターを選択しない]を選択してください。



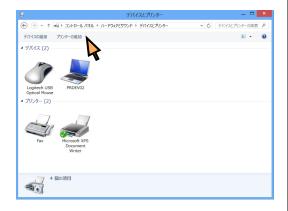
**11** [完了] をクリックします。



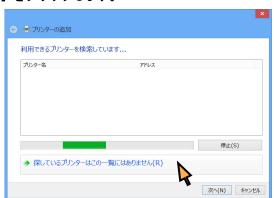
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、[プリンターのプロパティ] を開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(14 ページ)で作成した[PR-Port Manager LPR] を選択してください。

- 1 [コントロールパネル] から[デバイスとプリンター] フォルダを開きます。
- **2** [プリンターの追加] をクリックします。 「プリンターの追加] が起動します。



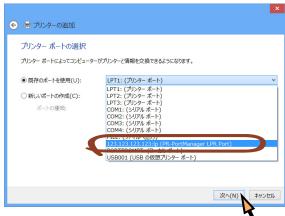
**3** [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。



4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択し、「次へ」をクリックします。

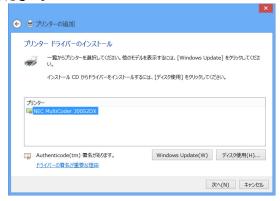


5 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(14ページ)で作成した [PR-Port Manager LPR] を選択し、[次へ] をクリックします。



 $m{6}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



7 プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



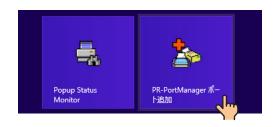
### PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 8 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

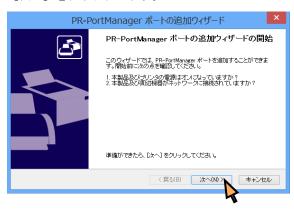
### 印刷先のプリンターポートの追加

**1** スタート画面の [PR-Port Manager ポート追加] アイコンをクリックします。

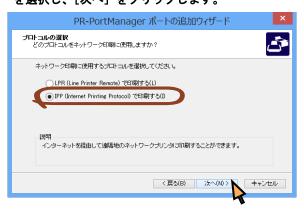
[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



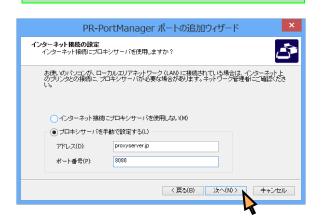
**4** [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



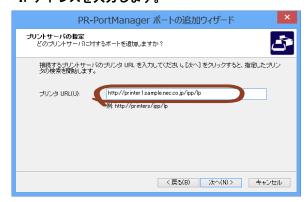
「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない]または[プロキシサーバを手動で設定する]を 選択し、[次へ]をクリックします。

### チェック

- 「プロキシサーバを手動で設定する]を選択した場合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポート番号を入力してください。
   ご使用のコンピューターに Internet Explorer 4以上がインストールされていて、[プロキシサー
  - 以上がインストールされていて、[プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスする]に設定している場合、自動的に Internet Explorer に登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- ・ Internet Explorer の [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない]に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LAN を使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



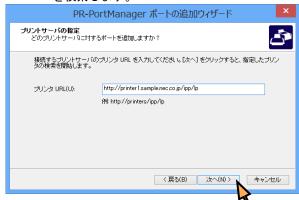
# **6** [プリンターURL] にプリントサーバーの URL または IP アドレスを入力します。



(入力例) URL が「printer1. sample. nec. co. jp」の場合 http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp/lp http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp IP アドレスが「123. 123. 123. 123」の場合 http://123. 123. 123. 123/ipp/lp http://123. 123. 123. 123/ipp

## 7 [次へ] をクリックします。

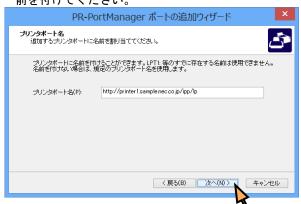
プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。



### 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは手順6で指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

リンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート 名として使用されるため他のポートと重複しない名 前を付けてください。

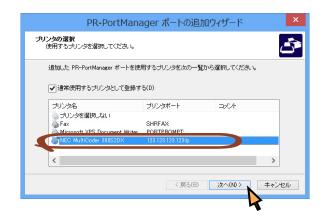


### **9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

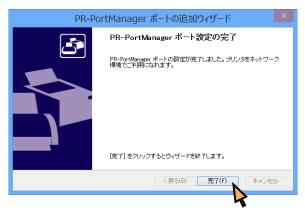


# 10 プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、「次へ」をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンターを選択しない]を選択してください。



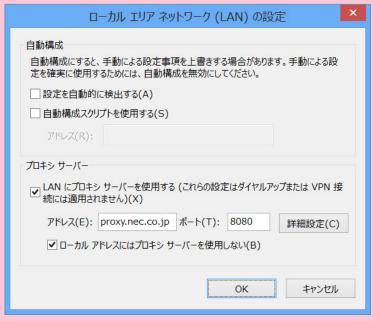
### **11** [完了] をクリックします。



### 多重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定] をクリックします。 [ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定] ダイアログボックスが表示されます。

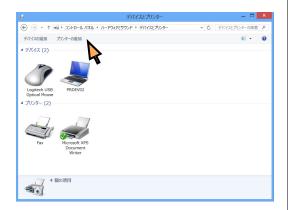


5. プロキシサーバーの設定を行います。

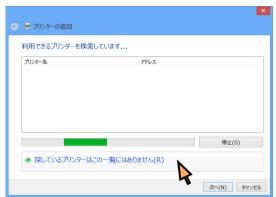
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、[プリンターのプロパティ] を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(17ページ)で作成した[PR-Port Manager IPP] を選択してください。

- 1 [コントロールパネル] から [デバイスとプリンター] フォルダを開きます。
- **2** [プリンターの追加] をクリックします。
  「プリンターの追加] が起動します。



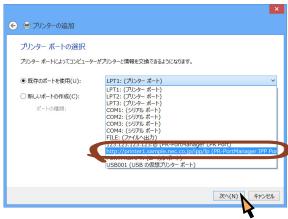
**3** [探しているプリンターはこの一覧にはありません]をクリックします。



4 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。



5 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(17ページ)で作成した [PR-Port Manager IPP] を選択し、[次へ] をクリックします。

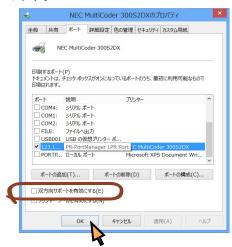


**6** 画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



# 3

# Windows 7、 Windows Server 2008 R2 のセットアップ

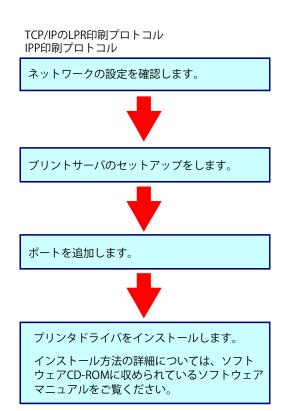
この章では、Windows 7、Windows Server 2008 R2 のセットアップ方法について説明します。OS のセットアップを行う前に、プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、「Quick Setup」(4ページ)を使って IP アドレスを設定してください。

# セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

TCP/IPの「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ



# コンピューターのネットワーク設定を確認する ~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 2重要

- ・ IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上で IP アドレスを決定してください。
- · プリントサーバーは IPv6 に対応していません。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。 ここでは Windows 7 の手順を例にあげて説明します。 Windows Server 2008 R2 も同じ手順で設定できます。

- [スタート] ー [コントロールパネル] をクリックします。
- **2** [ネットワークとインターネット] をクリックします。
- **ろ** [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- **4** [ローカルエリア接続]をクリックします。

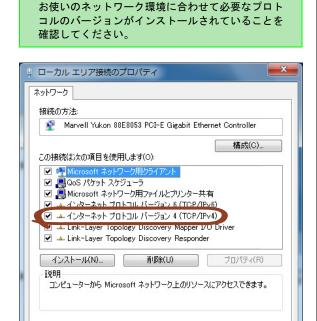
[ローカルエリア接続の状態] ダイアログボックスが表示されます。



**5** [プロパティ] をクリックします。



**6** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] がインストールされていることを確認します。



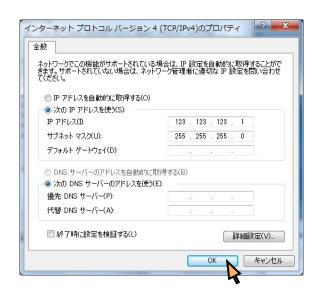
**7** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。

[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

【 閉じる 】 【 キャンセル



**8** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



**9** [閉じる] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。



# プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーを設定します。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ■「8 AdminManager の利用」(75 ページ) ...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

### 多重要

・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。 Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。 (例:00:80:92:41:D2:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「PR-Port Manager」をインストールする必要があります。「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) でインストールした PR-Port Manager でプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

PR-Port Managerには2つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- LPR (Line Printer Remote) 印刷...... 25 ページ
- IPP (Internet Printing Protocol) 印刷...... 28ページ

### PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の LPR 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 7に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。 PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してください。

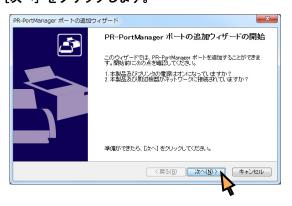
### 印刷先のプリンターポートの追加

1 [スタート] ー [すべてのプログラム] ー [PR-Port Manager] ー [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

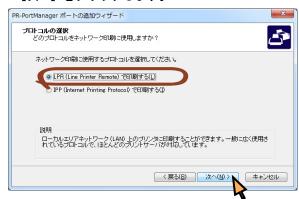
[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。

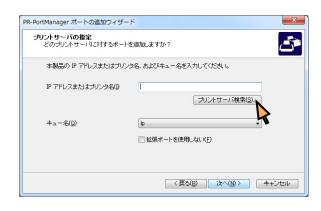


**4** [LPR (Line Printer Remote) で印刷する] を選択し、 [次へ] をクリックします。

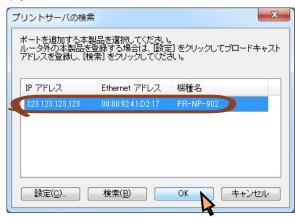


5 [プリントサーバ検索] をクリックします。

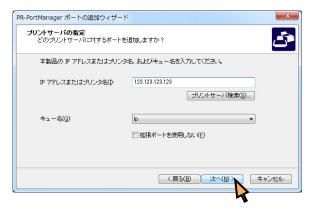
ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



**6** プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



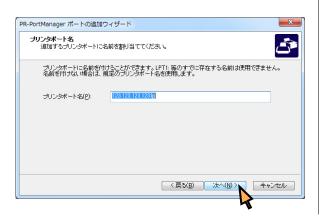
7 [次へ] をクリックします。



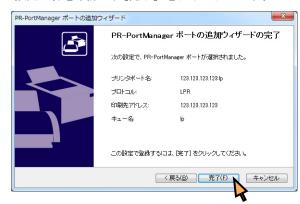
**8** [次へ] をクリックします。

[プリンターポート名] のデフォルトは「IP アドレス:|p」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンターポート名]で入力されている文字列は、 プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない 名前を付けてください。

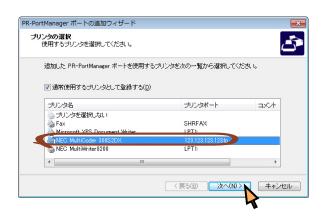


**9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



**10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンターを選択しない]を選択してください。



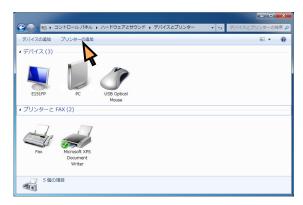
**11** [完了] をクリックします。



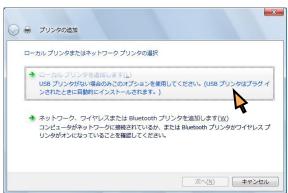
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、[プリンターのプロパティ] を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(25 ページ)で作成した[PR-Port Manager LPR] を選択してください。

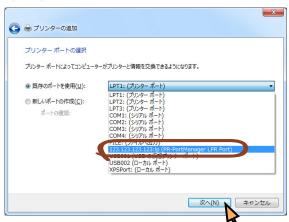
- **1** [プリンター] フォルダを開きます。
  [スタート] ー [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- **2** [プリンターの追加] をクリックします。 「プリンターの追加] が起動します。



**3** [ローカルプリンタを追加します]をクリックします。

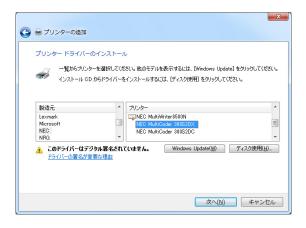


4 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(25ページ)で作成した [PR-Port Manager LPR] を選択し、[次へ] をクリックします。

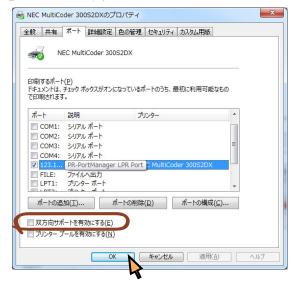


 $oldsymbol{5}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



**6** プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



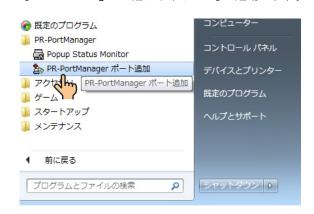
### PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 7 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

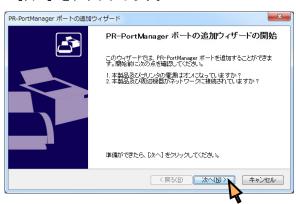
### 印刷先のプリンターポートの追加

【スタート】 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



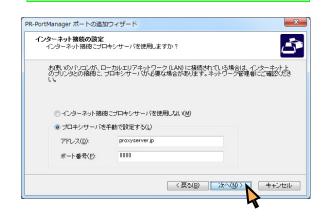
**4** [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない」または「プロキシサーバを手動で設定する」を選択し、「次へ」をクリックします。

#### V<sub>±TW</sub>

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する]を選択した 場合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポー ト番号を入力してください。
  - ご使用のコンピューターに Internet Explorer 4 以上がインストールされていて、[プロキシサー バを使用してインターネットにアクセスする]に 設定している場合、自動的に Internet Explorer に登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- Internet Explorer の [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない]に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LAN を使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



# **6** [プリンターURL] にプリントサーバーの URL または IP アドレスを入力します。

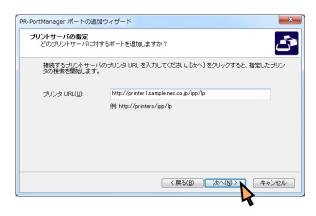


#### (入力例)

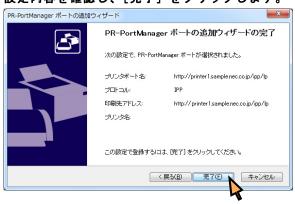
URL が「printer1. sample. nec. co. jp」の場合 http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp/lp http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp IP アドレスが「123. 123. 123. 123. 123」の場合 http://123. 123. 123. 123/ipp/lp http://123. 123. 123. 123/ipp

# 7 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサーバーを検索します。

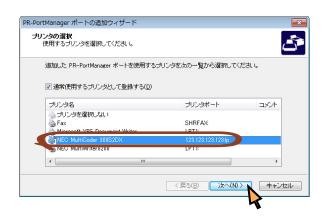


### **8** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



# **9** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、 [次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンターを選択しない]を選択してください。



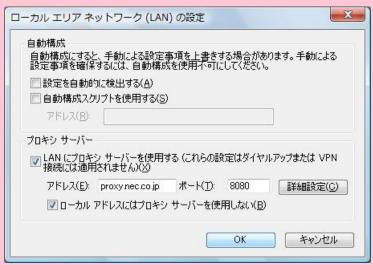
### *10* [完了] をクリックします。



### 多重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定] をクリックします。 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。

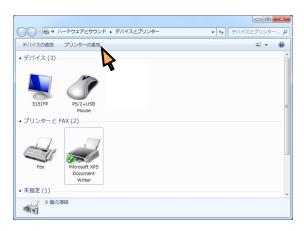


5. プロキシサーバーの設定を行います。

### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、[プリンターのプロパティ] を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(28 ページ)で作成した[PR-Port Manager IPP] を選択してください。

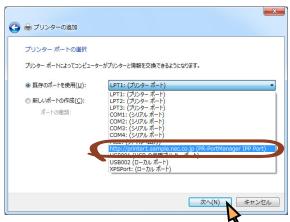
- 「プリンター」フォルダを開きます。
  [スタート] ー [デバイスとプリンター] の順にクリックします。
- 2 [プリンターの追加] をクリックします。



**3** [ローカルプリンタを追加します]をクリックします。

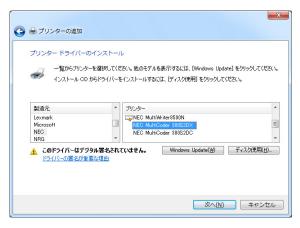


**4** [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(28 ページ) で作成した [PR-Port Manager IPP] を選択し、 [次へ] をクリックします。

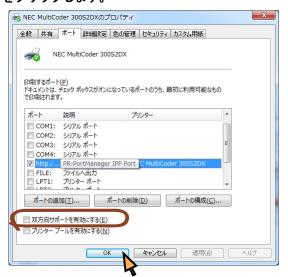


5 画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



グ プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



# 4

# Windows Vista、 Windows Server 2008 のセットアップ

この章では、Windows Vista、Windows Server 2008 のセットアップ方法について説明します。0S のセットアップを行う前に、プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、「Quick Setup」(4ページ)を使って IP アドレスを設定してください。

# セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

TCP/IPの「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ

TCP/IPのLPR印刷プロトコル IPP印刷プロトコル ネットワークの設定を確認します。

プリントサーバのセットアップをします。

ポートを追加します。

プリンタドライバをインストールします。
インストール方法の詳細については、ソフトウェアCD-ROMに収められているソフトウェアマニュアルをご覧ください。

# コンピューターのネットワーク設定を確認する ~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 力重要

- ・ IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した 上で IP アドレスを決定してください。
- プリントサーバーは IPv6 に対応していません。

設定の変更にはコンピューターの管理者権限が必要です。操作の途中で「ユーザーアカウント制御」のウィンドウでコンピューターの管理者権限を持ったパスワードの入力を要求される場合があります。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。ここでは Windows Vista の手順を例にあげて説明します。Windows Server 2008 も同じ手順で設定できます。

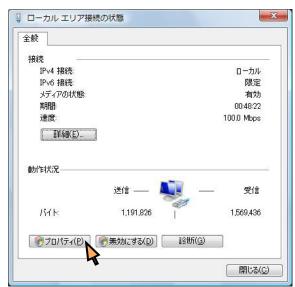
- **1** [スタート] [コントロールパネル] をクリックします。
- **2** [ネットワークとインターネット] をクリックします。
- *3* [ネットワークと共有センター] をクリックします。
- **4** [ネットワーク接続の管理] をクリックします。 [ネットワーク接続] が表示されます。



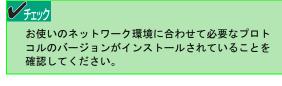
**5** [ローカルエリア接続] をダブルクリックします。

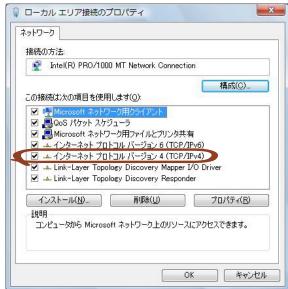
[ローカルエリア接続の状態] ダイアログボックスが表示されます。





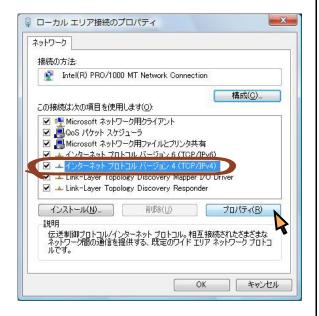
7 [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] がインストールされていることを確認します。



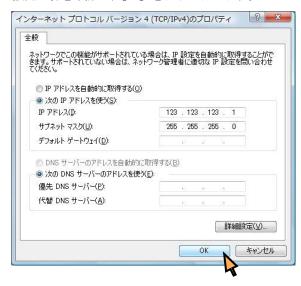


**8** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]
を選択し、[プロパティ] をクリックします。

[インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

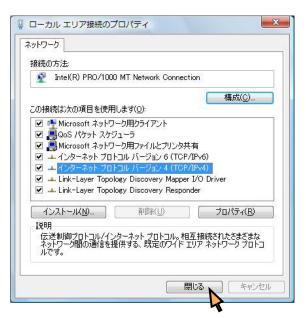


**9** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。



10 [閉じる] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスを閉じます。



# プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーを設定します。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ■「8 AdminManager の利用」(75ページ) ...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

### 多重要

・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。 Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。 (例: 00:80:92:41:D2:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「PR-Port Manager」をインストールする必要があります。「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) でインストールした PR-Port Manager でプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

PR-Port Managerには2つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- IPP (Internet Printing Protocol) 印刷...... 39ページ

## PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する

PR-Port Manager のLPR機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用のWindows Vistaに PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。 PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してください。

### 印刷先のプリンターポートの追加

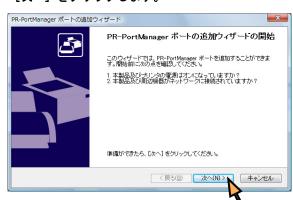
【スタート】 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。

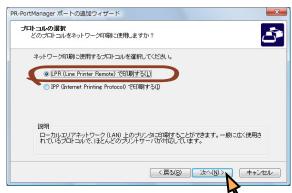


**2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。

**3** [次へ] をクリックします。

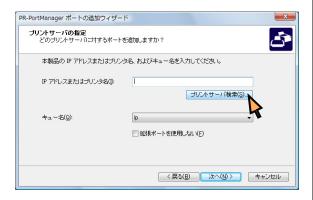


【LPR (Line Printer Remote)で印刷する]を選択し、 [次へ]をクリックします。

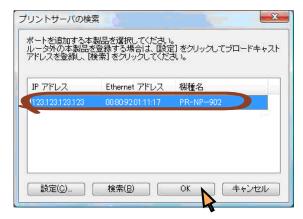


# **5** [プリントサーバ検索] をクリックします。

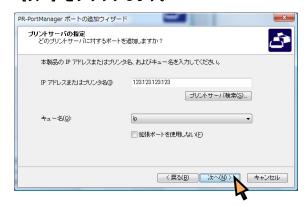
ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



## $m{6}$ プリントサーバーを選択し、[0K] をクリックします。



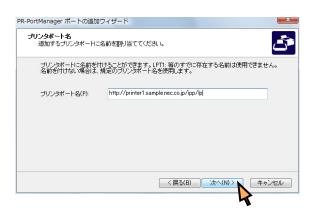
### 7 [次へ] をクリックします。



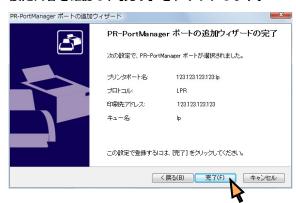
# 8 [次へ] をクリックします。

[プリンターポート名] のデフォルトは「IP アドレス: Ip」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンターポート名]で入力されている文字列は、 プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない 名前を付けてください。

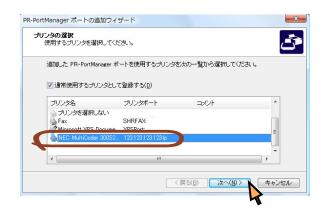


### **9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



# **10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



### **77** [完了] をクリックします。



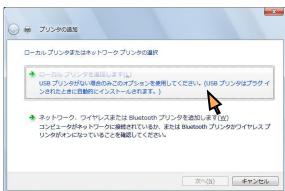
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(36ページ)で作成した[PR-Port Manager LPR] を選択してください。

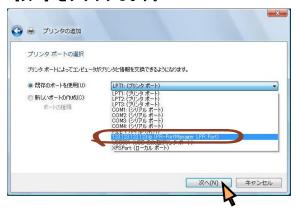
- 【プリンター】フォルダを開きます。 [スタート] ー [コントロールパネル] ー [プリンタ] の順にクリックします。
- **2** [プリンタのインストール] をクリックします。
  [プリンタの追加] が起動します。



**3** [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。

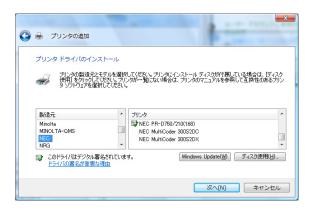


**4** [既存のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンタポートの追加」(36 ページ) で作成した [PR-Port Manager LPR] を選択し、 [次へ] をクリックします。

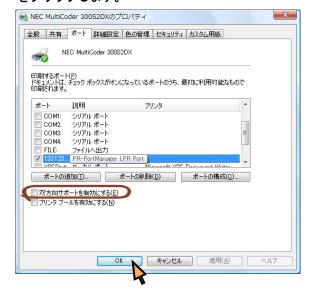


5 画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



**6** プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



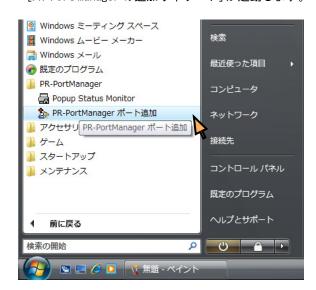
### PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows Vista に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してください。

### 印刷先のプリンターポートの追加

【スタート】 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

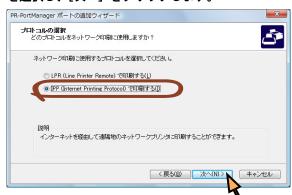
[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



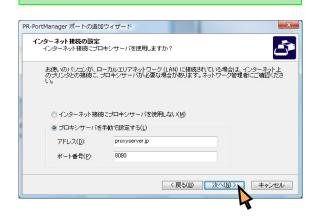
**4** [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



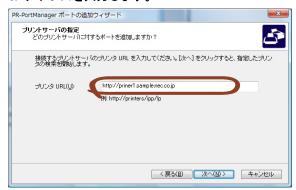
「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない」または「プロキシサーバを手動で設定する」を選択し、「次へ」をクリックします。

### チェック

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する]を選択した場合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポート番号を入力してください。
  - ご使用のコンピューターに Internet Explorer 4 以上がインストールされていて、[プロキシサー バを使用してインターネットにアクセスする]に 設定している場合、自動的に Internet Explorer に登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- Internet Explorer の [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない]に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LAN を使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



### $m{\delta}$ [プリンタ URL] にプリントサーバーの URL または IPアドレスを入力します。

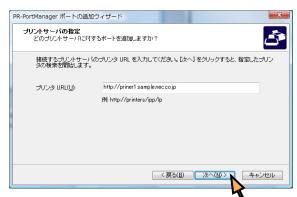


### (入力例)

URL が「printer1. sample. nec. co. jp」の場合 http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp IP アドレスが「123.123.123.123」の場合 http://123.123.123.123/ipp/lp http://123.123.123.123/ipp

### [次へ] をクリックします。

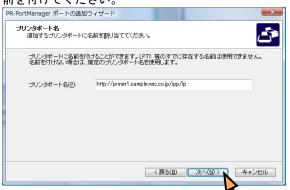
プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサ ーバーを検索します。



### [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは手順6で指定し た文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力 することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プ リンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート 名として使用されるため他のポートと重複しない名 前を付けてください。

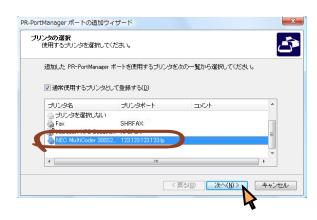


### 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。

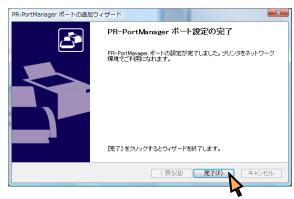


### 10プリンターの一覧から使用するプリンターを選択 し、[次へ]をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択し ない]を選択してください。



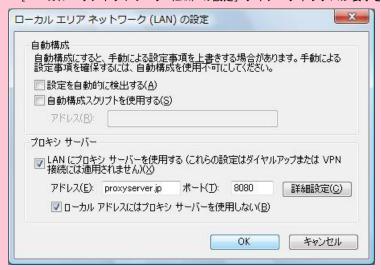
## **11** [完了] をクリックします。



### 多重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定] をクリックします。 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。



5. プロキシサーバーの設定を行います。

### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート]シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(39 ページ)で作成した[PR-Port Manager IPP] を選択してください。

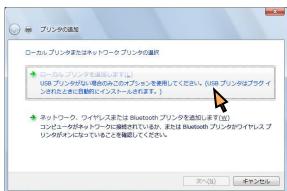
7 [プリンタ] フォルダを開きます。

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタ] の順にクリックします。

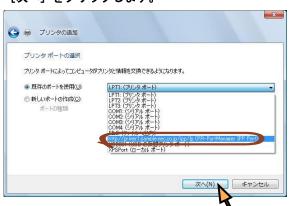
**2** [プリンタのインストール] をクリックします。 [プリンタの追加] が起動します。



**3** [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。

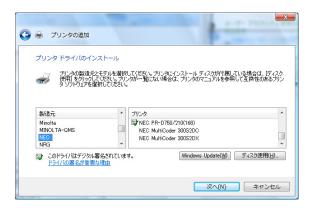


4 [既存のポートを使用]を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(39 ページ) で作成した [PR-Port Manager IPP] を選択し、 [次へ] をクリックします。



5 画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に 収められているソフトウェアマニュアルを参照して ください。



**6** プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



# 5

# Windows XP、 Windows Server 2003 のセットアップ

この章では、Windows XP、Windows Server 2003 のセットアップ方法について説明します。OS のセットアップを行う前に、プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、COUick Setup」 OS (4 ページ)を使って OS (4 アドレスを設定してください。

# セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

TCP/IPの「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ

TCP/IPのLPR印刷プロトコルIPP印刷プロトコル ネットワークの設定を確認します。

プリントサーバのセットアップをします。

ポートを追加します。

プリンタドライバをインストールします。
インストール方法の詳細については、ソフトウェアCD-ROMに収められているソフトウェアマニュアルをご覧ください。

# コンピューターのネットワーク設定を確認する ~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

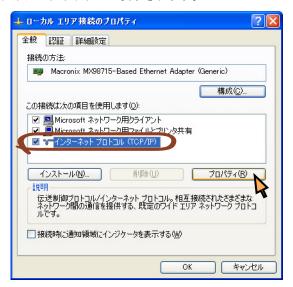
### 2重要

IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上でIP アドレスを決定してください。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。 ここではWindows XPの手順を例にあげて説明します。Windows Server 2003も同じ手順で設定できます。

- [スタート] [コントロールパネル] をクリック します。
- **2** [ネットワークとインターネット接続] をクリックします。
- 3 [ネットワーク接続] をクリックします。
- 4 [ローカルエリア接続] をダブルクリックします。
- **夕** [プロパティ] をクリックします。 [ローカルエリア接続] ダイアログボックスが表示されます。
- **6** [インターネットプロトコル (TCP/IP)] がインストールされていることを確認します。
- **7** [インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し、 [プロパティ] をクリックします。

[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



**8** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。

ットワークでこの機能がサポートされている。	場合は、IP i	役定を	自動的(	取得する	52,27
ットワークでこの機能がサポートされているかます。 サポートされていない場合は、ネットワください。	ノーク管理者	fillion to	J7≩ IP ≣	変定を間(	)合机
○ IP アドレスを自動的(ご取得する(②)					
<ul><li>○ 次の IP アドレスを使う(S):</li></ul>					
IP アドレスΦ:	123	123	123	1	
サブネット マスク( <u>U</u> ):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):					
O DNS サーバーのアドレスを自動的に取					
◆ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E	):				
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):	3				
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):					
				詳細設定	₹(V).

# プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーを設定します。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ■「8 AdminManager の利用」(75ページ) ...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

### 多重要

・ 設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。 Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。 (例: 00:80:92:41:D2:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「PR-Port Manager」をインストールする必要があります。「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) でインストールした PR-Port Manager でプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

PR-Port Managerには2つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

## PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の LPR 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows XP、 Windows Server 2003 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。 PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

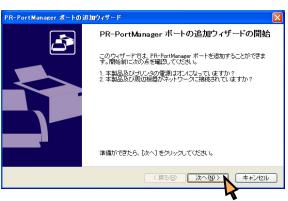
### 印刷先のプリンターポートの追加

【スタート】 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順にクリックします。

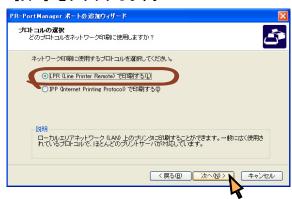
[PR-Port Manager ポートの追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- *3* **[次へ]をクリックします。**

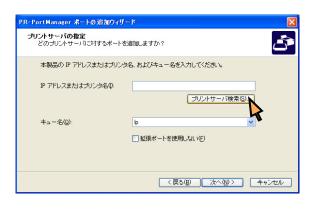


**4** [LPR (Line Printer Remote) で印刷する] を選択し、 [次へ] をクリックします。

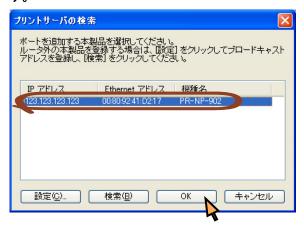


**5** [プリントサーバ検索] をクリックします。

ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。



**6** プリントサーバーを選択して [OK] をクリックします。



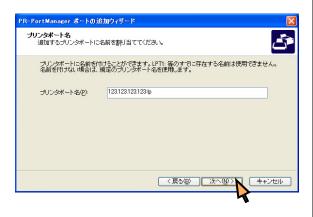
**7** [次へ] をクリックします。



8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「IP アドレス: Ip」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



**9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



**10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



*11* [完了] をクリックします。



### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(46 ページ)で作成した[PR-Port Manager LPR Port] を選択してください。

**1** [プリンタと FAX] フォルダを開きます。

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタ とその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

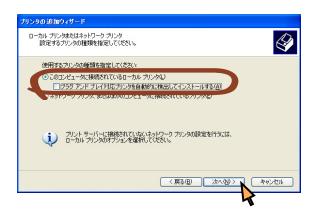
- **2** [プリンタのインストール] をクリックします。 [プリンタの追加ウィザード] が起動します。
- **3** 「次へ」をクリックします。



**4** [このコンピューターに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[次へ] をクリックします。

### シチェック

「プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出 してインストールする」のチェックは外してくださ い。

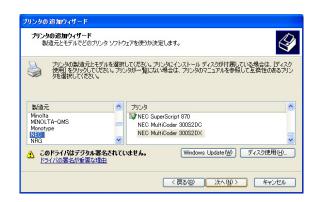


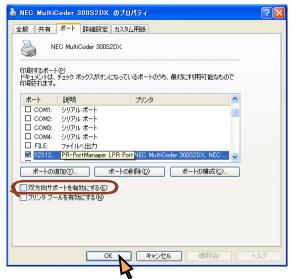
5 [次のポートを使用]を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(46ページ)で作成した [PR-Port Manager LPR Port]を選択し、[次へ]をクリックします。



 $m{6}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェアマニュアル CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。





### PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows XP、Server 2003 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。 PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

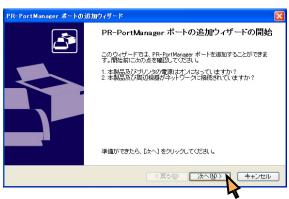
### 印刷先のプリンターポートの追加

「スタート」 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

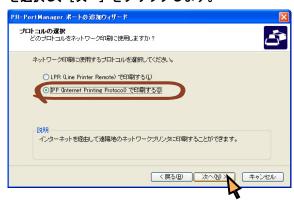
[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- 2 プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



**4** [IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない]または[プロキシサーバを手動で設定する]を 選択し、[次へ]をクリックします。

### チェック

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する]を選択した 場合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポート番号を入力してください。
  - ご使用のコンピューターに Internet Explorer 4 以上がインストールされていて、[プロキシサー バを使用してインターネットにアクセスする]に 設定している場合、自動的に Internet Explorer に登録されたプロキシ設定値が表示されます。
- Internet Explorer の [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない]に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LAN を使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



**6** [プリンタ URL] にプリントサーバーの URL または IP アドレスを入力します。

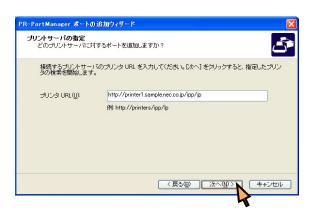


#### (入力例)

URL が「printer1. sample. nec. co. jp」の場合 http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp/lp http://printer1. sample. nec. co. jp/ipp IPアドレスが「123. 123. 123. 123. 123」の場合 http://123. 123. 123. 123/ipp/lp http://123. 123. 123. 123/ipp

# 7 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサ ーバーを検索します。



# 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは手順6指定した文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

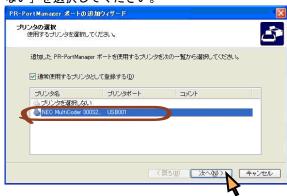


**9** 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。

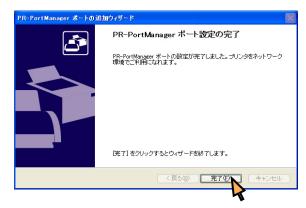


**10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



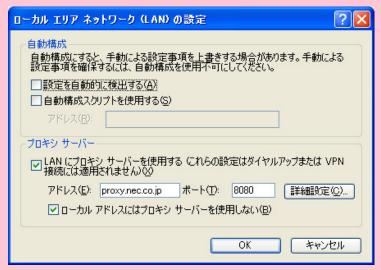
**11** [完了] をクリックします。



### 2重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定] をクリックします。 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。

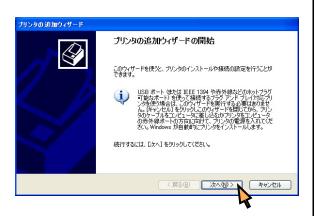


5. プロキシサーバーの設定を行います。

### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(49 ページ)で作成した[PR-Port Manager IPP Port] を選択してください。

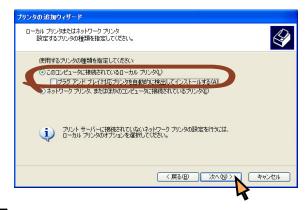
- **7** [プリンタと FAX] フォルダを開きます。
  - [スタート] [コントロールパネル] [プリンタとその他のハードウェア] [プリンタと FAX] の順にクリックします。
- **2** [プリンタのインストール] をクリックします。 [プリンタの追加ウィザード] が起動します。
- **3** [次へ] をクリックします。



**4** [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

### チェック

[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックは外してください。



5 [次のポートを使用] を選択し、プルダウンメニューから「印刷先のプリンターポートの追加」(49 ページ) で作成した [PR-Port Manager [PP] を選択し、[次へ] をクリックします。

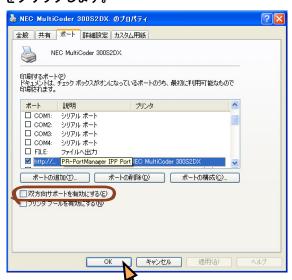


 $m{6}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。



7 プリンタードライバーの [ポート] タブで [双方向 サポートを有効にする] のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



# 6 Windows 2000 のセットアップ

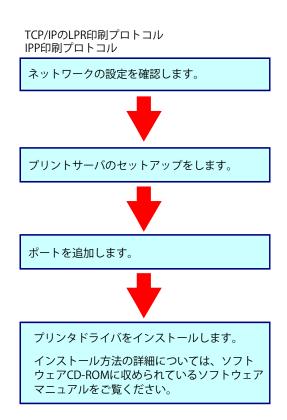
この章では、Windows 2000 のセットアップ方法について説明します。OS のセットアップを行う前に、プリントサーバーに IP アドレスが設定されていることを確認してください。IP アドレスを設定していない場合は、COUICK Setup」(IP ページ)を使って IP アドレスを設定してください。

# セットアップについて

### 利用するプロトコルを決める

TCP/IPの「LPR」または「IPP」印刷プロトコルを利用することができます。

### セットアップの流れ



# コンピューターのネットワーク設定を確認する ~TCP/IP プロトコルの設定を確認する~

お使いのコンピューターがプリントサーバーと正しく通信できる状態にあることを確認します。

### 多重要

IPアドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなど重大な障害が発生します。ネットワーク管理者と相談した上でIPアドレスを決定してください。

次の手順に従ってネットワーク設定の一覧に [TCP/IP] が追加されていることを確認します。

- **1** [スタート] [設定] [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 [ネットワークとダイヤルアップ接続] をダブルクリックします。
- **3** [ローカルエリア接続] をダブルクリックします。
- **4** [プロパティ] をクリックします。 [ローカルエリア接続のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。
- 5
   [インターネットプロトコル (TCP/IP)] がインストールされていることを確認します。
- **6**「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、
  [プロパティ]をクリックします。

[インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。



### **/** 設定内容を確認し、[OK] をクリックします。

[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスを閉じます。

ネットワークでこの機能がサポートされている きます。サポートされていない場合は、ネット てくだざい。	場合は、IP ・ワーク管理者	設定をは	自動的( 別な IP 記	こ取得する 分定を問(	ことが
<ul><li>○ IP アドレスを自動的に取得する(<u>○</u>)</li></ul>					
— ⑥ 〉次の IP アドレスを使う(S):					
ΙΡ アドレスΦ:	123	123	123	1	
サブネット マスク( <u>U</u> ):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):					
C DNS サーバーのアドレスを自動的に	取得する(B)				
→ 次の DNS サーバーのアドレスを使う	( <u>E</u> ):				
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):					
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):					
				詳細設定	-0.0

# プリントサーバーの設定をする

プリントサーバーとお使いのコンピューターがネットワーク環境内で通信できるようプリントサーバーを設定します。 すでに設定を済ませている場合は、必要ありません。

プリントサーバーの設定は、次の2つの方法があります。それぞれを参照してネットワーク環境に合った設定を済ませてください。

- ■「8 AdminManager の利用」(75ページ) ...... プリントサーバーの詳細なセットアップをします

### 多重要

設定を行う前にプリントサーバーの Ethernet アドレスを確認してください。Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。(例:00:80:92:41:D2:17)

また、プリントサーバーに対して印刷をする場合は、あらかじめ「PR-Port Manager」をインストールする必要があります。「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) を参照してインストールしてください。

# ポートの追加とプリンタードライバーのインストール

コンピューターに「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ) でインストールした PR-Port Manager でプリンターポートを追加し、プリンタードライバーのインストールを行います。

PR-Port Managerには2つの印刷機能(モード)があります。お使いの環境に合わせて利用してください。

- LPR (Line Printer Remote) 印刷...... 56ページ
- IPP (Internet Printing Protocol) 印刷...... 59ページ

## PR-Port Manager の LPR 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の LPR 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 2000 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。 PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8 ページ)を参照してください。

### 印刷先のプリンターポートの追加

「スタート」 - [すべてのプログラム] - [PR-Port Manager] - [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- 2 プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



**4** [LPR (Line Printer Remote) で印刷する] を選択し、 [次へ] をクリックします。

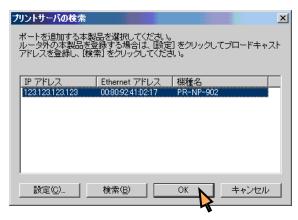


**5** [プリントサーバ検索] をクリックします。

ネットワーク内のプリントサーバーの一覧が表示されます。

PR-PortManager ポートの追加ウィザード	x
<b>ブリントサーバの指定</b> どのプリントサーバに対するポートを	<b>追加しますか?</b>
本製品の IP アドレスまたはプリンタ	名、およびキュー名を入力してください。
ΙΡ アドレスまたはプリンタ名Φ:	プリントサーバ検索(S)
+ュ−名( <u>Q</u> ):	p ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	〈戻る(8)            キャンセル

# $m{6}$ プリントサーバーを選択し、[0K] をクリックします。



### 7 [次へ] をクリックします。



### 8 [次へ] をクリックします。

[プリンタポート名] はデフォルトで「IP アドレス:|p] の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プリンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。

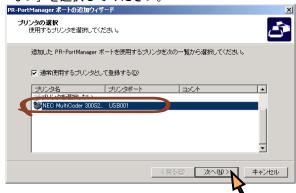


### $m{g}$ 設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



# **10** プリンターの一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択しない]を選択してください。



# **11** [完了] をクリックします。



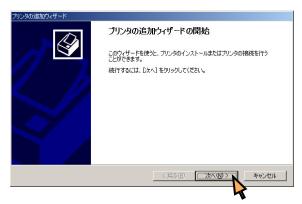
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(56 ページ)で作成した[PR-Port Manager LPR Port] を選択してください。

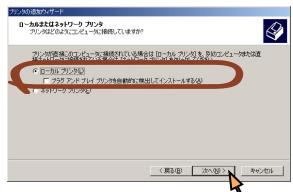
- **7** [プリンタ] フォルダを開きます。 [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。
- **2** [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。

[プリンタの追加ウィザード] が起動します。

*3* **[次へ]をクリックします。** 



4 [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外し、[次へ]をクリックします。



5 [次のポートを使用] の一覧から「印刷先のプリンタポートの追加」(56 ページ) で作成した [PR-Port Manager LPR Port] を選び、[次へ] をクリックします。



 $m{6}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。





### PR-Port Manager の IPP 印刷機能を使用する

PR-Port Manager の IPP (Internet Printing Protocol) 機能を使用して印刷を行うための設定手順について説明します。ここでは、ご利用の Windows 2000 に PR-Port Manager がインストールされていることを前提に説明します。PR-Port Manager については、「1 ソフトウェアのインストール」の「PR-Port Manager のインストール」(8ページ)を参照してください。

### 印刷先のプリンターポートの追加

1 [スタート] ー [すべてのプログラム] ー [PR-Port Manager] ー [PR-Port Manager ポート追加] の順に クリックします。

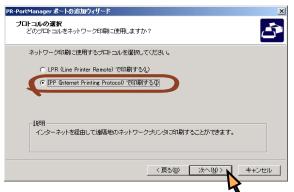
[PR-Port Manager の追加ウィザード] が起動します。



- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源が ON になっていることを確認します。
- **3** [次へ] をクリックします。



[IPP (Internet Printing Protocol)で印刷する] を選択し、[次へ] をクリックします。



「インターネット接続にプロキシサーバを使用しない]または[プロキシサーバを手動で設定する]を選択し、[次へ]をクリックします。

### チェック

- ・ [プロキシサーバを手動で設定する]を選択した 場合は、プロキシサーバーのアドレスおよびポー ト番号を入力してください。
  - ご使用のコンピューターに Internet Explorer 4 以上がインストールされていて、[プロキシサー バを使用してインターネットにアクセスする]に 設定している場合、自動的に Internet Explorer に登録されたプロキシ設定値が表示されます。
  - Internet Explorer の [プロキシサーバを使用してインターネットにアクセスしない]に設定されている場合は、[電話回線とモデムを使用して接続する] または [LAN を使用して接続する] を選択する画面が表示されます。



### [プリンタ URL] にプリントサーバーの URL または IPアドレスを入力します。

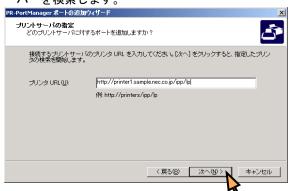


### (入力例)

URL が「printer1. sample. nec. co. jp」の場合 http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp/lp http://printer1.sample.nec.co.jp/ipp IP アドレスが「123.123.123.123」の場合 http://123.123.123.123/ipp/lp http://123.123.123.123/ipp

### 7 [次へ] をクリックします。

プリントサーバーと通信を行い、印刷先のプリントサ ーバーを検索します。



### [次へ]をクリックします。

[プリンタポート名]のデフォルトは手順6で指定し た文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力 することもできます。

[プリンタポート名]で入力されている文字列は、プ リンタードライバーの設定をする際の印刷先ポート 名として使用されるため他のポートと重複しない名 前を付けてください。

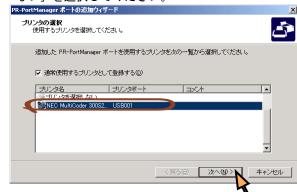


### 設定内容を確認し、[完了]をクリックします。



### 10プリンターの一覧から使用するプリンターを選択 し、[次へ]をクリックします。

目的のプリンターがない場合は、[プリンタを選択し ない]を選択してください。



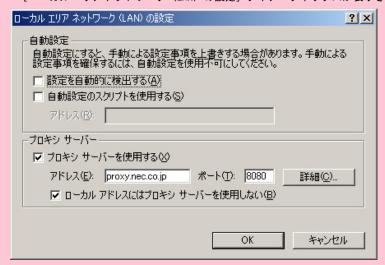
### **11** [完了] をクリックします。



### 多重要

プロキシサーバー経由で IPP 印刷を行う場合は、インターネット経由の印刷になるため、ご使用のコンピューターの Web ブラウザにプロキシサーバーの設定が行われている必要があります。Internet Explorer の場合は、以下の手順を行ってください。

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. [ツール] [インターネットオプション] をクリックします。 [インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 3. [接続] タブをクリックします。
- 4. [LAN の設定] をクリックします。 [ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ダイアログボックスが表示されます。



5. プロキシサーバーの設定を行います。

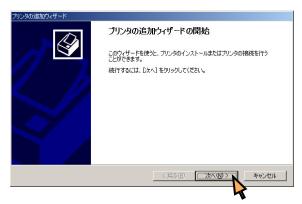
### プリンタードライバーのインストール

すでにインストールされているプリンタードライバーを使用する場合は、プリンターの [プロパティ] を開き、[ポート] シートの[印刷するポート]に表示されるリストから「印刷先のプリンターポートの追加」(59 ページ)で作成した [PR-Port Manager IPP] を選択してください。

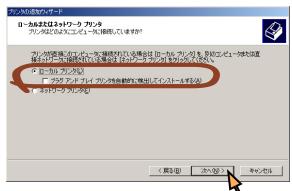
- **7** [プリンタ] フォルダを開きます。 [スタート] - [設定] - [プリンタ] の順にクリックします。
- **2** [プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。

[プリンタの追加ウィザード] が起動します。

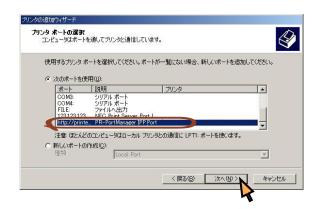
*3* **[次へ]をクリックします。** 



4 [ローカルプリンタ]を選択し、[プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外し、[次へ]をクリックします。



5 [次のポートを使用] の一覧から「印刷先のプリンタポートの追加」(59 ページ) で作成した [PR-Port Manager IPP Port] を選び、[次へ] をクリックします。



 $m{6}$  画面の指示に従ってインストールします。

インストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。



プリンタードライバーの[ポート]タブで[双方向サポートを有効にする]のチェックをはずし、[OK]をクリックします。



## OS標準の印刷クライアント機能で印刷する

PR-Port Manager を使用せず、OS標準の印刷クライアント機能を利用して印刷する方法を説明します。

### Standard TCP/IP ポートで印刷する

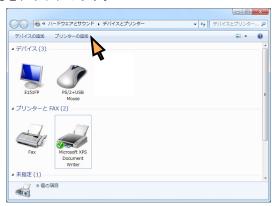
ここではWindows 7を例に設定手順を説明します。

プリンタードライバーのインストール方法の詳細は、ソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。

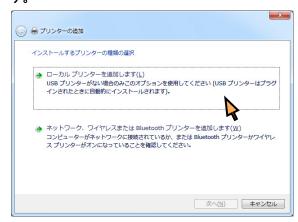
### 多重要

- Standard TCP/IP ポートでは、「Popup Status Monitor」をご利用することができません。
- ・ プリンター本体に添付されているユーティリティは Standard TCP/IP ポートには対応しておりません。

### 「デバイスとプリンター」を開き、「プリンターの追加」をクリックします。



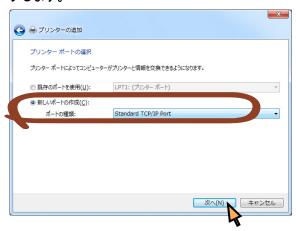
### **2** [ローカルプリンターを追加します]をクリックします。



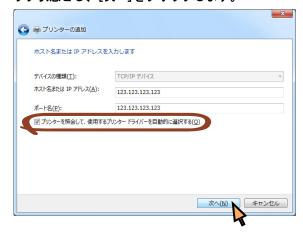
### チェック

- Windows 2000 をご利用の場合は、「ローカルプリンタ]を選択し、「プラグ アンド プレイ対応プリンタを・・・・]のチェックを外してください。
- Windows XP をご利用の場合は、[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[プラグ アンド プレイ対応プリンタを・・・・]のチェックを外して、[次へ]をクリックします。
- ・ Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、[利用できるプリンターを検索しています...]画面で[次へ]をクリックし、[その他のオプションでプリンターを検索]画面で「ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する」を選択して、[次へ]をクリックします。

**3** [新しいポートの作成]にチェックを入れ、種類は [Standard TCP/IP Port]を選択し、[次へ]をクリックします。



4 [ホスト名または IPアドレス] に本製品に設定した IP アドレスを入力してください。 [デバイスの種類] は TCP/IP デバイス、[プリンターを照会して、使用する プリンタードライバーを自動的に選択する] はチェック状態とし、[次へ]をクリックします。



### 多事要

- Windows Vista、Windows Server 2008 をご利用 の場合は、「デバイスの種類」は「自動検出」として ください。
- Windows 2000、Windows Server 2003、Windows XP をご利用に場合は、本製品に設定した IP アドレスを入力し、[次へ]をクリックします。名前を付けない場合は、既定値(IP\_xxx. xxx. xxx. xxx)をご使用ください。

**5** 以下の画面が表示された場合は、[カスタム]にチェックを入れ、[設定]をクリックします。



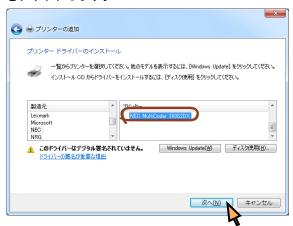
 $m{6}$  [LPR]にチェックを入れます。

キュー名は「Ip」を入力し、[LPR バイトカウントを 有効にする]にチェックを入れ、[OK]をクリックしま す。

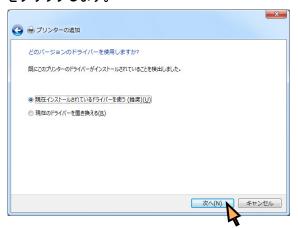


### チェック

[OK]をクリックすると「5.」の画面に戻りますので、 [次へ]をクリックしてください。 **7** 使用するプリンターのドライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

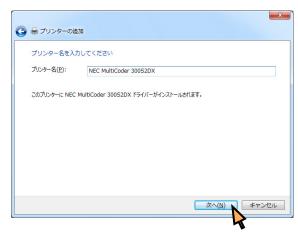


**8** [現在インストールされているドライバーを使う]か [現在のドライバーを置き換える]か選択し、[次へ]をクリックします。



### チェック

最新ドライバーを別途インストールされた場合は、 [現在のドライバーを置き換える]を選択してください。  $m{g}$  プリンター名を入力し、[次へ]をクリックします。





**10** [このプリンターを共有しない]か[このプリンターを共有して…]を選択して、[次へ]をクリックします。

- ポリンターの追	<b>_</b>
プリンター共有	
	「るには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名 共有名はまかのネットワーク ユーザーによって参照されます。
<ul><li>このプリンターを共わるのプリンターを共わる。</li></ul>	申しない(Q)。 有して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする(S)
0 = 11 11 1	·
共有名(出):	
共有名(H): 場所(L):	
場所(L):	
場所(L):	
場所(L):	
場所(L):	

### チェック

同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターをご使用になる場合は、[このプリンターを共有して…]を選択してください。

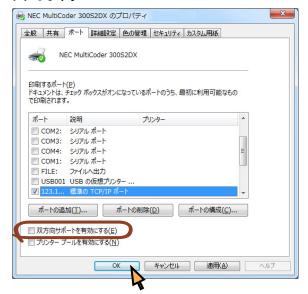
### 11 通常使うプリンターとするかを選択します。

テストページの印刷をする場合は[テストページの印 刷]をクリックしてください。

[完了]をクリックして終了です。



12 プリンタードライバーの[ポート]タブで[双方向サポ ートを有効にする]のチェックをはずし、[OK]をクリ ックします。



### LPR ポートで印刷する

ここではWindows 7を例に設定手順を説明します。

プリンタードライバーのインストール方法の詳細はソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。

### 多重要

・ LPR 印刷機能を使用して印刷する場合、Windows XP、Windows 2000、Windows Server 2003 をご利用の場合は LPR Port を、Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 をご利用の場合は、LPR ポートモニタを追加する必要があります。

Windows XP、Windows 2000、Windows Server 2003 の場合は、[コントロールパネル]から[プログラムの追加と削除]を開き、[Windows コンポーネントの追加と削除]をクリックします。[Windows コンポーネントウィザード]を表示させ、[コンポーネント]-[そのほかのネットワークファイルと印刷サービス]-[詳細]-[UNIX 用印刷サービス]を選択し、OK ボタンをクリックします。次へ進み[Windows コンポーネントウィザード]が表示され、コンポーネントの追加が終わりましたら完了ボタンをクリックしてください。これで LPR Port の追加は完了です。

Windows 7、Windows Vista の場合は、[コントロールパネル]から[プログラム]-[Windows の機能の有効化または無効化]を選択します。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] を選択してください。Windows の機能画面で、Windows Vista では[印刷サービス]-[LPR ポートモニタ]を、Windows 7 では[印刷とドキュメントサービス]-[LPR ポート]を選択して、[OK]をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

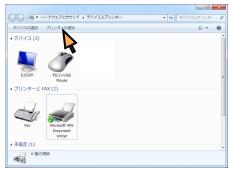
Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 の場合は、[コントロールパネル]から[プログラム]-[Windows の機能の有効 化または無効化]を選択します。[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[続行]を選択してください。サーバーマネージャの[機能の概要]-[機能の追加]-[LPR ポートモニタ]を選択して、[次へ]をクリックしてください。インストールオプションの確認で[インストール]をクリックしてください。[インストールが正常に完了しました]が表示されたら[閉じる]をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

Windows 10、Windows 8.1、Windows 8 の場合は、[コントロールパネル]から[プログラム]-[Windows の機能の有効化または無効化]を選択します。[ユーザーアカウント制御]画面が表示されたら[はい]を選択してください。Windows の機能画面で、[印刷とドキュメントサービス]-[LPR ポートモニター]を選択して、[OK]をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 の場合は、[コントロールパネル]から[プログラム]-[Windows の機能の有効 化または無効化]を選択します。役割と機能の追加ウィザードが表示されますので、[役割ベースまたは機能ベースのインストール]を選択して、[機能]-[LPR ポートモニター]を選択し、[確認]画面で[インストール]をクリックしてください。これで LPR ポートモニタの追加は完了です。

- ・ LPR ポートでは、「Popup Status Monitor」をご利用することはできません。
- ・ プリンター本体に添付されているユーティリティは LPR ポートには対応しておりません。

### 「デバイスとプリンター」を開き、「プリンターの追加]をクリックします。



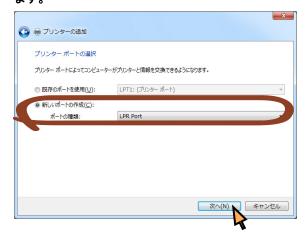
### **2** [ローカルプリンターを追加します]をクリックします。



### チェック

- ・ Windows 2000 をご利用の場合は、[ローカルプリンタ]を選択し、[プラグ アンド プレイ対応プリンタを…]のチェックを外してくださし
- ンタを…]のチェックを外してくださし
  ・ Windows XP をご利用の場合は、[このコンピューターに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[プラグ アンド プレイ対応プリンタを…]
  のチェックを外して、[次へ]をクリックします。
- ・ Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、[利用できるプリンタを検索しています...]で、[探しているプリンターはこの一覧にはありません]をクリックし、[その他のオプションでプリンターを検索]で、[ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。

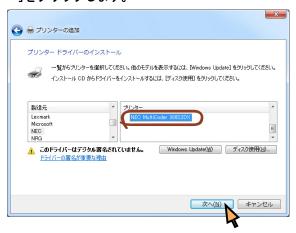
**3** [新しいポートの作成]にチェックを入れ、[ポートの種類]は「LPR Port」を選択し、[次へ]をクリックします。



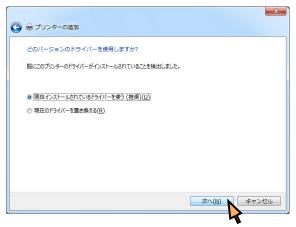
**4** 本製品に設定した IP アドレスと「Ip」を入力し、[0K] をクリックします



**5** ご使用になるプリンターのドライバーを選択し、[次へ]をクリックします。

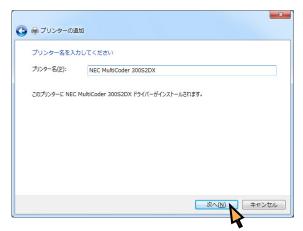


**6** [現在インストールされているドライバーを使う]か、 [現在のドライバーを置き換える]か選択してして、[次へ]をクリックします。



### チェック

最新ドライバーを別途インストールされた場合は、 [現在のドライバーを置き換える]を選択してください。 7 プリンター名を入力し、[次へ]をクリックします。



### **ノ**チェック

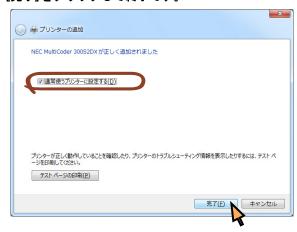
- Windows XP をご利用の場合は、このプリンターを通常使うプリンターとするかを選択してから、 [次へ]をクリックしてください。
- Windows Vista をご利用の場合は、[次へ]をクリックすると設定完了画面になります。[完了]をクリックしてください。
- **8** [このプリンターを共有しない]か[このプリンターを共有して…]を選択し、[次へ]をクリックします。

🍚 🖷 プリンターの追	_ <b>x</b> _ a
プリンター共有	
	るには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名 共有名はほかのネットワーク ユーザーによって参照されます。
◎ このプリンターを共	
<ul><li>○ このプリンターを共和</li></ul>	同して、ネットワークのほかのコンピューターから検索および使用できるようにする( <u>S</u> )
共有名(出):	
場所(L):	
⊒X> <b>٢(</b> <u>0</u> ):	
	次へ(N) 🔪 [キャンセル]

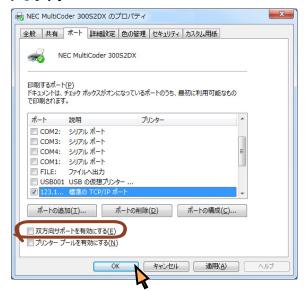
### チェック

同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターをご使用になる場合は、[このプリンターを共有して…]を選択してください。

通常使うプリンターとするかを選択します。テストページの印刷をする場合は[テストページの印刷]をクリックしてください。[完了]をクリックして終了です。



**10** プリンタードライバーのポート設定で[双方向サポートを有効にする]のチェックをはずし、[OK]をクリックします。



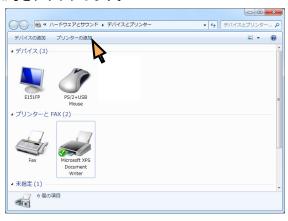
### IPP ポートで印刷する

ここではWindows 7を例に設定手順を説明します。

プリンタードライバーのインストール方法の詳細はソフトウェア CD-ROM に収められているソフトウェアマニュアルを参照してください。

### 了重要

- ・ Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2008 をご利用の場合は、「インターネット印刷クライアント」機能がインストールされている必要があります。あらかじめインストールしてください。
- IPP ポートでは、「Popup Status Monitor」をご利用することができません。
- · プリンター本体に添付されているユーティリティは IPP ポートには対応しておりません。
- 「デバイスとプリンター」を開き、「プリンターの追加」をクリックします。



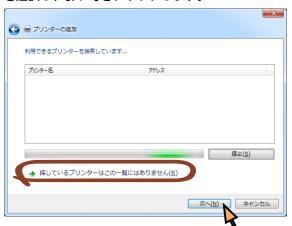
**2** [ネットワーク、ワイヤレスまた Bluetooth プリンターを追加します]をクリックします。



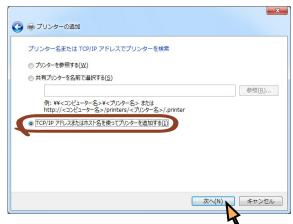
### チェック

- ・ Windows 2000 をご利用の場合は、[ネットワーク プリンタ]を選択してください。
- ・ Windows XP をご利用の場合は、「ネットワークプリンタ、またはほかのコンピューターに接続されているプリンタ]を選択してください。
- ・ Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、[利用できるプリンタを検索しています...]で、[探しているプリンターはこの一覧にはありません]をクリックし、[その他のオプションでプリンターを検索]で、[TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する] を選択し、[次へ]をクリックし、手順5へ進みます。

**3** [探しているプリンターはこの一覧にはありません] を選択し、[次へ]をクリックします。



【TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。



### チェック

- Windows XP をご利用の場合は、「インターネット 上または自宅/会社のネットワーク上のプリン タに接続する]本製品のURLまたは IPアドレスを 指定し、[次へ]をクリックします。
- Windows 2000 をご利用の場合は、「インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します」を選択し、本製品の URL または IP アドレスを指定し、「次へ」をクリックします。



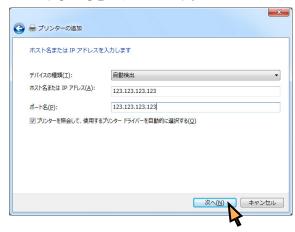
### **ノ**チェック

例) URL が「abc.co.jp」の場合、 http://abc.co.jp/ipp/lp> または http://abc.co.jp/ipp

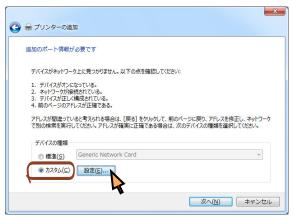
例 IPアドレスが「192.168.20.185」の場合、 http://192.168.20.185/ipp/lp または http://192.168.20.185/ipp

Windows Vista、Windows Server 2008 ご利用の場合は、「共有プリンタを名前で選択する」を選択し、本製品の URL または IP アドレスを指定してください。

**5** [ホスト名または IP アドレス] および[ポート名] を入 カして、[次へ] をクリックします。

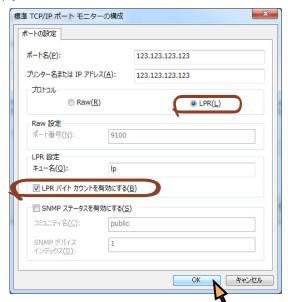


**6** デバイスの種類で[カスタム]にチェックを入れて
[設定]をクリックします。



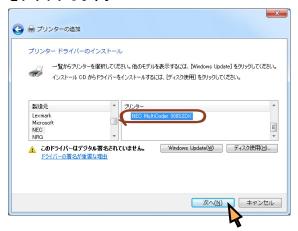
**7** [LPR]にチェックを入れます。

キュー名は「Ip」を入力し、[LPR パイトカウントを 有効にする]にチェックを入れ、[OK]をクリックしま す。

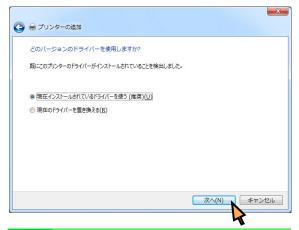


### チェック

[OK]をクリックすると「6.」の画面に戻りますので、 [次へ]をクリックしてください。 **8** 使用するプリンターのドライバーを選択し、[次へ] をクリックします。



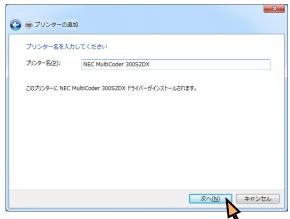
**9**[現在インストールされているドライバーを使う]か、
[現在のドライバーを置き換える]か選択し、[次へ]を
クリックします。



### VITUA

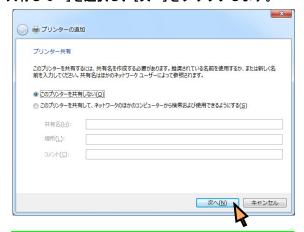
最新ドライバーを別途インストールされた場合は、 [新しいドライバーに置き換える]を選択してください。

### 10 プリンター名を入力し、[次へ]をクリックします。



# Windows Vista をご利用の場合は、「次へ」をクリックすると下の画面となります。 [完了]をクリックしてください。設定完了です。 NEC Multicoder 30052DX が正しく過越されました カングでは、がかいていることを確認したの、カングのトラブルシューティング体験を表示したのすないは、テストページを確認している。 東ストページを

**11** [このプリンターを共有しない]か[このプリンターを 共有して…]を選択し、[次へ]をクリックします。



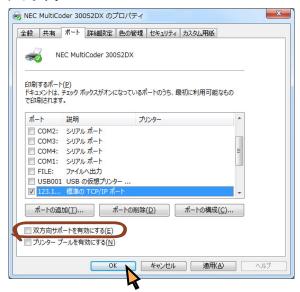
### チェック

同じネットワーク内にある他のコンピューターからもこのプリンターをご使用になる場合は、[このプリンターを共有して…]を選択してください。

12 通常使うプリンターとするかを選択します。 テストページの印刷をする場合は[テストページの印刷]をクリックし、[完了]をクリックして終了です。



**13** プリンタードライバーのポート設定で[双方向サポートを有効にする]のチェックをはずし、[OK]をクリックします。



この章では、プリントサーバーをお使いのネットワーク環境に合わせた詳細な設定をするための「AdminManager」の使用 方法について説明します。

はじめてプリントサーバーを設置し、使用する場合は、「Quick Setup」(4 ページ)を参照してセットアップすることをお勧めします。

### AdminManager の起動と終了

「AdminManager」は、プリントサーバーの機能を十分に活用するための設定ツールです。 AdminManager は、ソフトウェア CD-ROM から直接起動する方法と、コンピューターのハードディスクにインストールして、 ハードディスクから起動する方法があります。

AdminManager を頻繁に使用する方はコンピューターのハードディスクにインストールすることをお勧めします。

ここではWindows 7を例に起動方法を説明します。



AdminManager の起動時に Windows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された時、[いいえ] を選択すると、プリントサーバーの検索が行えない場合があります。その場合は、「11 技術情報」の「Windows ファイアウォールの設定 ~ IP アドレスが 0.0.0.0 のプリントサーバーを検索する場合 ~ 」 (140 ページ)を参照してください。

### 直接起動する場合

コンピューターのハードディスクに AdminManager をインストールせず、プリントサーバーソフトウェア CD-ROM から直接起動する場合の手順を以下に説明します。

- **/** コンピューターを起動します。
- **2** プリントサーバーを装着しているプリンターの電源を ON にします。
- **3** コンピューターにプリントサーバーソフトウェア CD-ROM をセットします。

[User Software] が起動してメニューが自動的に起動します。

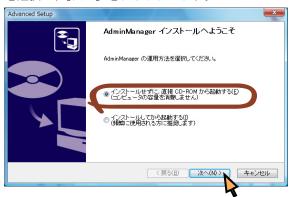
お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「Autorun.exe」を実行してください。

4 [セットアップ] ボタンをクリックし、[Advanced Setup] ボタンをクリックします。[Advanced Setup ウィザード] が起動します。

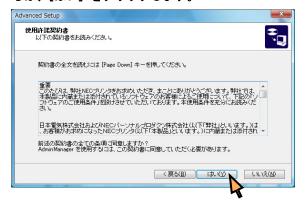




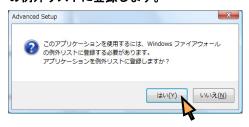
**5** [インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する] を選択し、[次へ] をクリックします。



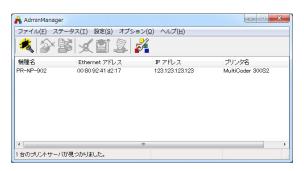
**6** 製品ライセンスの契約事項をよく読み、同意するならば、[はい] をクリックします。



AdminManager の起動に対する Windows ファイアウォールの警告が表示された場合は、[はい] をクリックして、AdminManager を Windows ファイアウォールの例外リストに登録します。



プリントサーバーが検出され、[AdminManager] が起 動します。



### **シ**チェック

プリントサーバーに対してパスワードによるアクセス制限を設けている場合は、AdminManagerのメニューからプリントサーバーの IP アドレスなどプリントサーバーに対する各種設定の変更を行う際にパスワードを入力する画面が表示される場合があります。設定しているパスワードを入力することで設定を変更することができます(「パスワードを設定する」(85ページ))を参照。



「Guest ユーザ(参照のみ)」チェックボックスを チェックした場合は、設定情報を閲覧することは できますが、設定内容の変更およびプリントサー バーの初期化はできません。

### コンピューターから起動する場合

Windows 7を例にとり、コンピューターのハードディスクに AdminManager をインストール後、AdminManager を起動する場合の手順を以下に説明します。

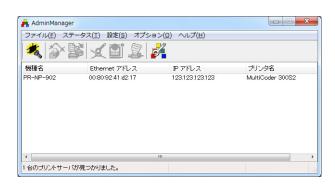
コンピューターにインストール済みの場合は、プリントサーバーを装着しているプリンターの電源を ON にした後、[スタート] — [すべてのプログラム](Windows 2000 の場合は [プログラム])— [PR-NP-902 AdminManager] — [AdminManager] の順にクリックします。

※Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 の場合は、スタート画面の
[AdminManager] アイコンをクリックします。



Windows Vista の場合の例

プリントサーバーを検出すると、右の画面を表示します。



Windows Vista の場合の例

AdminManager がコンピューターにインストールされていない場合は、次の手順に従ってインストールしてください。

- 1 コンピューターを起動します。
- **2** 〈インストール完了後、すぐに AdminManager を起動 したい場合のみ〉プリントサーバーを装着している プリンターの電源を ON にします。
- 3 コンピューターにプリントサーバーソフトウェア CD-ROM をセットします。

[User Software] が起動してメニューが自動的に起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「Autorun.exe」を実行してください。

4 [セットアップ] ボタンをクリックし、[Advanced Setup] ボタンをクリックします。[Advanced Setup ウィザード] が起動します。



**5** [インストールしてから起動する] を選択し、[次へ] をクリックします。

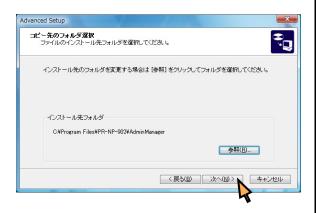


**6** 「使用許諾契約書」の内容を確認し、[はい] をクリックします。

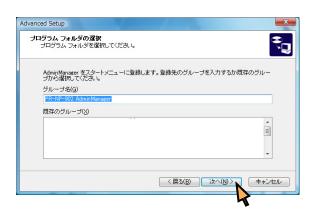


**7** インストールするフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

表示されたインストール先を変更したい場合は、[参照]をクリックしてインストールしたいフォルダを選択します。



[AdminManager] をグループとして格納したい場所 を選択し、名前を入力し、「次へ」をクリックします。 インストールの開始を確認する画面が表示されます。

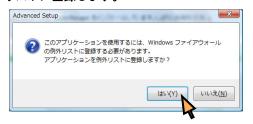


 $m{g}$  [開始] をクリックします。

プログレスバーが表示され、インストールが開始します。



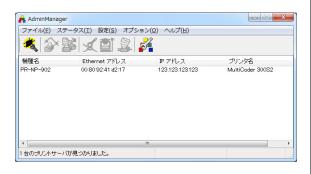
10 AdminManager の起動に対する Windows ファイアウォールの警告が表示された場合は、[はい] をクリックし、AdminManager を Windows ファイアウォールの例外リストに登録します。

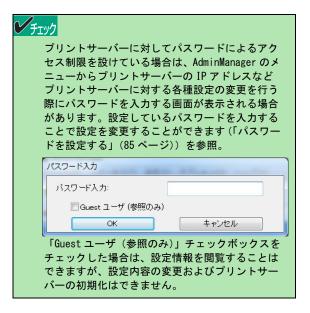


### **11** AdminManager を起動するかどうかを選択し、[完了] をクリックします。



[はい]を選択した場合は、プリントサーバーを検出後、[AdminManager] が起動します。

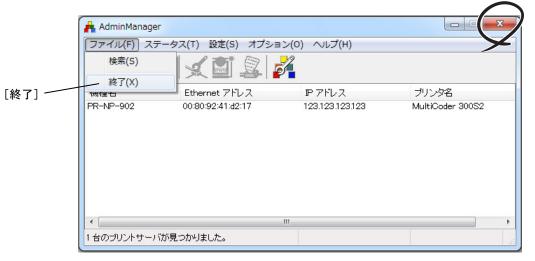




### AdminManager を終了する

AdminManagerとプリントサーバーが通信をしていないことを確認してから次の方法で終了します。

- メニューバーの [ファイル] メニューから [終了] を選択する
- ウィンドウ右上の [閉じる] ボタンをクリックする



[閉じる] ボタン

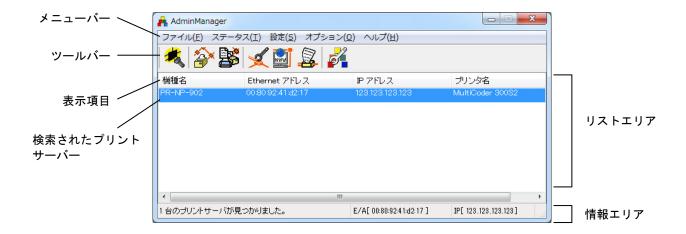
### AdminManager について

AdminManager は、プリントサーバーの詳細な内部設定やプリントサーバーのシステム状況の確認などが利用できます。また、プリントサーバーの再起動や自己診断印刷をリモートで実行することができます。

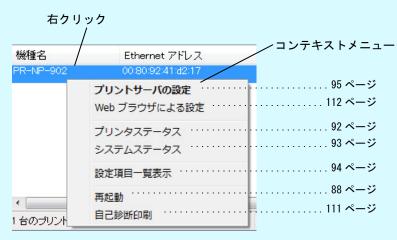
### チェック

- · AdminManager をご利用になる場合、TCP/IP プロトコルがインストールされている必要があります。
- ・ セットアップ開始の前に Windows ファイアウォールの例外リスト登録の確認画面が表示された時、[いいえ] を選択すると、 プリントサーバーの検索が行えない場合があります。その場合は、「11 技術情報」の「Windows ファイアウォールの設定 ~ IP アドレスが 0.0.0.0 のプリントサーバーを検索する場合~」(140 ページ) を参照してください。

AdminManager を起動すると、ネットワーク上に存在するプリントサーバーが検索され、一覧で表示されます。表示された一覧から、対象となるプリントサーバーを選択し、メニューバーやツールバーを利用して設定などを行ってください。



- ・ プリントサーバーの一覧は、[表示項目] の各カテゴリをクリックすることで、クリックしたカテゴリ名でソートして、表示 させることができます。
- ・ リスト中から目的のプリントサーバーをマウスで右クリックすると、選択したプリントサーバーに対して操作可能なコンテキストメニューを表示します。



・ 一覧から目的のプリントサーバーをマウスでダブルクリックすると、該当のプリントサーバーに対して各種設定を行う[プリントサーバ設定]ダイアログボックス (95 ページ参照)を表示します。

### メニューバーの構成

メニューバーの構成を以下に示します。

[ファイル]



- [検索] (84 ページ) ネットワーク上のプリントサーバーを再度検索します。

AdminManager は、再度検索を行わなくても後から 起動したプリントサーバーを自動的に検索しま す。 なお、再検索の間隔は [オプション] の [環境設 定] - [Timeout] シートで設定することができま す。

- [終了]AdminManager を終了します。
- [ステータス]

ステータス(T) 設定(S) オプション(プリンタステータス(P)システムステータス(S)設定項目一覧表示(D)...

- 「プリンタステータス](92ページ) プリンターステータスモニタを表示します。
- [システムステータス] (93ページ)システムステータスモニタを表示します。
- [設定項目一覧表示] (94 ページ) プリントサーバーの内部設定情報を表示します。
- · [設定]

 設定(S)
 オプション(O)
 ヘルプ(H)

 プリントサーバの設定(S)...

 Web ブラウザによる設定(H)

 再起動(R)

 自己診断印刷(P)

 IP アドレス設定(I)

- [プリントサーバの設定] (95 ページ) プリントサーバーの内部設定を行います。 - [Web ブラウザによる設定] (112 ページ)Web ブラウザを起動します。

### る重要

プリントサーバーはこのメニューをサポートしてい ません。使用しないでください。

- [再起動] (88 ページ)プリントサーバーを再起動します。
- [自己診断印刷] (111 ページ) プリントサーバーの自己診断印刷を実行します。
- [IP アドレス設定] (87 ページ) プリントサーバーが検索一覧に表示されない場合に IP アドレスの手動設定を行います。
- ・ [オプション]



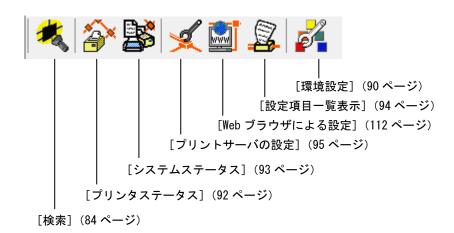
- [環境設定] (90 ページ)AdminManager の動作環境を設定します。
- ・ [ヘルプ]



「バージョン表示」AdminManager のバージョン情報を表示します。

### ツールバーの構成

ツールバーは、メニューバー内のメニューから比較的頻繁に使用する機能をボタンにしたものです。



### AdminManager の基本操作

AdminManager の基本的な操作方法について説明します。プリントサーバーに対する詳細な設定については、「プリントサーバーの詳細設定」(95ページ)を参照してください。

### プリントサーバーを検索する

AdminManager は、起動時に自動的に AdminManager を起動しているコンピューターからネットワーク上のプリントサーバーを検索し、見つかったプリントサーバーを一覧に表示します。

プリントサーバーを再起動した場合や AdminManager の起動後にプリントサーバーの電源を ON の状態にした場合など、再度ネットワーク上のプリントサーバーを検索したい場合は、次の方法で再検索します。

**1** メニューバーの [ファイル] メニューから [検索] を選択する



2 ツールバーの [検索] をクリックする



上記の方法以外に、AdminManager は定期的にネットワーク上のプリントサーバーを検索するよう設定されています。

### パスワードを設定する

プリントサーバーの管理者以外の利用者に、プリントサーバーの各種設定の変更およびプリントサーバーの初期化などの操作を行わせないため、パスワードによるプリントサーバーへのアクセス制限を設けることができます。

### 多重要

出荷時および初期化直後のプリントサーバーのパスワードは、「空白」(なにも設定されていない状態)です。なお、ユーザ名は、「root」で固定の設定となっています。

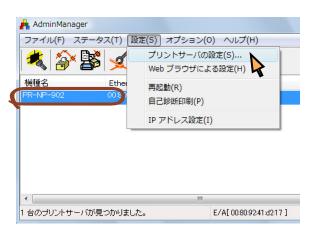
パスワードによって以下の操作が保護されます。

- [プリントサーバー設定] 画面内の各種設定変更
- IPアドレスの変更
- プリントサーバーの初期化(初期化の実行には常にパスワードの入力が必要です)

パスワードは、[設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択して表示される [プリントサーバ設定] の [General] シートで登録・変更ができます。

- AdminManager を起動します (「AdminManager の起動 と終了」(76ページ)参照)。
- 2 一覧から設定するプリントサーバーを選択して、メニューバーから[設定]メニューの[プリントサーバの設定]を選択します。

[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [General] シートが表示されます。



**3** [root パスワード変更] をクリックします。



4 [パスワード設定] ダイアログボックスに、[新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認入力] を入力し、[0K] をクリックします。



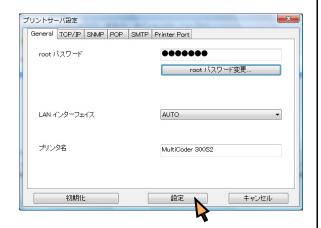
### チェック

- ・ パスワードは最大7文字の半角英数文字です。 アルファベットは大文字と小文字を区別します。
- ・ パスワードを登録済みの場合は、[古いパスワード]に現在登録しているパスワードを入力してください (工場出荷時の状態の場合は、[古いパスワード] 欄は空白のままとして新しいパスワードを入力します)。
- ・ 古いパスワードが異なっている場合、または新しいパスワードと確認入力欄に入力したパスワードが間違っていた場合は、警告メッセージが表示されます。正しく入力し直してください。



### **5** [プリントサーバ設定] で [設定] をクリックします。

設定変更した内容が表示されます。

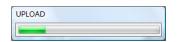


**6** [OK] をクリックします。



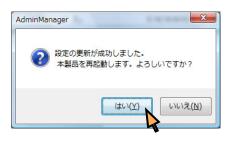
**7** [OK] をクリックします。

プリントサーバーに新しいパスワードが送信されます。 しばらくお待ちください。



**8** [はい] をクリックします。

プリントサーバーを再起動すると、新しいパスワード が有効になります。



次回から、AdminManager で以下の設定の際にパスワードの入力が要求されます。ここで設定したパスワードを入力して、AdminManager を使用してください。

[プリントサーパ設定] ダイアログボックスを表示 しようとした場合

パスワード入力	Miles and the State
パスワード入力:	
□ Guest ユーザ (参照のみ)	
OK	キャンセル

### チェック

「Guest ユーザ (参照のみ)」チェックボックスをチェックした場合は、設定情報を閲覧することはできますが、設定内容の変更およびプリントサーバーの初期化はできません。

IP アドレスを変更しようとした場合、および [プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [初期化] をクリックした場合

パスワード入力	
パスワード入力:	
OK	キャンセル

### **FTW**

[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [初期化] をクリックした場合は、常にパスワードの入力が必要です。

### IP アドレスを手動で設定する

本製品に IP アドレスを設定する方法について説明します。

### チェック

- 本設定を行う前に Ethernet アドレスを控えてください。Ethernet アドレスは、自己診断印刷結果に記載されています。 (例:00:80:92:41:d2:17)
- ・ ここで説明する手順の他に、[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [TCP/IP] シートでも IP アドレスの設定を変更することができます。

AdminManager を使用した IP アドレス設定方法を説明します。

- AdminManager を起動します (「AdminManager の起動 と終了」(76ページ)参照)。
- 2 一覧から設定するプリントサーバーを選択して、メニューバーから[設定]メニューの[IP アドレス設定]を選択します。

IPアドレス設定ツールが起動します。



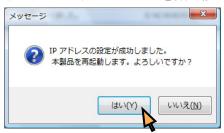
**3** [IP アドレス] 欄に新しい IP アドレスを入力して、 [OK] をクリックします。



### チェック

Ethernet アドレスは変更できません。

**4** 設定した IP アドレスを有効にするため [はい] をクリックしてプリントサーバーを再起動します。



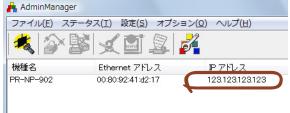
### チェック

- AdminManager から再起動した後は、プリントサーバーおよびプリンターの電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。
- ・ 本設定ツールを使用して設定した IP アドレス は、製品に設定値として登録されるため、次に製品を起動したときに設定する必要はありません。

IPアドレスの設定が正常に終了しなかった場合、エラーメッセージが表示されます。設定する製品の Ethernet アドレスと IPアドレスを再度確認して、設定してください。

**5** ツールバーの [検索] をクリックして、再検索されたプリントサーバーの IP アドレスが変更された値になっていることを確認します。





### プリントサーバーを再起動する

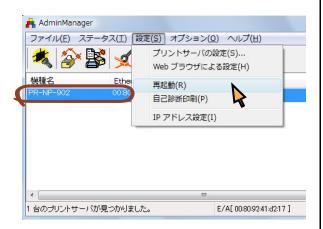
目的のプリントサーバーを AdminManager から手動で再起動させることができます。

### 多重要

プリントサーバーを介してプリンターが印刷中の間は再起動しないでください。

- AdminManager を起動します (「AdminManager の起動 と終了」(76ページ)参照)。
- 2 一覧から再起動するプリントサーバーを選択して、
  メニューバーから [設定] メニューの [再起動] を
  選択します。

目的のプリントサーバーをマウスで右クリックして 表示されるメニューからも再起動させることができ ます。



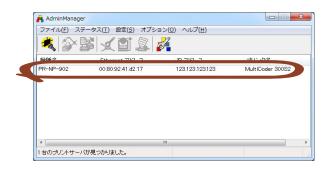
**3** [はい] をクリックします。

プリントサーバーが起動するまでしばらく待ってく ださい。



4 しばらくしてから、プリントサーバーを再検索して リスト上に表示されることを確認します。

プリントサーバーの検索については、「プリントサーバーを検索する」(84ページ)を参照してください。



### プリントサーバーを初期化する

プリントサーバーの設定を工場出荷時の状態に戻します。

### る重要

初期化を実行する前に「プリントサーバーの詳細設定」(95ページ)を参照して、現在のプリントサーバーの設定状態を記録またはコンピューターにファイルとして保存してください。

- AdminManager を起動します (「AdminManager の起動 と終了」(76ページ)参照)。
- 2 一覧から初期化するプリントサーバーを選択して、 メニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択します。

[パスワード入力]ダイアログボックスが表示されますのでパスワードを入力して[OK]をクリックします。



[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [General] シートが表示されます。



**3** [初期化] をクリックします。

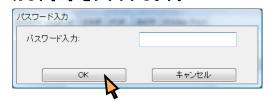
[初期化] のボタンはどのシートにもあります。



**4** [はい] をクリックします。



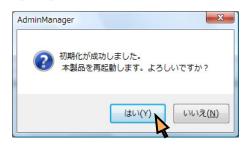
**5** プリントサーバーに登録しているパスワードを入 カし、[OK] をクリックします。



**グ**チェック

工場出荷時のパスワードは、「空白」(なにも設定されていない状態)です。

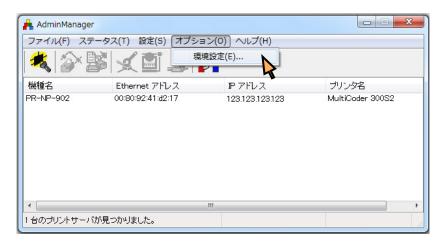
**6** [はい] をクリックします。



7 「1 ソフトウェアのインストール」の「Quick Setup」 (4ページ)を参照してプリントサーバーの初期セットアップをします。

### AdminManager の環境を設定する

AdminManager のメニューバーから [オプション] メニューの [環境設定] を選択すると、AdminManager の環境設定が表示されます。設定を終了したら、[OK] をクリックしてください。入力した設定値を破棄する場合は、[キャンセル]をクリックしてください。



### [TCP/IP]シート

[TCP/IP] シートでは、TCP/IP でプリントサーバーを検索する際の狭域ブロードキャストアドレスを設定します。[ブロードキャスト設定] の入力欄にブロードキャストアドレスを入力して[登録]をクリックします。

### チェック

- 「TCP/IP プロトコルを使用する」のチェックを 外すと、TCP/IP プロトコルでプリントサーバー を検索できません。
- ブロードキャスト IP アドレスは、複数登録することができます。

削除したい設定がある場合は、削除したいブロードキャスト アドレスを選択して[削除]をクリックしてください。



### [Timeout]シート

[Timeout] シートでは、プリントサーバーとの通信に関する 設定を行います。

### ・[ポーリングタイム] AdminManagerが自動的に再検索を行う時間の間隔を秒単

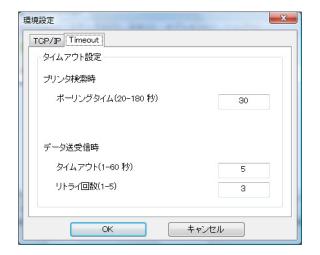
AdminManager が自動的に再検索を行う時間の間隔を秒単 位で設定します。

### ・[タイムアウト]

AdminManager とプリントサーバーの通信におけるタイム アウト時間を秒単位で設定します

### ・[リトライ]

AdminManager とプリントサーバーの通信におけるリトライ回数を設定します。



### プリンターステータス

AdminManager のメニューバーから [ステータス] メニューの [プリンタステータス] を選択すると、プリンターステータスウィンドウが表示されます。



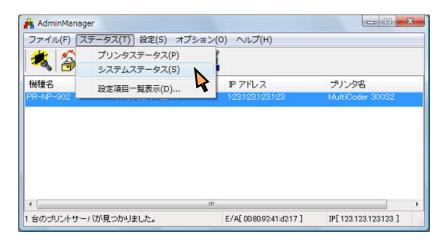
AdminManager 画面にて選択した本製品が接続しているプリンターの状態が、リアルタイムに表示されます。また、環境設定画面にて、プリンターステータスの更新時間を指定することができます。



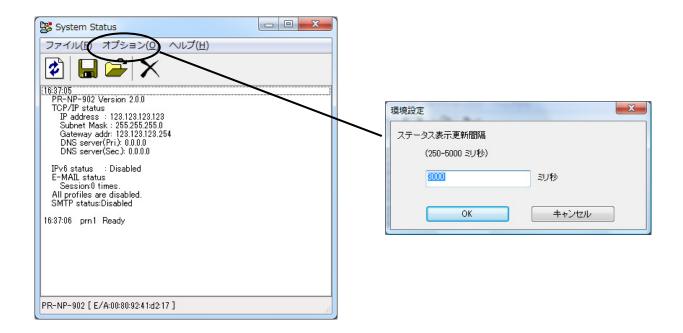
プリンターステータス環境設定

### システムステータス

AdminManager のメニューバーから [ステータス] メニューの [システムステータス] を選択すると、System Status ウィンドウが表示されます。



AdminManager 画面にて選択した本製品の動作状態が、リアルタイムに表示されます。本製品の動作状態をファイルに保存(ログの登録)し、参照することができます。また、環境設定画面にて、システムステータスの更新時間を指定することができます。

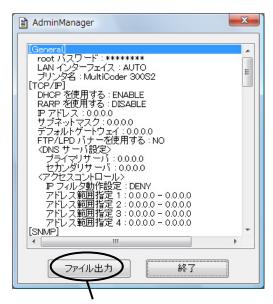


### 設定項目一覧表示

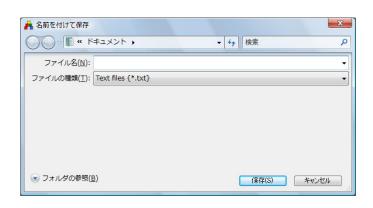
AdminManager のメニューバーから [ステータス] メニューの [設定項目一覧表示] を選択すると、設定項目一覧表示ウィンドウが表示されます。



本製品に設定した各項目の設定値が一覧で表示されます。設定内容をファイル出力し、管理することができます。



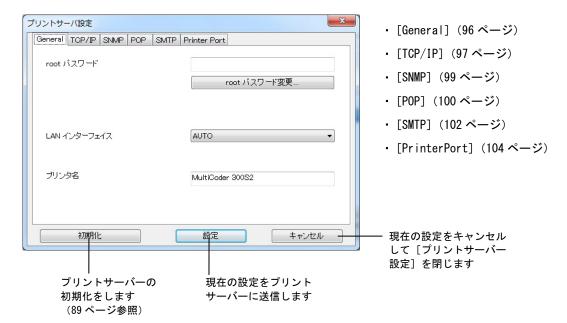
クリックすると出力するファイルを保存する画面に移ります。



## プリントサーバーの詳細設定

AdminManager で、設定をする場合には [AdminManager] を起動し、メニューバーから [設定」メニューの [プリントサーバの設定] を選択してプリントサーバーの詳細設定を行います。このときに設定する項目として主に以下の 6 枚のシートがあります。

設定内容に併せてシートを選択し、設定してください。



## [プリントサーバーの設定]の表示方法

AdminManager の [プリントサーバーの設定] を表示する方法について説明します。表示後の各種シートの説明については、この後の説明を参照してください。設定完了後、プリントサーバーへの送信方法については、「パスワードを設定する」(85ページ)を参考に操作してください。

- AdminManager を起動します (「AdminManager の起動 と終了」(76ページ)参照)。
- 2 一覧から設定するプリントサーバーを選択して、メニューバーから[設定]メニューの[プリントサーバの設定]を選択します。

[プリントサーバ設定] ダイアログボックスの [General] シートが表示されます。



**3** [パスワード入力] ダイアログボックスが表示された場合は、プリントサーバーに登録しているパスワードを入力して [OK] をクリックします。



#### チェック

- ・ 入力するアルファベットは大文字と小文字を区別します。
- 工場出荷時のパスワードは、「空白」(なにも設定 されていない状態)です。
- ・ 「Guest ユーザ (参照のみ)」チェックボックス をチェックした場合は、設定情報を閲覧すること はできますが、設定内容の変更およびプリントサ ーバーの初期化はできません。

## General を設定する

[General] タブをクリックすると [General] シートを表示します。 これらの設定は、プリントサーバーを使用する上で必要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または 変を行ってください。



#### 各項目の説明

[root パスワード]
 プリントサーバーの管理者パスワードを ASCII 文字列で設定します。このパスワードは、TELNET および AdminManager で設定変更の認証パスワードとして使用されます。



- [古いパスワード/新しいパスワード/新しいパスワードの確認] プリントサーバーの管理者パスワードを ASCII 文字列で設定します。このパスワードは、TELNET および AdminManager で設定変更の認証パスワードとして使用されます。

#### チェック

- ・ パスワードは最大 7 文字の半角英数文字です。アルファベットは大文字と小文字を区別します。
- ・ パスワードを登録済みの場合は、[古いパスワード] に現在登録しているパスワードを入力してください(工場 出荷時の状態の場合は、[古いパスワード] 欄は空白のままとして新しいパスワードを入力します)。
- ・ 古いパスワードが異なっている場合、または新しいパスワードと確認入力欄に入力
- [LAN インターフェース] 物理ネットワークの種別を設定します。通常は AUTO で使用してください。プリントサーバーの電源投入時にプリントサーバーが接続されるイーサネットハブ (HUB) の LINK ランプが点灯しない場合は、この設定を接続イーサネット (HUB) のネットワーク種別に変更します。
- [プリンタ名] プリンタ名を設定します。(半角最大 31 文字、全角最大 15 文字)

## TCP/IP を設定する

AdminManager のメニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択し、[TCP/IP] シートを開きます。これらの設定は、TCP/IP 環境でご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



#### 各項目の説明

[DHCP を使用する]

DHCP プロトコルの動作を禁止/許可します。DHCP は起動時に DHCP サーバーより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーの IP アドレスを DHCP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定された DHCP サーバーが稼動していなければなりません。プリントサーバーは DHCP を自動認識し、先に応答のあった IP アドレスを自分のアドレスとして採用します。

「RARP を使用する]

RARP プロトコルの動作を禁止/許可します。RARP は起動時に RARP サーバーより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーの IP アドレスを RARP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定された RARP サーバーが稼動していなければなりません。



RARPは未サポートとなりますので設定を変更しないでください。

- [IP アドレス] プリントサーバーの IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定してください。
- [サブネットマスク] プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。設定値は、10進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。0.0.0.0を設定するとこの項目は無効になり、IPアドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。
- [デフォルトゲートウェイ] ゲートウェイの IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。 ゲートウェイはプリントサーバーと同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0 を設定すると この項目は無効になります。
- [FTP/LPD バナーを使用する] LPR や FTP で印刷する場合にバナーページを出力するかどうか設定します。

[DNS サーバ]



- [プライマリサーバ]

DNS サーバー (プライマリ) のアドレスを設定します。POP/SMTP サーバー名を IP アドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定してください。

- [セカンダリサーバ]
  DNS サーバー(セカンダリ)のアドレスを設定します。POP/SMTP サーバー名を IP アドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10 進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。
- [アクセスコントロール]



- [IP フィルタ動作設定]

IP フィルタの動作を設定します。設定には「ALLOW」と「DENY」があり、「ALLOW」にすると設定した IP アドレス範囲からのみデータを受けとります。「DENY」にすると設定した IP アドレス範囲からのデータを受けとりません。

- [アドレス範囲指定]

IP フィルタの範囲を設定します。フィルタしたい IP アドレスの範囲は 4 組まで設定できます。設定が不要な場合はアドレス範囲を[0.0.0.0] から[0.0.0.0] にしてください。

## SNMP を設定する

AdminManager のメニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択し、[SNMP] シートを開きます。これらの設定は、SNMP による管理システムをご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



#### 各項目の説明

- [認証コミュニティ名]
  SNMP の認証コミュニティ名を設定します。このコミュニティ名は、SNMP Set Request を受け付けるときに認証されます。
- [Trap コミュニティ] SNMP のトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名はプリントサーバーがトラップを発行するときに使用されます。
- [Trap 通知先アドレス]SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定してください。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、どのような場合でもトラップは発行されなくなります。
- [MIB-II 設定項目]
  - [SysContact]MIB-II オブジェクトの SysContact を設定します。通常は管理者のメールアドレスを設定します。
  - [SysName] MIB-II オブジェクトの SysName を設定します。通常はプリントサーバーのホスト名またはドメイン名を設定 します。
  - [SysLocation] MIB-II オブジェクトの SysLocaiton を設定します。通常はプリントサーバーのある場所を設定します。
- [Enable Authen Trap]
   MIB-II オブジェクトの Enable Authen Trap を禁止/許可で設定します。許可に設定すると、SNMP でコミュニティ違反が発生した時、SNMP トラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに向けて発信されます。

## メール受信用機能(POP)を設定する

AdminManager のメニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択し、[POP] シートを開きます。これらの設定は、POP による管理システムをご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



#### 各項目の説明

- [POP プロトコルを使用する] POP プロトコルの動作を禁止∕許可します。動作禁止にすると E-Mail の受信機能が停止します。
- [ユーザ設定]



- [ユーザ設定を使用する]

各ユーザのメール受信機能を禁止/許可します。ENABLE にすると、メール受信間隔で設定された時間毎にメールチェックを実行します。

- □ [POP サーバ名] メールサーバーのホスト名 (または IP アドレス) を設定します。ドメイン名を使用する場合は DNS サーバーの設定が必要です。
- □ [POP ユーザ名] メールアカウントのログイン名 (ユーザ名) を設定します。
- □ [POP パスワード] メールサーバーに接続する際に使用するパスワードを設定します。
- □ [POP ポート番号] POP ポート番号を設定します。通常はデフォルト値 (110) で使用してください。

#### - [詳細設定]

POP ポート番号を設定します。通常はデフォルト値(110)で使用してください。



□ [APOP を使用する]

サーバーで APOP の使用/未使用を設定します。APOP を利用するには、メールサーバーが APOP に対応している必要があります。

□ [受信したメールを削除する] プリントサーバーが受信・印刷したメールをメールサーバー上から削除するかを設定します。添付ファイルのあるメールは、この設定を有効にしていてもメールは削除されません。

#### チェック

- ・ 添付ファイルのあるメールは、この設定を[有効]にしていても削除されません。
- ・ 添付ファイルのあるメールで、ファイルの拡張子が「. txt」の場合、テキストおよびファイル名、ファイルサイズを印刷します。「. txt」以外のファイルやデータサイズが指定したサイズ以上の場合、ファイル名とサイズのみ印刷します。
  - □ [メール受信制限]

指定したサイズ以上のメールを、処理対象から除外します。 処理対象から除外されたメールは、[受信したメールをサーバから削除]の項目をチェックしている場合で も削除されません。この項目に0を設定した場合は、サイズによる制限は行わず、すべてのメールを処理

対象とします。

□ [フィルタ設定]

フィルタ設定により特定のメールのみ印刷するように設定します。ヌル(空文字列: デフォルト) の場合は、すべてのメールが印刷の対象になります。フィルタ設定は、タイトル条件(「S:文字列」)、宛先条件(「T:文字列」)、同報宛先条件(「C:文字列」)、送信元条件(「F:文字列」)の4種類のセンテンスをOR条件(「¦」)または、AND条件(「&」)で接続した文字列で設定します。

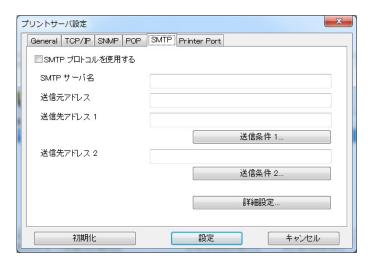
(例) 件名が日報または週報のメールを印刷する。

S:日報"¦"S:週報

- [着信チェック間隔(分)] メール受信機能において、メールサーバーに着信を問い合わせる間隔を分単位で設定します。
- [ローカルタイムゾーン] タイムゾーンを設定します。日本で使用される場合は [+09:00] と設定してください。

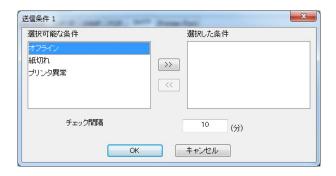
## メール送信機能(SMTP)を設定する

AdminManager のメニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択し、[SMTP] シートを開きます。これらの設定は、SMTP による通知機能をご利用になる上で最も重要な項目ですので、ネットワーク管理者に確認した上で設定または変更を行ってください。



#### 各項目の説明

- [SMTP プロトコルを使用する] SMTP プロトコルの動作を禁止/許可します。動作禁止にすると E-Mail の送信機能が停止します。
- [SMTP サーバ名]
   SMTP サーバーのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名または IP アドレスを入力します。ドメイン名を 使用する場合は DNS サーバーの設定が必要です。
- [送信元アドレス]送信元のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを設定します。
- [送信先アドレス 1/送信先アドレス 2] 送信先のメールアドレスを設定します。2種類のアドレスを指定することができます。
- [送信条件 1/送信条件 2] メール送信トリガとなる条件を選択します。[選択可能な条件]の一覧からトリガとなる条件を選択して [>>] を クリックします。[選択した条件]に移行すると条件が反映されます。条件を削除する場合は、同様に選択して [<<] をクリックして[選択可能な条件]覧に戻します。



- オフライン......プリンターがオフラインになったときメールを送信します。
- 用紙切れ......プリンターの用紙がなくなったときメールを送信します。
- プリンタ異常......プリンターに異常が発生したときメールを送信します。

#### - [チェック間隔]

イベントの記録があるかを一定間隔でチェックします。この間隔を分単位で設定します。この間隔内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をまとめて送信します。

#### [SMTP 詳細設定]

[詳細設定]をクリックすると表示されます。



#### - [SMTP ポート番号]

SMTPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(25)で使用してください。

#### 一 「罢名」

メールの送信メッセージの文末に付加する文字列の内容を設定します。

## プリンタ一出力ポートを設定する

AdminManager のメニューバーから [設定] メニューの [プリントサーバの設定] を選択し、[Printer Port] シートを開きます。ここでは、印刷データの前後に制御コードの文字列を付加したり、漢字フィルタの設定などを行います。



#### 各項目の説明

#### 無変換出力設定

- [BOJ 文字列] 直接出力ポート(Ip ポート)に出力する前に、プリンターに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード 等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- [EOJ 文字列] 直接出力ポート(Ip ポート)に出力した後に、プリンターに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード 等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。

#### 漢字変換出力設定

- [BOJ 文字列] 漢字フィルタ経由出力ポート (sjis/euc ポート) に出力する前に、プリンターに送出する文字列を設定します。 印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- [EOJ 文字列] 漢字フィルタ経由出力ポート(sjis/euc ポート)に出力する後に、プリンターに送出する文字列を設定します。 印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。
- [プリンタエミュレーション]
   プリンターのエミュレーション (PDL) に応じた設定をします。漢字フィルタ経由出力ポート(sjis/euc) に出力する際に、プリンターのエミュレーションに応じたコードに変換します。
- [タブサイズ] 漢字フィルタ経由で出力する時のタブコード(0x09)を半角スペース(0x20)に変換する文字数を設定します。この文字数を0にすると、タブ変換処理は行われません。設定値は、0~16です。
- [1 行の文字数]漢字フィルタ経由で出力する時の1行の文字数を設定します。設定値は、0~255です。
- [1 頁の行数] 漢字フィルタ経由で出力する時の1頁の行数を設定します。設定値は、0~255です。

## 設定項目一覧

設定項目について説明します。

TELNET で接続した際の対応メニュー名も記載しています。TELNET 接続については「11 技術情報」の「TELNET について」 (133 ページ) を参照してください。

#### General 関連

名 称		工場出荷時		
TELNET	Admin-Manager	の設定	説明	
Change root Password	root パスワード	なし (パスワー ドなし)	プリントサーバーの管理者パスワードを ASCII 文字 →96 ページ 列で設定します。このパスワードは、Telnet、Web ページ、設定ツールで設定変更の認証バスワードと して使用されます。	
LAN Interface	LANインターフェース	Auto	物理ネットワークの種別を設定します。 通常は AUTO →96 ページ で使用してください。	
Printer Name	プリンタ名	MultiCoder 300S2	プリンタ名を設定します。 (半角最大 31 文字、全 →96 ページ 角最大 15 文字)	

## TCP/IP 関連

名 称		工場出荷時	\$14. DE	
TELNET	Admin-Manager	の設定	説明	
DHCP	DHCP を使用する	DISABLE	DHCP プロトコルの動作を禁止/許可します。DHCP は起動時に DHCP サーバーより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーの IP アドレスを DHCP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定された DHCP サーバーが稼動していなければなりません。プリントサーバーは DHCP を自動認識し、先に応答のあった IP アドレスを自分のアドレスとして採用します。	
RARP	RARP を使用する	DISABLE	RARP プロトコルの動作を禁止/許可します。RARP →97ページは起動時に RARP サーバーより IP アドレスの取得を行うプロトコルです。プリントサーバーの IP アドレスを RARP によって設定するためには、サブネットワーク内に適切に設定された RARP サーバーが稼動していなければなりません。	
IP Address	IPアドレス	0. 0. 0. 0	プリントサーバーの IP アドレスを設定します。設 →97 ページ 定値は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で与え ます。	
Subnet Mask	サブネットマスク	0. 0. 0. 0	プリントサーバーのサブネットマスクを設定します。設定値は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で与えます。0.0.0.0 を設定するとこの項目は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。	
Default Gateway	デフォルトゲートウェ イ	0. 0. 0. 0	ゲートウェイの IP アドレスを設定します。設定値 →97 ページ は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で与えます。 ゲートウェイはプリントサーバーと同じサブネットワーク内に存在しなければなりません。0.0.0.0 を設定するとこの項目は無効になります。	
Use FTP/LPD Banner	FTP/LPD バナーを使用 する	NO	LPR や FTP で印刷する場合にバナーページを出力 →97 ページ するかどうか設定します。	
Primary Server	プライマリサーバ	0. 0. 0. 0	DNS サーバー (プライマリ) のアドレスを設定します。POP/SMTP サーバー名を IP アドレスで直接設定する場合は、設定する必要はありません。設定値は、10 進数 4 桁で「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。	
Secondary Server	セカンダリサーバ	0. 0. 0. 0	DNS サーバー (セカンダリ) のアドレスを設定しま →98 ページ す。POP/SMTP サーバー名を IP アドレスで直接設定 する場合は、設定する必要はありません。設定値 は、10 進数 4 桁で「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設 定します。	
Filter Mode	IP フィルタ動作設定	DENY	IP フィルタの動作を設定します。設定には「ALLOW」 →98 ページと「DENY」があり、「ALLOW」にすると設定した IP アドレス範囲からのみデータを受けとります。 「DENY」にすると設定した IP アドレス範囲からのデータを受けとりません。	
Filter #x Start Address Filter #x End Address	アドレス範囲指定アドレス範囲指定	0. 0. 0. 0	IP フィルタの範囲を設定します。フィルタしたい →98 ページ IP アドレスの範囲は 4 組まで設定できます。設定 が不要な場合はアドレス範囲を 「xxx. xxx. xxx. xxx」に してください。	

## SNMP 関連

名 称		工場出荷	5M DD	
TELNET	Admin-Manager	時の設定	説明	
Authentic Community	認証コミュニティ名	""*****"	SNMP の認証コミュニティ名を設定します。このコ →99 ページ	
			ミュニティ名は SNMP SetRequest を受け付けると	
			きに認証されます。備考 パスワード扱いのため、	
			""*"で表示されます。	
Trap Community	Trap コミュニティ名	""public""	SNMP のトラップコミュニティを設定します。この →99 ページ	
			コミュニティ名はプリントサーバーがトラップを	
			発行するときに使用されます。	
Trap Address (IP)	Trap 通知先アドレス	0. 0. 0. 0	SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。 →99 ページ	
			設定値は、10 進数 4 桁で「xxx. xxx. xxx. xxx」の形	
			式で設定します。「0.0.0.0」を設定するとこの項	
			目は無効になり、いかなる場合でもトラップは発	
			行されなくなります。	
SysContact	Sys Contact	""""	MIB-II オブジェクトの SysContact を設定します。 →99 ページ	
			通常は管理者のメールアドレスを設定します。	
SysName	SysName	""""	MIB-II オブジェクトの SysName を設定します。通 │→99 ページ	
			常はプリントサーバーのホスト名またはドメイン	
			名を設定します。	
SysLocation	SysLocation	""""	MIB-II オブジェクトの SysLocaiton を設定しま │→99 ページ │	
			す。通常はプリントサーバーのある場所を設定し	
			ます。	
Enable Authen Trap	Enable Authen Trap	2	MIB-II オブジェクトの EnableAuthenTrap を許可/ →99 ページ	
			禁止で設定します。許可に設定すると、SNMPでコ	
			ミュニティ違反が発生した時、SNMP トラップが	
			「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに	
			向けて発信されます。	

## POP 関連

名 称		工場出荷時		
TELNET	Admin- Manager	の設定	説明	
POP Protocol	POP プロトコルを使用 する	DISABLE	POP プロトコルの動作を禁止/許可します。動作禁 →100 ページ 止にすると E-Mail の受信機能が停止します。	
Check Interval (min.)	着信チェック間隔(分)	15	メール受信機能において、メールサーバーに着信 →101 ページ を問い合わせる間隔を分単位で設定します。	
Local Time Zone	ローカルタイムゾーン	""+09:00""	タイムゾーンを設定します。日本で使用される場 →101 ページ 合は""+09:00""と設定してください。	
User Profile	ユーザ設定を使用にする	DISABLE	各ユーザのメール受信機能を禁止/許可します。 ENABLE にすると、メール受信間隔で設定された時間毎にメールチェックを実行します。	
POP Server Name	POP サーバ名	"""	メールサーバーのホスト名(または IP アドレス) →100 ページ を設定します。ドメイン名を使用する場合は DNS サーバーの設定が必要です。	
POP User Name	POP ユーザ名	"""	メールアカウントのログイン名(ユーザ名)を設 →100 ページ 定します。	
POP Password	POP パスワード	nnn	メールサーバーに接続する際に使用するパスワー →100 ページ ドを設定します。	
POP Port Number	POP ポート番号	110	POP ポート番号を設定します。通常はデフォルト値 →100 ページ (110) で使用してください。	
Use APOP	APOP を使用する	NO	サーバーで APOP の使用/未使用を設定します。 →101 ページ APOP を利用するには、メールサーバーが APOP に対応している必要があります。	
Delete Mail after Retrieve	受信したメールを削除する	NO	プリントサーバーが受信・印刷したメールをメー →101 ページ ルサーバー上から削除するかを設定します。添付 ファイルのあるメールは、この設定を有効にして いてもメールは削除されません。	
Maximum Retrieve (Kbyte)	メール受信制限	64	指定したサイズ以上のメールを、処理対象から除 →101 ページ 外します。処理対象から除外されたメールは、「受信したメールをサーバから削除」の項目をチェックしている場合でも削除されません。この項目に 0を設定した場合は、サイズによる制限は行わず、すべてのメールを処理対象とします。	
Filter settings	フィルタ設定	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	フィルタ設定により特定のメールのみ印刷するように設定します。ヌル(空文字列:デフォルト)の場合は、全てのメールが印刷の対象になります。フィルタ設定は、タイトル条件(""S:文字列"")、宛先条件(""T:文字列"")、同報宛先条件(""C:文字列"")、送信元条件(""F:文字列"")の4種類のセンテンスを0R条件("" ")または、AND条件(""8")で接続した文字列で設定します。	

## SMTP 関連

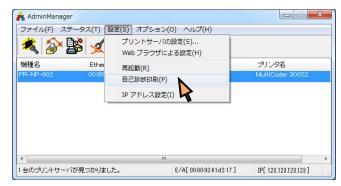
名 称		工場出荷時		
TELNET	Admin-Manager	の設定	説明	
SMTP Protocol	SMTP	DISABLE	SMTP プロトコルの動作を禁止/許可します。動作	→102 ページ
	プロトコルを使用する	""""	禁止にすると E-Mail の送信機能が停止します。	
SMTP Server Name	SMTP	""""	SMTP サーバーのホスト名を設定します。ホスト名	→102 ページ
	サーバ名		にはドメイン名または IP アドレスを入力します。	
			ドメイン名を使用する場合は DNS サーバーの設定	
		"""	が必要です。	
From Address	送信元アドレス	,,,,,,	送信元のアドレスを設定します。通常はネットワ	→102 ページ
	W I= 11 - 12 - 1 /2	"""	一ク管理者のメールアドレスを設定します。	100 0 10
To Address	送信先アドレス 1/2		送信先のメールアドレスを設定します。2種類のア	→102 ページ
0.0011			ドレスを指定することができます。	100 0 10
Offline	オフライン	0FF	プリンターがオフラインになったときメールを送	→102 ページ
			信します。	
Paper Empty	用紙切れ	0FF	プリンターの用紙がなくなったときメールを送信	→102 ページ
=	-0.1. ( 57.1/4		します。	100 0 10
Fault	プリンタ異常	0FF	プリンターに異常が発生したときメールを送信し	→102 ページ
01 1		10	<b>ま</b> す。	400 % >>
Check	チェック間隔	10	イベントの記録があるかを一定間隔でチェックし	→103 ページ
Interval (min.)			ます。この間隔を分単位で設定します。この間隔	
			内に1つ以上のイベントが発生した場合、その記録をよりはアメデリスと	
SMTP Port Number	SMTP ポート番号	25	│録をまとめて送信します。 │SMTP ポート番号を設定します。通常はデフォル	→103 ページ
SWIP PORT NUMber	2MIF 小一下母亏	20	SMIP 小一下番号を設定します。通常はデフォル   ト値(25)で使用してください。	→103 ページ
Signature Line1	署名	""	ト値(25)で使用してください。   メールの送信メッセージの文末に付加する文字列	→103 ページ
Signature Linei	<b>省</b> 石		メールの送信メッセージの文末に刊加する文字列   の内容を設定します。	→103 <b>ハー</b> シ
Signature Line2	署名	"" PR-NP-	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列	→103 ページ
orginature Erriez	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	902""	ケールの医情グラセーラの大木に内加する文字列	→ 103 · <b>(</b> — )
Signature Line3	署名	""[00:80:92 :	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列	→103 ページ
OISHALUIG LINGO	19 14	xx:xx:xx]""	ケールの医情グラピーラの大木に内加する文字列     の内容を設定します。	100 1
		(xx:xx:xx t	OFIT CIXCUS 9 0	
		Ethernet アド		
		レスの下6桁)		
Signature Line4	署名	""	メールの送信メッセージの文末に付加する文字列	→103 ページ
		""	の内容を設定します。	
	1	L		1

## Printer Port 関連

名称		工場出荷時	<u></u>	
TELNET	Admin-Manager	の設定	説明	
BOJ String (Ip)	BOJ 文字列	"""	直接出力ポート (Ip ポート) に出力する前に、プリンターに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字	→104 ページ
EOJ String (Ip)	EOJ 文字列	"""	列を設定します。 直接出力ポート (Ip ポート) に出力した後に、プリンターに送出する文字列を設定します。印刷後	→104ページ
ВОЈ	BOJ 文字列	"""	に制御コード等を送信する必要がある場合に文字 列を設定します。 漢字フィルタ経由出力ポート(sjis/euc ポート)	→104ページ
String(sjis/euc)			に出力する前に、プリンターに送出する文字列を 設定します。印刷前に制御コード等を送信する必 要がある場合に文字列を設定します。	
EOJ String(sjis/euc)	EOJ 文字列	""¥f""	漢字フィルタ経由出力ポート(sjis/euc ポート)に出力する後に、プリンターに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。	→104 ページ
Printer Emulation	プリンタエミュレーション	ESC/P	プリンターのエミュレーション (PDL) に応じた設定をします。漢字フィルタ経由出カポート(sjis/euc) に出力する際に、プリンターのエミュレーションに応じたコードに変換します。	→104 ページ
TAB Size (char.)	タブサイズ	8	漢字フィルタ経由で出力する時のタブコード (0x09) を半角スペース (0x20) に変換する文字数を 設定します。この文字数を 0 にすると、タブ変換処理は行われません。設定値は、0~16 です。	→104 ページ
Page Width (char.)	1 行の文字数	0	漢字フィルタ経由で出力するときの1行の文字数を設定します。設定値は、0~255です。	→104 ページ
Page Length (line)	1頁の行数	0	漢字フィルタ経由で出力する時の1頁の行数を設定します。設定値は、0~255です。	→104 ページ

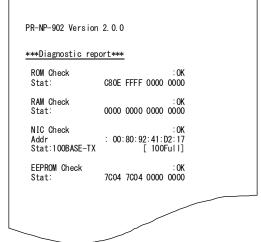
## 自己診断印刷を実行する

AdminManager の一覧表示の中から、設定を行う本製品を選択し、メニューの[設定]-[自己診断印刷]をクリックする。



自己診断の結果はプリンタにセットした用紙に印刷されます。 右は印刷例です。



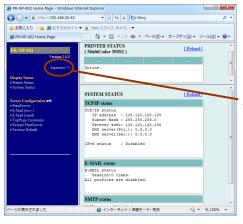


## Web ブラウザの利用

本製品は HTTP プロトコルを搭載していますので、Web ブラウザを利用して本製品の詳細な設定及び設定内容の変更を行うことができます。また、リモートでの再起動や E-mail 機能の設定、ステータスモニターなどの便利な機能をご利用いただくことができます。

#### る重要

- · Web ブラウザを利用する場合、本製品の TCP/IP プロトコル設定が有効であり、IP アドレスが設定されている必要があります。
- ・ Web ブラウザは、Internet Explorer 5.0 以降のバージョンを推奨します。また、ご利用になる Web ブラウザによって多少表示が異なる場合があります。
- ・ 本製品の機種によっては、Web ブラウザに表示される内容が異なります。
- ・ Web ブラウザで設定変更を行った場合は、必ず[プリントサーバー再起動]を実行してください。



初期画面は英語表示になっていますが、「Japanese」をクリックして日本語表示にすることができます。

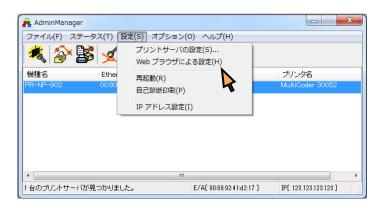


## Web ページを表示する

設定を行う本製品のWebページを表示します。表示方法は2つあります。

#### AdminManager から Web ページを表示する

AdminManager の一覧表示の中から、設定を行う本製品を選択し、メニューの[設定]-[Web ブラウザによる設定]をクリックする。



#### Web ブラウザから Web ページを表示する

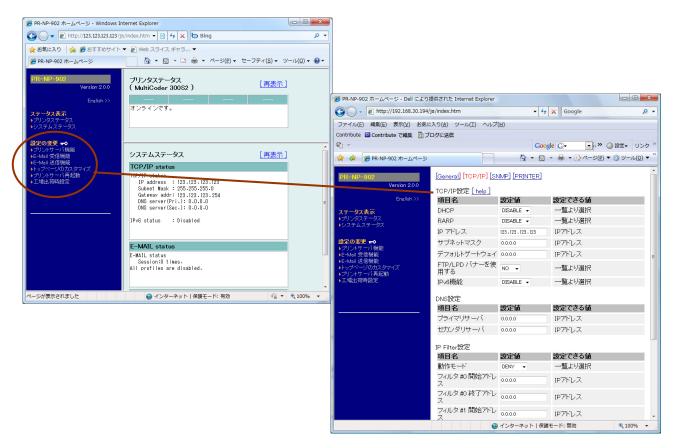
本製品に設定された IP アドレスを Web ブラウザに入力する。

例:http://123.123.123.123



## Web ページから設定する

Web ブラウザに表示されている設定項目から設定したい項目をクリックすると、設定 Web 画面が表示されます。必要な項目に設定値を入力してください。



#### 本製品 Web ページメニュー構成

ステータス表示	プリンタステータス	プリンターステータスを表示
スノータス衣小	システムステータス	システムステータスを表示
	プリントサーバ機能	本製品の各種設定
	E-Mail 受信機能	E-Mail 受信機能の設定
売中の本事	E-Mail 送信機能	E-Mail 送信機能の設定
設定の変更	トップページのカスタマイズ	本製品の Web ページの表示設定
	プリントサーバ再起動	本製品の再起動
	工場出荷時設定	本製品の工場出荷時設定実行

#### る重要

- ・ 設定変更の項目へ移る時に、ユーザ名を入力する画面が表示された場合は、「root」を入力してください。
- ・ 設定更新により設定を更新した場合は、設定の変更の「プリントサーバ再起動」を行い、本製品の再起動を行ってください。

## Web ブラウザ設定項目

## プリントサーバー機能

#### General

ネットワークの一般的な設定を行います。

	項目	設定内容	工場出荷設定
	root パスワード	本製品の管理パスワードを ASCII 文字列(7 文字以内) で設定します。このパスワードは AdminManager、Web で 設定を行う際の認証パスワードとして使用します。	なし
General	root パスワード 変更	パスワードの変更を行います。	_
uener a r	LAN インタフェー ス	物理ネットワークの種別を設定します。通常は AUTO で使用してください。本製品の電源投入時に本製品が接続される HUB の LINK ランプが点灯しない場合は、この設定を接続 HUB のネットワーク種別に変更します。	AUTO
	プリンタ名	プリンタ名を設定します。(半角最大 31 文字、全角最大 15 文字)	MultiCoder 300S2

#### TCP/IP

IP アドレスなど、TCP/IP プロトコルを使用するための設定を行います。

	項目	設定内容	工場出荷設定
	DHCP	DHCP プロトコルの有効 (ENABLE) 、無効 (DISABLE) を設定します。	DISABLE
	RARP	本製品では、RARPは未サポートです。本設定は変更しないでください。	DISABLE
	IPアドレス	本製品の IP アドレスを 10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。	0. 0. 0. 0
TCP/IP	サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを 10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。「0.0.0.0」は無効になり、IP アドレスに応じたサブネットマスクが自動的に使用されます。	0. 0. 0. 0
	デフォルトゲー トウェイ	本製品のデフォルトゲートウェイを 10 進数 「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。「0.0.0.0」は 無効になります。	0. 0. 0. 0
	FTP/LPD バナーを 使用する	FTP または LPD 印刷時にバナーページの印刷を行う(YES) か、行わない(NO)かを設定します。	NO
	IPv6 機能	IPv6 機能の有効 (ENABLE) 、無効 (DISABLE) を設定します。	DISABLE

## TCP/IP

	項目	設定内容	工場出荷設定
	DNS Config		
	プライマリサーバ	DNS サーバ (プライマリ) のアドレスを設定します。 POP/SMTP サーバ名を IP アドレスで直接設定する場合は、 設定する必要はありません。 10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。	0. 0. 0. 0
TCP/IP	セカンダリサーバ	DNS サーバ(セカンダリ)のアドレスを設定します。 POP/SMTP サーバ名を IP アドレスで直接設定する場合は、 設定する必要はありません。 10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。	0. 0. 0. 0
	IP Filter Config		
	IP フィルタ動作 設定	IP フィルタの動作を設定します。設定には「allow」と「deny」があり、「allow」にすると設定した IP アドレス範囲からのみデータを受けとります。「deny」にすると設定した IP アドレス範囲からのデータを受けとりません。	DENY
	アドレス範囲指定	IP フィルタの範囲を設定します。フィルタしたい IP アドレスの範囲は 4 組まで設定できます。	0. 0. 0. 0



「RARP を使用する」設定を無効のままにしてください。

#### SNMP

ネットワーク経由で管理を行うための設定を行います。

	項目	設定内容	工場出荷設定
	認証コミュニティ名	SNMP の認証コミュニティ名を 設定します。このコミュニティ名は SNMP Set Request を受け付けるときに認証されます。(半角で最大 15 文字)	*****
	Trap コミュニ ティ名	SNMP のトラップコミュニティを設定します。このコミュニティ名は本製品がトラップを発行するときに使用されます。(半角で最大 15 文字)	public
	Trap 通知先ア ドレス	SNMP トラップの送信先 IP アドレスを設定します。設定値は、10 進数「xxx. xxx. xxx. xxx」の形式で設定します。「0.0.0.0」を設定するとこの項目は無効になり、いかなる場合でもトラップは発行されなくなります。	0. 0. 0. 0
SNMP	SysContact	SysContact を設定します。通常は管理者のメールアドレス を設定します。(半角で最大 255 文字、全角で最大 127 文字)	なし
	SysName	SysName を設定します。通常は本製品のホスト名またはドメイン名を設定します。(半角で最大 255 文字、全角で最大 127 文字)	なし
	SysLocation	SysLocation を設定します。通常は本製品のある場所を設定します。(半角で最大 255 文字、全角も可)	なし
	Enable Authen Trap	Enable Authen Trap の有効(1)、無効(2)を設定します。この設定を有効(1)にすると、SNMPでコミュニティ違反が発生した時、SNMPトラップが「Trap 通知先アドレス」で設定した IP アドレスに向けて発信されます。	2

#### 2重要

- ・ コミュニティ名が空白、または通知先で設定されているコミュニティ名と不一致の場合は、通知先はトラップを受信出来ませんのでご注意ください。
- ・ セキュリティ対策のため、初期値を変更することをおすすめします。

#### PRINTER

プリンターへ出力するための詳細設定を行います。

項目		設定内容	工場出荷設定
	BOJ 文字列 (Ip)	直接出カポート(Ipポート)に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。(半角で最大31文字)	なし
	E0J 文字列 (Ip)	直接出力ポート(Ipポート)に出力した後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。(半角で最大31文字)	なし
	BOJ 文字列 (sjis/euc)	漢字フィルタ経由出力ポート (sjis/euc ポート) に出力する前に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷前に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。(半角で最大31 文字)	なし
PRINTER	EOJ 文字列 (sjis/euc)	漢字フィルタ経由出力ポート (sjis/euc ポート) に出力する後に、プリンタに送出する文字列を設定します。印刷後に制御コード等を送信する必要がある場合に文字列を設定します。(半角で最大31 文字)	¥f
	プリンタエミュレー ション	プリンタのエミュレーション (PDL)に応じた設定をします。 漢字フィルタ経由出カポート (sjis/euc)に出力する際に、プリンタのエミュレーションに応じたコードに変換します。	ESC/P
	タブサイズ (char.)	漢字フィルタ経由で出力する時のタブコード (0x09) を半角スペース (0x20) に変換する文字数 を設定します。この文字数を 0 にすると、タブ変 換処理は行われません。設定値は、0~16 です。	8
	1 行の文字数 (char.)	漢字フィルタ経由で出力する時の1行の文字数 を設定します。設定値は、0~255です。	0
	1 ページの行数 (line)	漢字フィルタ経由で出力する時の1頁の行数を 設定します。設定値は、0~255です。	0

## E-Mail 受信 (POP)

メールサーバーにあるメールを受信するための設定を行います。

項目		項目	設定内容	工場出荷設定
	基本設定	POP プロトコル	POP プロトコル(メール受信機能)の有効 (ENABLE) 、無効 (DISABLE) を設定します。	DISABLE
		着信チェック間 隔(分)	メールサーバに着信を問い合わせる間隔を分単位で設定しま す。	15
		ローカルタイム ゾーン	タイムゾーンを設定します。日本での使用は"+09:00"となります。	+9:00
	このユーザ設定を使用 する (1~4)		各ユーザのメール受信機能の有効 (ENABLE) 、無効 (DISABLE) を 設定します。	DISABLE
		POP サーバ名	メールサーバのホスト名(またはIPアドレス)を設定します。ドメイン名を使用する場合はDNSサーバの設定が必要です。(半角で最大78文字)	なし
		POP ポート番号	POPポート番号を設定します。通常はデフォルト値(110)で使用 してください。	110
		POP ユーザ名	メールアカウントのログイン名(ユーザ名)を設定します。(半角で最大 31 文字)	なし
E-Mail 受信 (POP)		POP パスワード	メールサーバに接続する際に使用するパスワードを設定しま す。(半角で最大31文字)	なし
		APOP を使用する	サーバで APOP 使用の有効(ENABLE)、無効(DISABLE)を設定します。APOP を利用するには、メールサーバが APOP に対応している必要があります。	NO
		受信したメールを 削除する	本製品が受信・印刷したメールをメールサーバ上から削除するかを有効(ENABLE)、無効(DISABLE)で設定します。添付ファイルのあるメールは、この設定を有効(ENABLE)にしていてもメールは削除されません。	NO
		メール受信制限 (Kbyte)	指定したサイズ以上のメールを、処理対象から除外します。処理対象から除外されたメールは、「受信したメールをサーバから削除」の項目をチェックしている場合でも削除されません。この項目に0を設定した場合は、サイズによる制限は行わず、全てのメールを処理対象とします。	64
		フィルタ設定	特定のメールのみ印刷するように設定します。ヌル(空文字列)の場合は、全てのメールが印刷の対象になります。タイトル条件(S:文字列)、宛先条件(T:文字列)、同報宛先条件(C:文字列)、送信元条件(F:文字列)の4種類のセンテンスをOR条件( )または、AND条件(&)で接続した文字列で設定します。(半角で最大80文字、全角で最大40文字)	なし



メール受信機能を有効にした場合、受信したメールを印刷しますので用紙をセットしておくことをお奨めします。

## E-Mail 送信 (SMTP)

プリンターのオフライン状態や用紙切れ状態等を通知するための設定を行います。

項目		設定内容	工場出荷設定
	SMTP プロトコル を使用する	SMTP プロトコルの有効(ENABLE)、無効 (DISABLE)を設定します。無効 (DISABLE) にす ると E-Mail 送信機能が停止します。	DISABLE
	SMTP サーバ名	SMTP サーバのホスト名を設定します。ホスト名にはドメイン名または IP アドレスを入力します。ドメイン名を使用する場合は DNS サーバの設定が必要です。(半角で最大 78 文字)	なし
	SMTP ポート番号	SMTP ポート番号を設定します。通常はデフォルト値(25)で使用してください。	25
	送信元アドレス	送信元のアドレスを設定します。通常はネット ワーク管理者のメールアドレスを設定します。 (半角で最大 78 文字)	なし
	署名	メールの送信メッセージの文末に付加する文字 列の内容を設定します。(半角で最大各 63 文字)	PR-NP-902 [00:80:92:XX:XX:XX]
E-Mail 送信 (SMTP)			(製品名と Ethernet アド レス下 6 桁)
	送信アドレス (1 ~2)	送信アドレス (1~2) の送信条件を設定します。	_
	送信先アド レス (1~ 2)	送信先のメールアドレスを設定します。(半角 で最大 78 文字)	なし
	チェック間 隔(分)	イベントの記録があるかを一定間隔(分単位) でチェックします。この間隔内に1つ以上のイ ベントが発生した場合、その記録をまとめて送 信します。	10
	オフライン	プリンタがオフラインになったときメールを送 信します。	0FF
	紙切れ	プリンタの用紙がなくなったときメールを送信 します。	OFF
	プリンタ異 常	プリンタに異常が発生したときメールを送信し ます。	0FF

## Popup Status Monitor について

ポップアップステータスモニター「Popup Status Monitor」はプリンターの状態をパソコン画面に表示してお知らせします。また、デスクトップに常駐するため、プリンターの状態をリアルタイムに監視することができます。

Popup Status Monitor をご使用の際は、プリンターの機能設定で「エラー監視」設定が有効になっていることをご確認ください。

## Popup Status Monitor の起動

[スタート]-[プログラム]または、[すべてのプログラム]ー[PR-Port Manager (または任意で指定したグループ名)]ー [Popup Status Monitor]を実行すると、Popup Status Monitor が起動します。

※Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 では、スタート画面で、[Popup Status Monitor] アイコンをクリックします。

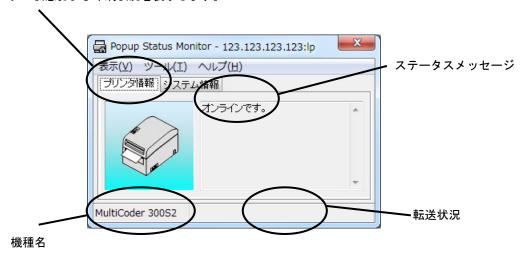


## Popup Status Monitor の表示

Windows 標準の外観で、詳細なプリンター情報を表示することができます。

#### プリンター情報

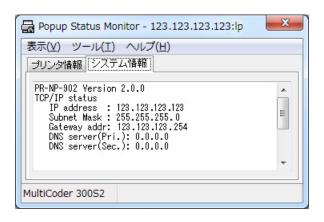
プリンターステータス状態および印刷状況を表示します。



- ステータスメッセージ プリンターの状態を文字列で表示します。 「オンラインです。」 「印刷中です。」 「カバーオープンです。」 「用紙無しです」 「オフラインです」
- ・ 機種名 本製品の機種名を表示します。
- ・ 転送状況 印刷データの転送状況を表示します。

## システム情報

本製品のシステムステータスを表示します。



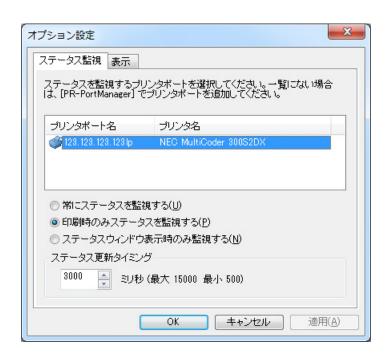
#### メニュー構成

メニュー	項目	説明
表示	常に最前面に表示する	ウィンドウを常に最前面に表示します。 ただし、同様の設定のウィンドウが重なった場合には、そのウィンド ウの背面に隠れます。
	最小化する	ウィンドウを最小化します。 元に戻すには、タスク通知エリアのアイコンをクリックします。
	終了	Popup Status Monitor を終了します。
ツール	オプション設定	オプション設定ダイアログを表示します。
ヘルプ	バージョン情報	バージョン情報を表示します。

## オプション設定ダイアログ

Popup Status Monitorの使用条件を変更することができます。 [ツール]ー[オプション設定]をクリックして、[オプション設定]画面を表示してください。

#### ステータス監視



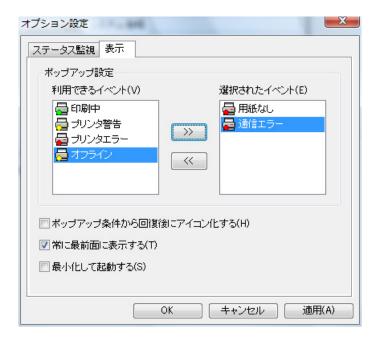
 PR-Port Manager ポートー覧 ご使用のパソコンに登録されている PR-Port Manager ポートの一覧が表示されます。 この一覧からステータス監視を行う本製品を選択します。

#### 2重要

PR-Port Manager ポート一覧に表示されるポートは、LPR ポートのみで、IPP ポートは表示されません。

- ・ 常にステータスを監視する システムに常駐することにより、常にプリンターの状態を監視することができます。
- 印刷時のみステータスを監視する
   PR-Port Manager ポートでの印刷時のみプリンターの状態を監視します。
   PR-Port Manager ポートでの印刷データ転送が完了すると、自動的に終了します。
- ・ ステータスウィンドウ表示時のみ監視する プリンターの状態を監視しないようにします。プリンターの状態を監視する場合は、その都度 Popup Status Monitor を起動する必要があります。
- ・ ステータス更新タイミング プリンターステータスを最新の情報に更新する間隔を設定します。

#### 表示



- ・ 利用できるイベント
  - 「Popup Status Monitor」が表示することができるイベントの一覧です。
- ・ 選択されたイベント

「Popup Status Monitor」に表示するイベントを選択した一覧です。ここに選択したイベントと、プリンターのイベントが一致した場合、「Popup Status Monitor」を表示します。

- >>
  - [利用できるイベント]の項目を[選択されたイベント]に追加します。
- ・ 〈〈 [選択されたイベント]の項目を[利用できるイベント]に戻します。
- ・ ポップアップ条件から回復後にアイコン化する プリンターのイベントが終了した後、「Popup Status Monitor」を自動的に最小化し、タスクバーに常駐します。
- ・ 常に最前面に表示する ウィンドウを常に最前面に表示します。ただし、同様の設定のウィンドウが重なった場合には、そのウィンドウの 背面に隠れます。
- ・ 最小化して起動する 「Popup Status Monitor」を最小化した状態で起動します。

# 10 故障かな?と思ったときは

この章では、プリントサーバーの導入時に想定される障害、思うように印刷できないときの症状と対処方法を以下の項目 に分けて、説明します。

- ・導入時の障害......127 ページ
- ・印刷時の障害......128 ページ

プリントサーバーが正常に動作しない、AdminManager で設定ができないなどの障害が発生した場合、自己診断および設定内容の印刷を行うことをお勧めします。

プリンターにデータを送ったのに印刷ができないなどの症状と対処方法を次ページの表に示します。

## 導入時の障害

システムが動作しないときの症状とその対処方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症 状	対処方法
CD-ROM を挿入したが、メニューが起動 しない	ightarrow お使いのコンピューターが Autorun に対応していない場合は、CD-ROM をセットしてもメニュー画面が表示されません。その場合は、CD-ROM をセットし、ルートディレクトリ (お使いの CD-ROM が D ドライブなら、 $ m D:Y$ ) にある [autorun. exe] を直接実行してください。
CD-ROM を紛失した	→ CD-ROM に収録されている User Software は、次のホームページよりダウンロードすることができます。 NEC コーポレートサイト http://jpn.nec.com
AdminManager の検索でプリントサーバ ーが見つからない	→ プリントサーバーの LINKLED が点灯しているか確認してください。プリントサーバーの LINKLED が点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。 1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源が ON になっていますか? 2. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか? 3. ネットワークケーブルは断線していませんか? 4. 稼動しているプリントサーバーと接続されたイーサネットハブ (HUB) の LINKLED が点灯していますか? 5. イーサネットハブ (HUB) のポートが故障していませんか?  または、プリントサーバーの LINKLED が点灯しているが、設定ツールの検索でプリントサーバーが見つからない場合は、下記内容を確認し、コンピューターの設定およびプリントサーバーの設定をやり直してください。 1. プリントサーバーに IP アドレスなどの TCP/IP 設定をしていますか? 2. ファイアウォールの例外設定に登録しましたか? 3. プリントサーバーに設定した IP アドレスは検索しているコンピューターと同じ IP アドレス帯を使用していますか? 4. 市販のセキュリティソフトを使っていませんか?  → AdminManager のメニューバーの [オブション] で [TCP/IP プロトコルを使用する] にし、再度検索を行ってください。
プロンレサーバーの歌中を知知ルした。	→ プリントサーバーの設定内容を初期化し、プリントサーバーの再設定を行ってください。
プリントサーバーの設定を初期化したい	→ 以下の方法で、プリントサーバーの初期化を行うことができます。 1. Telnet から初期化を行う場合は、「11 技術情報」の「TELNET について」の「Reset Settings to Defaults を実行したときの表示例[97]」(139ページ)を参照してください。 2. AdminManager から初期化を行う場合は、「8 AdminManager の利用」の「プリントサーバーを初期化する」(89ページ)を参照してください。 3. プリントサーバーは、DIP スイッチを切り替えることで初期化を行うことができます。 ①プリンターの電源を OFF にする
印刷中にエラーが発生する	②DIP スイッチ 2 を ON にする ③プリンターの電源を ON にする ④しばらくした後にプリンタの電源を OFF にする ⑤DIP スイッチ 2 を OFF に戻す  → 他の PC から大量に印刷していたり、大きなサイズのデータを印刷している時に印刷を行った場合、他の PC から印刷が終了するまで印刷ができません。長時間待たされた場合、タイムアウトが発生してエラーとなる場合があります。その際は、再度印刷を行ってください。

## 印刷時の障害

症 状	対処方法
印刷が行えません	<ul> <li>→ 下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。         プリンターの電源は ON になっていますか?</li> <li>→ 下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。         稼動している本製品と接続イーサネットハブ(HUB)の LINK LED が点灯していますか?         ネットワークケーブルが正しく接続されていますか?         ネットワークケーブルは断線していませんか?         イーサネットハブ(HUB)のポートが故障していませんか?</li> </ul>
	→ IPアドレスが他の機器と重なっていないか確認してください。
	<ul> <li>→ プリントサーバーの LINKLED が点灯しているか確認してください。プリントサーバーの LINKLED が点灯していない場合、プリントサーバーが正しく接続されていない可能性があります。下記内容を確認し、再度設置作業を行ってください。</li> <li>1. プリントサーバーを装着したプリンターの電源が ON になっていますか?</li> <li>2. ネットワークケーブルが正しく接続されていますか?</li> <li>3. ネットワークケーブルが断線していませんか?</li> <li>4. 稼動しているプリントサーバーと接続されたイーサネットハブ (HUB) の LINKLEDが点灯していますか?</li> <li>5. イーサネットハブ (HUB)のポートが故障していませんか?</li> <li>6. プリンターでエラーが発生していませんか?</li> </ul>
	→ プリントサーバーのプリンターポート名を確認してください。プリントサーバーのポート名は lp、euc、sjis の 3 つです。その他はすべて無効となります。ただし、プリンタードライバーを経由して出力する場合は lp を選択してください。
バナーページが正常に印刷されません	前回印刷を行った時の設定が残ったままになっていることが考えられます。BOJ 文字列または EOJ 文字列の設定でリセットコマンドを定義してください。例): "¥x1B@"
印刷を中止したい	<ul> <li>→ 再印刷を正しく行うには、以下の手順で印刷中止を行ってください。</li> <li>1. プリンターフォルダより印刷に使用したプリンターを開く。</li> <li>2. スプーラにある印刷中のドキュメントを削除する。</li> <li>3. プリンターの電源を OFF/ON する。</li> </ul>
印刷したいプリンタが動作せず、他の プリンタに印刷されてしまう	<ul><li>→ 印刷したいプリンターと他のプリンターの IP アドレスが同じ設定になっていませんか?</li><li>IP アドレス設定を確認し、再設定を行ってください。</li></ul>
印刷が途中で停止してしまう	→ 印刷中のプリンターと他のプリンターの IP アドレスが同じ設定になっていませんか? → 多数の印刷データを送っていませんか?     多数の印刷データを送ると、印刷が一時停止することがあります。一定時間経過すれば印刷が再開されます。 → PR-Port Manager LPR ポートで印刷している場合、LPR ポートの設定を[拡張ポートを使用しない]にしている可能性があります。プリンターのプロパティ画面で [ポートの構成] または [ポートの設定] をクリックして、[拡張ポートを使用しない]のチェックをはずしてください。 → OS 標準の IPP ポートを使用して印刷中に用紙無しなどのプリンターエラー状態を放置したままにすると、OS 側でタイムアウトとなり印刷が停止することがあります。専用 IPP ポート (PR-PortManager)を作成し印刷してください。
印刷中にコンピューターの電源を OFF して印刷を中断し、再度電源を ON した 後、印刷が再開されるまでに時間がか かる	印刷中にコンピューターの電源を OFF し、印刷を中断した場合、再度コンピューターの電源を ON して印刷を再開させても、プリントサーバーは中断した印刷データの続きを待つため、印刷が再開されるまでに時間がかかります。印刷中にコンピューターの電源を OFF し、再度電源 ON した場合は、プリンターの電源も入れ直してください。

## 11 技術情報

この章では、プリントサーバーの仕様など、技術的な情報をまとめています。

·仕 様	130 ページ
·DHCP で IP アドレスを設定する	131 ページ
·TELNET について	133 ページ
·Windows ファイアウォールの設定 ~IP アドレスが 0.0.0.0 のプリントサーバーを検索する場合~	140 ページ

11 技術情報 130

## 仕 様

## ハードウェア仕様

CPU

32bit RISC CPU

メモリ

RAM : 2MByte FlashROM : 1MByte

<u>ネットワークイ</u>ンターフェース

10BASE-T/100BASE-TX (自動認識): 1ポート

その他

LED ランプ:ステータス (橙)、10BaseLINK (緑)、100BaseLINK (緑) の3個

## ソフトウェア仕様

対応プロトコル

• TCP/IP

LPD、FTP、IPP、HTTP、DHCP、SNMP、POP3、SMTP、DNS、DDNS、TCP、UDP、ARP、IP、ICMP

## DHCP で IP アドレスを設定する

## DHCP による IP アドレスの設定

ここでは、Windows Server 2003 の DHCP 機能を利用した IP アドレスの設定方法を例に説明します。

Windows Server 2003 の DHCP 機能にプリントサーバーの IP アドレスと Ethernet アドレスを予約し、プリンターの電源 を ON にすることで、IP アドレスを設定することができます。

### る重要

DHCP によって設定された IP アドレスはプリントサーバーの動作には反映されますが、プリントサーバーの記憶保存領域へ設定されません。プリンターの電源を OFF にすることにより、自動的にその IP アドレスは消去されます。次回の起動時以降もその IP アドレスを用いて起動するには、AdminManager または TELNET のいずれかによって固定した IP アドレスとしてプリントサーバーに手動で設定する必要があります。

「スタート」ー [コントロールパネル] ー [プログラムの追加と削除] を開き、[Windows コンポーネントの追加と削除] をクリックします。

Windows コンポーネントウィザード画面が表示されます。

### チェック

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、デスクトップ画面で、マウスカーソルを右下へ移動させて、メニューバーを表示させ、[設定]-[コントロールパネル]を開き、[Windows の機能の有効化または無効化]をクリックします。

役割と機能の追加ウィザード画面が表示されます。

**2** [ネットワークサービス] を選択し、[動的ホスト構成プロトコル (DHCP)] を選択します。

#### VITUA

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、役割と機能の追加ウィザードを[サーバーの役割]画面まで進めて、[DHCP サーバー]のチェックボックスにチェックし、[次へ]をクリックします。

*3* [OK] をクリックします。

Windows コンポーネントウィザード画面に戻ります。

### チェック

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、役割と機能の追加ウィザードの[確認]で画面、[インストール]をクリックします。

4 [次へ] をクリックし、Windows コンポーネントウィザードの完了画面が表示されたら [完了] をクリックします。

### チェック

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、役割と機能の追加ウィザードの[結果]で画面、[閉じる]をクリックします。

**5** [コントロールパネル] - [管理ツール] から、[DHCP] を起動します。

### チェック

Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の場合は、[コントロールパネル]ー[システムとセキュリティ]ー[管理ツール]から、[DHCP] を起動します。

または、スタート画面で、[DHCP]アイコンをクリックして、[DHCP]を起動します。

### チェック

あらかじめ[管理ツール]ー[サービス]で DHCPServer のサービスが開始されている事を確認してください。

P DHCP			
ファイル(E) 操作(A) 表示( <u>V</u> )	ヘルプ(H)		
← →   📠   🗟   😫   👢			
LO DHCP	DHCP	1105	y (
⊞- 🔂 ansur [127.0.0.1]	DHCP の内容	状態	
	@ansur [127,0.01]	美行中	

- **6** ツリーの中のスコープを作成するサーバーを選択します。
- **7** [操作] [新しいスコープ] を選択し、[スコープ の作成ウィザード] を起動します。

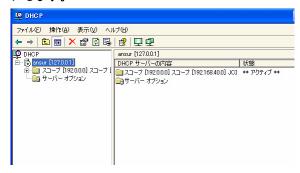
以降、ウィザードに従って設定を進めてください。



設定に関する不明点については、各 OS のヘルプを参照してください。



**8** 必要な設定を行い、作成したスコープをアクティブにします。



 $m{g}$  プリンターの電源を ON にします。

## TELNET について

IP アドレスの設定終了後、UNIX マシンまたは、パソコンの TCP/IP ソフトに付属の TELNET を使って、TCP/IP および SNMP などの本製品の各環境変数の設定を行うことができます。本装置の TELNET は対話型メニュー形式になっており、設定・変更などを簡単に行うことができます。以下に TELNET 内で表示される各メニュー画面の例を示します。

### ク重要

設定を変更した場合は、変更内容を反映させるために、必ずプリントサーバーをリスタート([99:Exit] で [1: Save and Restart] を実行) してください。

### チェック

- ・ 各設定項目を変更するには、root ユーザでログインする必要があります。(工場出荷状態では、root でログインし、パスワードは何も入力しないでください。)
- ・ TELNET を使った方法では設定できない項目もあります。「8 AdminManager の利用」の「設定項目一覧」(105 ページ) を参照 してください。

## TELNET でログインした場合の表示例

TELNET でログインすると以下のような画面が表示されます。 各項目タイトルの [ ](カッコ)内の番号は、画面で選択した数字を表します。

NEC PR-NP-902 Ver. 2. 0. 0 TELNET server

login: root

'root' user needs password to login.

password:

User 'root' logged in.

No. Item Value (level.1)

- 1 : Configure General
- 2 : Configure TCP/IP
- 3 : Configure SNMP
- 4 : Configure Print Port
- 96 : Display Status
- 97 : Reset Settings to Defaults
- 98 : Restart Print Server
- 99 : Exit

Please select(1 - 99)?

## Configure General を実行したときの表示例[1]

No. Item

Value (level.2)

1: Change root Password : ""

2: LAN Interface : AUTO : "MultiCoder 300S2"

99: Back to prior menu

Please select(1 - 99)?

## Configure TCP/IP を実行したときの表示例[2]

No. Item Value (level.2) 1 : DHCP : DISABLE 2 : RARP : DISABLE 3 : IP Address : 123. 123. 123. 123 4 : Subnet Mask : 255. 255. 255. 0 5 : Default Gateway : 123. 123. 123. 254 : NO 6 : Use FTP/LPD Banner : DISABLE 7 : IPv6 Function 8 : DNS 9 : POP 10 : SMTP 11 : IP Filter Config 99 : Back to prior menu Please select(1 - 99)?

### DNS を実行したときの表示例[2-8]

No. Item Value (level.3)

1 : Primary Server : 0.0.0.0
2 : Secondary Server : 0.0.0.0
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?

### POP を実行したときの表示例[2-9]

```
No. Item Value (level.3)

1 : Pop Protocol : DISABLE
2 : Check Interval(min.) : 15
3 : Local Time Zone : "+09:00"
4 : User Profile 1
5 : User Profile 2
6 : User Profile 3
7 : User Profile 4
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

### User Profile 1 を実行したときの表示例[2-9-4]

No.	Item	Value	(level. 4)
	User Profile	: DISABLE	
_	POP Server Name	: ""	
-	POP Port Number POP User Name	: 110	
	POP Password	. ″********	*******
-	Use APOP	: NO	
7:	Delete Mail after Retrieve	: NO	
	Maximum Retrieve(KByte)	: 64	
	Filter Setting	: ""	
	Back to prior menu		
Please	e select(1 - 99)?99		

### SMTP を実行したときの表示例[2-10]

### Event to Address1 を実行したときの表示例[2-10-4]

```
No. Item Value (level.4)

1: To Address : ""
2: Check Interval(min.) : 10
3: Offline : OFF
4: Paper Empty : OFF
5: Fault : OFF
99: Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

## Advanced を実行したときの表示例[2-10-6]

No.	Item	Value	(level. 4)
2 : 3 : 4 : 5 : 99 :	Signature Line1 Signature Line2 Signature Line3	: 25 : "—————— : " PR-NP-902" : "[00:80:92:XX : "——	:XX:XX]" "

## IP Filter Configを実行したときの表示例[2-11]

No. Item	Value	(level.3)
1 : Filter Mode	: DENY	
2 : Filter #O Start Address	: 0.0.0.0	
3 : Filter #O End Address	: 0.0.0.0	
4 : Filter #1 Start Address	: 0.0.0.0	
5 : Filter #1 End Address	: 0.0.0.0	
6 : Filter #2 Start Address	: 0.0.0.0	
7 : Filter #2 End Address	: 0.0.0.0	
8 : Filter #3 Start Address	: 0.0.0.0	
9 : Filter #3 End Address	: 0.0.0.0	
99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?		

# Configure SNMP を実行したときの表示例[3]

No.	Item	Value	(level. 2)
1:	Authentic Community	· "*****	
2:	Trap Community	: "public"	
3:	Trap Address(IP)	: 0.0.0.0	
4:	SysContact	: ""	
5:	SysName	: ""	
6:	SysLocation	: ""	
7 :	EnableAuthenTrap	: 2	
99 :	Back to prior menu		
Please	e select(1 - 99)?		

# Configure Printer Port を実行したときの表示例[4]

No. Item	Value	(level. 2)
1 : BOJ String (lp)	. ""	
2 : EOJ String (lp)	: ""	
3 : BOJ String(sjis/euc)	: ""	
4 : EOJ String(sjis/euc)	:"¥f"	
5 : Printer Emulation	:ESC/P	
6 : TAB Size (char.)	:8	
7 : Page Width (char.)	:0	
8 : Page Length (line)	:0	
9 : Status Polling Time	:0	
99 : Back to prior menu		
Please select(1 - 99)?		

# Display Status を実行したときの表示例[96]

```
Display Status
1 : prn1
2 : system
99 : Back to prior menu
Please select(1 - 99)?
```

### prn1 を実行したときの表示例[96-1]

```
prn1:
Ready
```

### system を実行したときの表示例[96-2]

```
PR-NP-902 Version 2.0.0
TCP/IP status
   IP address : 123. 123. 123. 123
   Subnet Mask : 255. 255. 255. 0
   Gateway addr: 123.123.123.254
   DNS server (Pri.): 0.0.0.0
   DNS server (Sec.): 0.0.0.0
IPv6 status
             : Disabled
E-MAIL status
   Session:1 times.
POP3 USER1
   RESULT : Disabled
POP3 USER2
  RESULT : Disabled
POP3 USER3
  RESULT : Disabled
POP3 USER4
   RESULT : Disabled
SMTP status
TO-ADDR1
   E-MAIL Address: < >
   Last Session : Nothing
   Current status: Idle.
   Try to send :0 times.
   Fail to send :0 times.
TO-ADDR2
   E-MAIL Address:<>
   Last Session : Nothing
   Current status: Idle.
   Try to send :0 times.
   Fail to send :0 times.
```

# Reset Settings to Defaults を実行したときの表示例[97]

Reset Settings to Defaults

1 : YES 2 : NO

Please select(1 - 2)?

# Restart Print Server を実行したときの表示例[98]

Restart Print Server

1 : YES 2 : NO

Please select (1 - 2)?

# Exit を実行したときの表示例[99]

Exit

1 : Save and Restart2 : Save and Exit

3 : Exit without Saving 99 : Back to prior menu

# Windows ファイアウォールの設定 ~IP アドレスが 0.0.0.0 のプリントサーバーを検 索する場合~

Quick Setup または AdminManager を使用して「0.0.0.0.0」 \*1に IP アドレスが設定されているプリントサーバーを検索するには、Windows ファイアウォールの設定で、Quick Setup または AdminManager を例外プログラムとして追加する必要があります。

- プリントサーバーソフトウェア CD-ROM から Quick Setup または AdminManager を起動した際、およびコンピューターに AdminManager をインストールした際に表示されるメッセージで [はい] を選択すると、Windows ファイアウォールの例 外プログラムに登録されます。
- ・ [いいえ]を選択した場合に以下の追加方法で設定してください。また、プリントサーバーソフトウェア CD-ROM から起動した Quick Setup または AdminManager の場合は、プログラムを起動し直して右のメッセージが表示されたときに[はい]を選択すれば、以下の追加方法と同じ設定が Windowsに対して行われます。
- プリントサーバーソフトウェア CD-ROM から起動した Quick Setup または AdminManager について [はい] を選択した場合は、プログラムを終了すると、登録された例外プログラムの一覧から自動的に削除されます。



追加方法は以下のとおりです。

- 1 [コントロールパネル] を選択します。
- 2 コントロールパネルの表示をクラシック表示に切り替えます。
- **3** [Windows ファイアウォール] を開き、[例外]シートを選択します。

### チェック

- Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の 場合は、[システムとセキュリティ]ー[Windows ファイアウォール]ー[Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可]を選択します。
- 4 設定するプログラムによって手順が異なります。

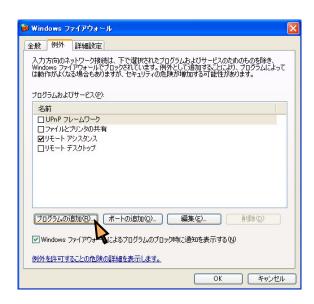
〈Quick Setup の場合〉または 〈CD-ROM から AdminManager を起動する場合〉 [プログラムの追加] をクリックします。

#### チェック

インストールしたアプリケーション以外はプログラムの追加一覧に表示されません。

### チェック

 Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2012 をご利用の 場合は、[別アプリの許可]をクリックします。[設 定の変更]が表示されている場合は、[設定の変 更]をクリックしてから、[別アプリの許可]をク リックします。

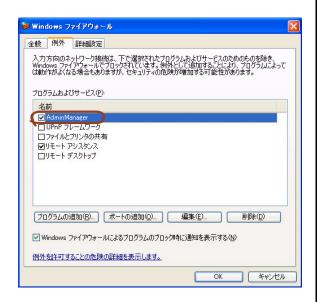


手順5に進んでください。

\*1 「0.0.0.0」の IP アドレスは、プリントサーバーの工場出荷時の設定値です。プリントサーバーの初期化をした際もこの設定になります。

〈コンピューターにインストール済みの AdminManager を起動する場合〉

[プログラムとサービス] の一覧から [AdminManager] のチェックボックスにチェックを入れます。



手順9に進んでください。

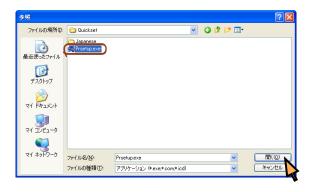
- **5** プリントサーバーソフトウェア CD-ROM をコンピューターのドライブにセットします。
- **6** [参照]をクリックします。



7 プリントサーバーソフトウェア CD-ROM 内から目的の プログラムファイルを選択し、[開く] をクリックします。

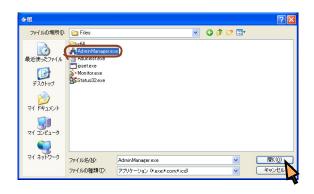
### 〈Quick Setupの場合〉

プリントサーバーソフトウェア CD-ROM の [Utility] フォルダ内の [Quickset] フォルダを開いて [Prsetup. exe] を選択し、[開く] をクリックします。



#### 〈AdminManager の場合〉

プリントサーバーソフトウェア CD-ROM 内の [Utility] フォルダ内の [Advanset] — [Files] フォルダを開いて[AdminManager.exe]を選択し、[開 く] をクリックします。



【プログラムの追加】ダイアログボックスの【プログラム】の一覧に追加したプログラムファイル ([Setup] または [AdminManager]) が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。

#### 〈Quick Setup の場合〉



#### 〈AdminManager の場合〉

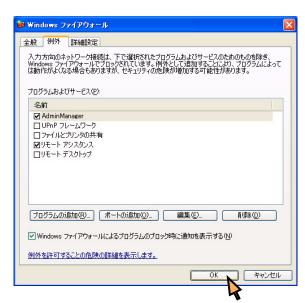


**9** 追加したプログラムファイル([Setup] または
[AdminManager])にチェックマークが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。以上で設定は
完了です。

#### 〈Quick Setup の場合〉



#### 〈AdminManager の場合〉



以上で設定は完了です。

# 索引

A	_
AdminManager	
E-Mail 受信 (POP)118	
E-Mail 送信 (SMTP)119	
General を設定する96	
IP アドレスを手動で設定87	
SNMP を設定する99	
[TCP/IP]シート90	
TCP/IP を設定する97	
[Timeout]シート91	
Web ブラウザ設定項目114	
Web ブラウザの利用111	
Web ページから設定する113	
Web ページを表示する112	
環境設定90	
起動76	
基本操作84	
コンピューターから起動する78	
自己診断印刷を実行する111	
システムステータス93	
終了80	
詳細設定95	
設定項目一覧105	
設定項目一覧表示94	
ツールバーの構成83	
~について81	
パスワード85	
プリントサーバーの初期化89	
プリントサーバーを検索する84	
プリントサーバーを再起動88	
プリンター出力ポートを設定する104	
プリンターステータス92	
メニューバーの構成82	
メール受信用機能(POP)を設定する100	
メール送信機能(SMTP)を設定する102	
APOP を使用する101	
В	
BOJ 文字列104	
C	
Configure General	
Configure Printer Port	
Configure SNMP	
Configure TCP/IP	

DHCP の設定       131         DHCP を使用する       97         Display Status       138         DNS サーバー       98
Enable Authen Trap
<b>F</b> FTP/LPD バナーを使用する97
I IPPポートで印刷
LAN インターフェース
<b>M</b> IB-II 設定項目99

	Windows 2000	
Р	IPP 印刷	59
•	LPR 印刷	56
Popup Status Monitor	コンピューターのネットワーク設定	54
オプション設定ダイアログ124	セットアップ	53
~について121	プリントサーバーの設定	55
~の起動121	ポートの追加とプリンタードライバーの	
~の表示122	インストール	56
POP サーバー名100	Windows 7, Windows Server 2008 R2	
POP パスワード100	IPP 印刷機能	28
POP プロトコルを使用する100	LPR 印刷	
POP ポート番号100	コンピューターのネットワーク設定	
POP ユーザ名	セットアップ	
PR-Port Manager のインストール8	プリントサーバーの設定	
The fort manager of 70		24
	ポートの追加とプリンタードライバーの	0.5
	インストール	25
	Windows Vista, Windows Server 2008	
Q	IPP 印刷	
Quick Setup	LPR 印刷	
QUICK Setup4	コンピューターのネットワーク設定	
	セットアップ	
	プリントサーバーの設定	35
R	ポートの追加とプリンタードライバーの	
	インストール	36
RARP を使用する97	Windows XP、Windows Server 2003	
Reset Settings to Defaults	IPP 印刷	49
Restart Print Server	LPR 印刷	
root パスワード96	コンピューターのネットワーク設定	
	セットアップ	
	プリントサーバーの設定	
	ポートの追加とプリンタードライバーの	40
S	インストール	16
	インストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
SMTP サーバー名102	WITHOUNS ファイア・フォールの設定	140
SMTP プロトコルを使用する102		
SMTP ポート番号103		
SMTP 詳細設定103	ア	
Standard TCP/IP ポートで印刷64		0.0
SysContact99	アクセスコントロール	
SysLocation	新しいパスワード	96
SysName		
oyonamo		
	力	
	• -	404
_	漢字変換出力設定	104
T		
TELNET		
Trap コミュニティ	キ	
Trap 通知先アドレス	•	400
11 ap 12/13/15 1 2/1	技術情報	129
\A/		
W		
Windows 10, Windows 8.1, Windows 8,	お除かたのと思ったともは	106
Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012	故障かな?と思ったときは	120
IPP 印刷機能	コンピューターのネットワーク設定	
LPR 印刷14	Windows 10, Windows 8.1, Windows 8,	0 44
コンピューターのネットワーク設定11	Windows Server 2012 R2, Windows Server 201	
セットアップ10	Windows 2000	
プリントサーバーの設定13	Windows 7, Windows Server 2008 R2	
	Windows Vista, Windows Server 2008	
ポートの追加とプリンタードライバーの	Windows XP、Windows Server 2003	44
インストール14		

サ	<b>/</b> \
再起動	ハードウェア仕様130
プリントサーバー88	
サブネットマスク97	
	フ
<b>.</b>	フィルタ設定 101
シ	プライマリサーバー98
受信したメールを削除する101	プリンターエミュレーション104
詳細設定101	プリントサーバー
署名103	再起動
	詳細設定 95 初期化 89
	プリントサーバーソフトウェア CD-ROM
	~について3
セ	~の起動 2
セカンダリサーバー98	プリントサーバーの設定
セットアップ	Windows 10, Windows 8.1, Windows 8,
Windows 10, Windows 8.1, Windows 8, Windows Server 2012 R2, Windows Server 201210	Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012 . 13
Windows 2000	Windows 2000         55           Windows 7, Windows Server 2008 R2         24
Windows 7, Windows Server 2008 R2	Windows Vista, Windows Server 2008
Windows Vista, Windows Server 200832	Windows XP, Windows Server 2003
Windows XP, Windows Server 200343	古いパスワード96
	プロトコル
<b>.</b>	
ソ	
送信条件 1/送信条件 2102	ホー
送信先アドレス 1/送信先アドレス 2102	ポートの追加とプリンタードライバーのインストール
送信元アドレス102	Windows 10, Windows 8.1, Windows 8,
ソフトウェア仕様130 ソフトウェアのインストール1	Windows Server 2012 R2, Windows Server 2012 . 14
<b>フラドウェアのインスドール</b>	Windows 2000         56           Windows 7, Windows Server 2008 R2         25
	Windows Vista, Windows Server 2008
	Windows XP, Windows Server 2003 46
ター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
タブサイズ104	
)	,
	$\Delta$
チ	無変換出力設定104
•	
チェック間隔103 着信チェック間隔(分)101	
	メ
	メール受信制限101
	メモリ
<del>구</del>	
デフォルトゲートウェイ97	
ナンオルトケートウェイ97	
	그
_	ユーザ設定 100
	ユーザ設定を使用する100
認証コミュニティ名99	
<b>-</b>	
ネ	ローカルタイムゾーン101
ネットワークインターフェース130	